

令和元年度

定時総会議案書

日	時	令和元年6月13日(木)午後1時30分
会	場	大分市府内町1丁目5番38号 コンパルホール文化ホール

公益社団法人 大分市シルバー人材センター

※この議案書は総会当日必ずご持参ください

シルバー人材センター 基本理念

自 主…保護や干渉を受けず自分のもの
として考えること

自 立…自分たちの力で育て行動すること

共 働…会員が共に力を合わせ働くこと

共 助…共に助け合い、力を貸し与えて
いくこと

令和元年度定時総会 次第

受 付 12時30分

表 彰 式 13時30分

総 会 13時45分～15時45分（予定）

1 開 会 の こ と ば

2 理 事 長 挨 拶

3 来 賓 祝 辞

4 議 長 選 出

5 議事録署名人選出

6 議 案 審 議

第1号議案 平成30年度事業報告について

第2号議案 平成30年度収支決算報告並びに監査報告について

第3号議案 役員を選任（案）について

7 報 告 事 項

第1号報告 平成30年度収支補正予算について

第2号報告 令和元年度事業計画について

第3号報告 令和元年度収支予算について

第4号報告 事務局長の交代について

第5号報告 公益社団法人分県シルバー人材センター連合会理事の推薦について

そ の 他

8 議 長 退 任 挨 拶

9 閉 会 の こ と ば

【役員表彰者】

※表彰対象者：役員（理事・監事）を6年以上務められ退任した会員

佐藤健次 理事8年（平成23年5月26日～令和元年6月13日）

【在籍15年会員表彰者】

※表彰対象者：平成15年7月から平成16年6月までに入会した会員

- | | | | |
|---|---------|---|---------|
| ① | 福 田 和 雄 | ⑭ | 井 下 正 |
| ② | 木 元 幸 | ⑮ | 野 末 三千久 |
| ③ | 豊 東 甫 | ⑯ | 竹 中 節 子 |
| ④ | 原 司 | ⑰ | 大 友 永 一 |
| ⑤ | 河 村 仁 信 | ⑱ | 小 野 年 則 |
| ⑥ | 衛 藤 鈴 子 | ⑲ | 甲 斐 忠 良 |
| ⑦ | 植 木 博 | ⑳ | 但 馬 重 信 |
| ⑧ | 渡 邊 静 雄 | ㉑ | 但 馬 英 子 |
| ⑨ | 黒 川 邦 彦 | ㉒ | 衛 藤 勝 市 |
| ⑩ | 宮 崎 源 吾 | ㉓ | 宮 崎 政 勝 |
| ⑪ | 白 肌 勉 | ㉔ | 吉 田 照 光 |
| ⑫ | 後 藤 和 男 | ㉕ | 阿 部 純 子 |
| ⑬ | 三 浦 光 男 | ㉖ | 小 野 暁 美 |

【地域班長歴任6年以上表彰者】

※表彰対象者：平成30年4月1日から平成31年3月31日の期間に退任された地域班長のうち、6年以上地域班長を務められた会員

No.	会員氏名	年数	期 間	地域班名
①	徳 丸 玉 夫	12年	平成19年4月1日～平成31年3月31日	津留班
②	藤 田 久 人	10年6ヶ月	平成20年1月1日～平成30年6月30日	八幡班
③	堤 洋一郎	9年	平成22年4月1日～平成31年3月31日	滝尾A班
④	神 野 和加身	6年	平成25年4月1日～平成31年3月31日	横瀬B班

第1号議案

平成30年度 事業報告について

公益社団法人大分市シルバー人材センター定款第43条第2項の規定に基づき、平成30年度事業について別紙のとおり報告し、総会の承認を求める。

令和元年6月13日

公益社団法人大分市シルバー人材センター
理事長 右 田 芳 明

1 総 括

<概 要>

大銀経済経営研究所によると平成30年度の県内経済は、前半は個人消費、生産活動ともに横ばいの動きであったが、後半は生産活動が緩やかに持ち直した。また、有効求人倍率も引き続き高水準で推移した。その結果、実質経済成長率は0.3パーセント増とプラスになる見通しである。

特に、雇用面においては大分市内の有効求人倍率が4月の1.64から1月の1.92と極めて高水準で推移しており多くの企業が従業員の不足感を訴えている。

このように比較的好調な経済情勢の中で、当センターの受注高や会員数の状況は、受注高では請負・委任が、562,640千円の受注額で前年を31,500千円ほど下回っているが、これは請負から派遣へと適正就業の取組みを強化したためであり労働者派遣事業においては、117,285千円の契約額で前年を69,700千円ほど上回り1億円を突破している。総計では679,925千円と前年を38,200千円ほど上回っており年間目標額の667,000千円に対しても12,925千円上回る事ができた。

労働者派遣事業については、本年度は累計で48社から契約を受注し249人の会員が就業しており契約額も前年度決算額を大きく上回り引き続き堅調に推移している。課題でもある請負で契約している案件の派遣への移行も順調に進んでおり、引き続きこの取組みの強化が必要である。

また、会員数は全国的にも、県下においても減少傾向にある中で全国シルバー人材センター事業協会（全シ協）においては平成30年度を初年度に平成36年度までの7年間に100万人まで会員を増やそうとする「第二次会員100万人達成計画」を提唱した。

当センターでは中期計画の目標会員数1,630人を100万人達成計画の目標会員数に定め、定時総会で提起した「1会員1名増強運動」の取組み強化等を中心に様々な取組みを進めることにより、前年度末の1,509人を141人上回る1,650人となり目標会員数を達成した。特に「1会員1名増強運動」では会員から58人の紹介がありそのうち43人に会員登録を頂き昨年の22人を21人も上回る大きな進展を見た。会員皆様のご協力に感謝申し上げますとともに引き続きこの取組みを強化して頂きたい。

就業実人員・就業率については、1,187人、71.9パーセント、これに派遣のみの就業人員を加えると1,318人、80.0パーセントと高い水準を確保している。

安全就業については、平成28年度の事故発生件数が21件と27年度までの増加傾向にピリオドを打ち減少に転ずることが出来たが、30年度は24件と再び増加しており、事故の抑制は極めて重要な課題となった。

安全委員会においては、中期計画に基づき繁忙期に入る前に安全標語やヒヤリハット体験の募集

を行い会員への注意喚起を行うとともに、計画的なパトロールとして6月から11月まで9月を除き5回実施し事故の抑制に努め、24件までに抑えることが出来た。

剪定においては前年の11件から7件と減少させたのに対し、家事援助においてはこれまでほぼゼロ件であったのが昨年の3件に続き本年度は5件の事故が発生しており、今後の件数抑制に向け部会挙げての検討、取り組みが求められる。

個別の事業としては、平成29年7月3日（月）に当センター事務所において開設した児童育成クラブは、7名の会員指導員のローテーション勤務のもと30名以上の子供たちが通所し、毎日元気な声を上げている。

また、介護保険制度の変更にともない当センターとしては介護予防日常生活支援総合事業のうち緩和した基準の訪問型サービスに参入することとし、平成30年4月1日から運用を開始したもののこれまで受注実績はない。5月にすべての地域包括支援センターに対して営業活動を実施したが効果がみられなかった。

さらに、平成27年度から地域の良好な住環境を保全するとともに安全で安心なまちづくりを推進することを目的に当シルバー人材センターと大分市との間で「空き家等の適正な管理」に関する協定を締結し取り組んできたが、本年度は見回り調査3件にとどまっている。

受注実績が伸びない要因は、対象となるお客様が市外あるいは県外に居住していることから、お客様への情報発信が困難なことが挙げられる。このようなことから、全国シルバー人材センター事業協会（全シ協）では、平成29年度に全国の拠点シルバー全てに各自治体と「空き家の適正な管理」について協定を締結し推進するよう促すとともに全シ協として全国的に宣伝活動を展開すると提起したが、効果は見られない。

また、「空き家の適正管理」の情報発信の一環として、平成28年7月より大分市の「ふるさと納税」の返礼品のメニューに「空き家の見守り管理」を採用して頂いており「ご先祖様見守りサービス」としての墓石の清掃等管理や「親孝行支援サービス」としての買い物・屋内清掃等のサービスなども併せて採用頂き、実績としては「ご先祖様見守りサービス」など3件受注している。

地域の中で輝くシルバー人材センターを目指してボランティア活動やシルバーフェスタなどを計画し、ボランティア活動では恒例の大分川花火大会の後片付けは予定通り実施し、78名の会員、職員に早朝から精力的に作業していただいた。また、シルバー啓発月間に実施した「大分いこいの道広場」清掃活動は、会員113名、職員21名、計134名の参加をいただき、気持ち良い汗を流し駅南の良好な環境維持に貢献した。

強調したいのは、各地区でのボランティア活動の取組みを地区長・班長連絡会で要請したところ、第5地区において「鶴崎踊り大会」の会場清掃活動を実施することとし、9名の会員が小石拾い等に参加して頂いた。更には、第3、4、7地区においては合同の班長会を開催する中、「ななせの

火群まつり」の清掃活動を行うことを決定していたが7月29日当日は台風接近のため、やむなく中止となったものの6名の会員が自主的に清掃活動を実施した。また、前夜祭の開会式には会員、職員がシルバーの法被姿で参加し参加者の皆さんには大いにアピールできた。

これらのボランティア活動は、多くの会員が就業する身近な地域でシルバー人材センターの活動や存在感を示すこととなり、着実にシルバーの地域活動が広がりつつあることは地域の方にも高く評価されつつあり今後も力を入れる必要がある。

また、11月11日（日）には、互助会役員及び会員ボランティア、職員等の取組みにより第3回「大分市シルバー人材センターふれあいフェスタ」をセンター事務所で開催し、抽選会、再生自転車販売、野菜・果物、会員作成の手芸品などの販売、バザーなどに地域の住民をはじめ651名が来場して大いに賑わった。その中で野菜販売ブースには障害者施設シンフォニーに昨年度に続き出店頂きコラボが再び実現した。このようにフェスタを通じての地域交流はシルバー人材センターの原点ともいふべきものであり、今後の就業開拓などにつながるものと期待し引き続き実施したい。

組織の強化に向けた取り組みのうち、職員研修はAEDの設置に伴いその操作研修を実施した。

また、新会員の接遇研修は、上期9月28日及び下期2月22日に分け実施し、会員参加は71名であり研修後は、派遣、継続事業、植木剪定、草刈りそして家事援助のブースを設けて事務局担当者による就業相談会を実施し会員の疑問や要望に対応した。

<目標数値の達成状況>

項 目	目標数値	実 績	備 考	
粗入会率（60歳以上人口に占める会員の割合：％）	1.0	1.04	達成	
会員数（人）	1,630	1,650	達成	
受注件数（請負・委任：件）	23,000	23,501	達成	
契約金額（千円）	請負・委任	585,000	562,640	未達
	派遣	82,000	117,285	達成
	計	667,000	679,925	達成
就業実人員（1年間で最低1回でも就業経験がある会員の数、派遣は派遣のみ就業会員：人）	請負・委任	1,120	1,187	達成
	派遣	230	131	未達
	計	1,350	1,318	未達
就業率（会員に対する就業実人員の割合：％）	請負・委任	68.7	71.9	達成
	請負・委任・派遣	82.8	80.0	未達
派遣就業延人員（人日）	14,810	26,300	達成	
事故件数の抑制（件）	10未満	24	未達	

<重点項目の実施状況>

I 会員の増強

1 会員の獲得を推進 入会者は29年度296名が30年度392名と96名増加

- ① 理事及び会員の口コミによる1会員1名の会員登録の呼びかけを実施。
 - ・58名の紹介をいただき43名が会員登録（昨年より21名の増加）
- ② 入会説明会を毎月10日、20日と2回実施。
 - ・29年度の参加者数518名が30年度745名と大幅に増加
- ③ 出前入会説明会を実施
 - ・佐賀関3名、野津原4名 計7名入会登録
- ④ 地元紙による新聞広告
 - ・大分合同新聞夕刊「ぶんぶん」「はちみつ情報」説明会の案内を実施
 - ・大分合同新聞他主要4紙朝刊「入会説明会の広告チラシの折り込み」
- ⑤ 団地等区域を限定して広告（団地新聞での広報） 33,000部/月
- ⑥ 地区公民館（12ヶ所）、校区公民館・自治公民館にポスター貼付の依頼、広告チラシ、パンフレット等を配置。
- ⑦ 大分県シルバー人材センター連合会主催「高齢者活躍事業」
 - ・商業施設管理者講習など3講習会 受講者のうち計30名入会登録
- ⑧ 就業開拓員2名により自治会への会員募集パンフレットの回覧依頼

2 退会者抑止に向けた取り組み 退会者は29年度256名が30年度251名と5名の減

- ① 未就業会員に対して電話での就業意思の確認及び就業斡旋を実施。
 - ・6月と9月に実施 約400名の会員に電話連絡
- ② 求人情報を「事務局だより」に掲載、HPで求人情報を随時提供

II 財政基盤の確立（新規事業の開拓、既存事業の拡充） 派遣契約の大幅な増加

- ① 就業開拓員2名による営業活動強化
- ② 既存契約を派遣契約への切り替え実施
- ③ ハローワーク及び関係機関との連携を強化。
 - ・ハローワーク窓口にパンフレット、会員募集チラシの配置依頼
 - ・10/18、11/28 シニア対象合同企業説明会にブース設置（大分県シニア雇用研究会主催）
 - ・生涯現役応援セミナーにてシルバー事業の説明（大分県雇用労働政策課主催）
- ④ リピート率向上のためDM送付

III 安心安全な就業環境の確立強化

- ① 安全衛生委員会の設置
 - ・ 2 / 14、3 / 27委員会開催 2回開催
- ② 安全委員会の活動強化
 - ・ 4 / 24、8 / 23、1 / 11、3 / 20 4回開催
 - ・ 注意喚起のために、集中期の前に安全標語、ヒヤリハット事例を募集
 - ・ 安全ニュースを適宜発行し、安全意識の高揚を図った。
 - ・ 安全パトロールの計画的実施 6 / 21、7 / 20、8 / 23、10 / 25、11 / 29 計5回実施
- ③ 草刈り部会は事故防止のため安全就業について班長研修会実施

IV 組織力の強化

1 事務局体制

- ① 職員の正職員化により業務執行の継続性と効率化を図った。
 - ・ 平成30年4月1日付で1名任用 正職員7名体制

2 職群班部会

- ① 新任班長研修の実施
 - ・ 3 / 26 剪定新班長 2名
- ② 女性部会、除草部会等新たな部会の設立
 - ・ 草取り部会 役員の選任、連絡網の整備 1 / 30連絡会開催

3 会員の意識改革

- ① 新入会員に対して接遇研修の実施
 - ・ 9 / 28 10:00~11:00 SC第1会議室 新入会員38名参加
 - ・ 2 / 22 10:00~11:00 SC第1会議室 新入会員33名参加

* 研修会後に未就業会員の就業相談を実施

4 地域班の充実強化

- ① 地区長招集による地区班長会の実施
 - ・ 7 / 4 5地区班長会 鶴崎公民館
 - ・ 7 / 5 3・4・7地区合同地区班長会 植田公民館
- ② 各地区班でボランティア活動を実施
 - ・ 7 / 28、29 3・4・7地区合同 「ななせの火群まつり」
台風により中止となったが、7 / 28開会式16名、7 / 29前夜祭のゴミ拾いに自発的に
会員6名参加
 - ・ 8 / 6 1・2地区「大分川花火大会の後片付け」 職員、会員78名参加
 - ・ 8 / 17 5地区「鶴崎踊り大会会場清掃活動」 会員12名参加
 - ・ 11 / 25 「大分いこいの道広場清掃活動」 職員、会員134名参加

2 受注の状況

1. 請負・委任に係る事業

項目／年度	H30年度	H29年度	増 減		備 考
			(件数・金額)	(%)	
○受注件数 (件)	23,501	23,183	318	1.4	
① 技 術 群	57	117	▲ 60	▲ 51.3	自動車運転:61減
② 技 能 群	3,933	4,055	▲ 122	▲ 3.0	剪定:139減
③ 事 務 群	300	281	19	6.8	
④ 管 理 群	713	785	▲ 72	▲ 9.2	商品管理:110減
⑤ 折衝外交群	49	60	▲ 11	▲ 18.3	配達:16減
⑥ 一般作業群	5,465	5,594	▲ 129	▲ 2.3	調理・食品:61減/屋内清掃:39減/屋内雑役:60増
⑦ サービス群	12,984	12,291	693	5.6	軽度:758増/家事援助:57減
○受注金額(千円)	562,640	594,208	▲ 31,568	▲ 5.3	
① 技 術 群	5,088	14,526	▲ 9,438	▲ 65.0	自動車運転:9,537減
② 技 能 群	140,297	137,433	2,864	2.1	剪定:3,800増
③ 事 務 群	8,525	9,412	▲ 887	▲ 9.4	整理事務:970減
④ 管 理 群	91,782	97,937	▲ 6,155	▲ 6.3	建物管理:4,104増/商品管理:11,678減
⑤ 折衝外交群	8,175	10,370	▲ 2,195	▲ 21.2	配達:2,248減
⑥ 一般作業群	253,595	273,823	▲ 20,228	▲ 7.4	屋内雑役:10,220増/各種整理:10,101減/屋内清掃:9,836減/調理食品:9,420減
⑦ サービス群	55,178	50,707	4,471	8.8	軽度:2,743増/身障者福祉:3,786増/高齢者福祉:3,056減

2. 派遣に係る事業

項目／年度	H30年度	H29年度	増 減	増減率(%)	備 考
契約金額 (千円)	117,285	47,564	69,721	146.6	過去最大1億円を突破
就業実人員 (人)	249	112	137	122.3	派遣のみ就業者は131人
就業延人員(人日)	26,300	10,156	16,144	159.0	補助金交付基準数値

3 会員等の状況

項目／年度	H30年度	H29年度	増 減		備 考
			(人)	(%)	
○会員総数 (人)	1,650	1,509	141	9.3	過去最多、目標の1,630を上回る
┌※男性	1,080	1,004	76	7.6	
└※女性	570	505	65	12.9	女性会員比率は34.5%
┌※60歳代	548	577	▲ 29	▲ 5.0	60歳代は減少傾向
└※70歳以上	1,102	932	170	18.2	70歳代以上は66.8%
○入会者 (人)	392	296	96	32.4	入会者は96人増加、退会者も抑制できたため141人の増員を達成
○退会者 (人)	251	256	▲ 5	▲ 2.0	
※入・退会増減	141	40			
○就業実人員(人)	1,187	1,190	▲ 3	▲ 0.3	ほぼ前年並み、請負から派遣へ移行
○就業率 (%)	71.9	78.9		▲ 7.0	会員数の伸びが大きく就業率は低下
○就業実人員 (派遣のみ含む)	1,318	1,302	16	1.2	派遣のみは131人
○就業率 (派遣含む)	80.0	86.3		▲ 6.3	就業実人員の伸びを会員数の伸びが上回り就業率は低下

■説明資料 ①受注実績の増加した職群・職種

(単位：千円)

職 群	職 種	H30年度	H29年度	増 減		備 考
				(金額)	(%)	
1 技 術	各種講座等の指導	437	415	22	5.3	
1 技 術	その他の教育指導	288	202	86	42.6	
2 技 能	左官・ブロック・タイル	139		139	皆増	
2 技 能	内装工事	39		39	皆増	
2 技 能	表具・表装作業	1,111	782	329	42.1	
2 技 能	剪定・運搬処理(造園工事含む)	<u>131,086</u>	127,286	<u>3,800</u>	3.0	剪定は過去最高
2 技 能	縫製作業	209	21	188	895.2	※
2 技 能	その他の技能作業	287	237	50	21.1	
2 技 能	各種組立加工	3,683	3,310	373	11.3	
2 技 能	自転車再生	2,109	2,023	86	4.3	
2 技 能	文書等作成事務	7		7	皆増	
3 事 務	その他の事務	1,412	1,351	61	4.5	
3 事 務	集計事務	346	333	13	3.9	
4 管 理	建物管理	<u>69,835</u>	65,731	<u>4,104</u>	6.2	この10年で最高
4 管 理	駐車場管理	12,376	11,269	1,107	9.8	
4 管 理	その他の管理・監視	3,416	2,502	914	36.5	
5 折衝・外交	検針	448	416	32	7.7	
5 折衝・外交	その他の外務関係	66	45	21	46.7	
6 一般作業	屋外清掃作業	18,889	18,536	353	1.9	
6 一般作業	草取り	<u>36,056</u>	34,663	1,393	4.0	草取りは過去最高
6 一般作業	草刈り	<u>46,771</u>	44,604	2,167	4.9	草刈りは過去最高
6 一般作業	土木作業	1		1	皆増	
6 一般作業	農林・水産	3,515	3,115	400	12.8	
6 一般作業	荷造・運搬作業	400	22	378	1,718.2	※
6 一般作業	包装・梱包作業	820	542	278	51.3	※
6 一般作業	屋内雑役作業	<u>19,263</u>	9,043	<u>10,220</u>	113.0	※過去最高
6 一般作業	その他の屋内作業	4,263	3,118	1,145	36.7	
7 サービス	身障者等福祉サービス	10,914	7,128	<u>3,786</u>	53.1	※
7 サービス	その他の福祉サービス	2,226	2,139	87	4.1	
7 サービス	育児援助サービス	3,267	3,194	73	2.3	
7 サービス	介護予防・生活支援事業	<u>21,715</u>	18,972	2,743	14.5	右肩上がり
7 サービス	接待サービス	1,452	297	1,155	388.9	
増収	職群・職種 合計	396,846	361,296	35,550	9.8	

■説明資料 ②受注実績の減少した職群・職種

(単位：千円)

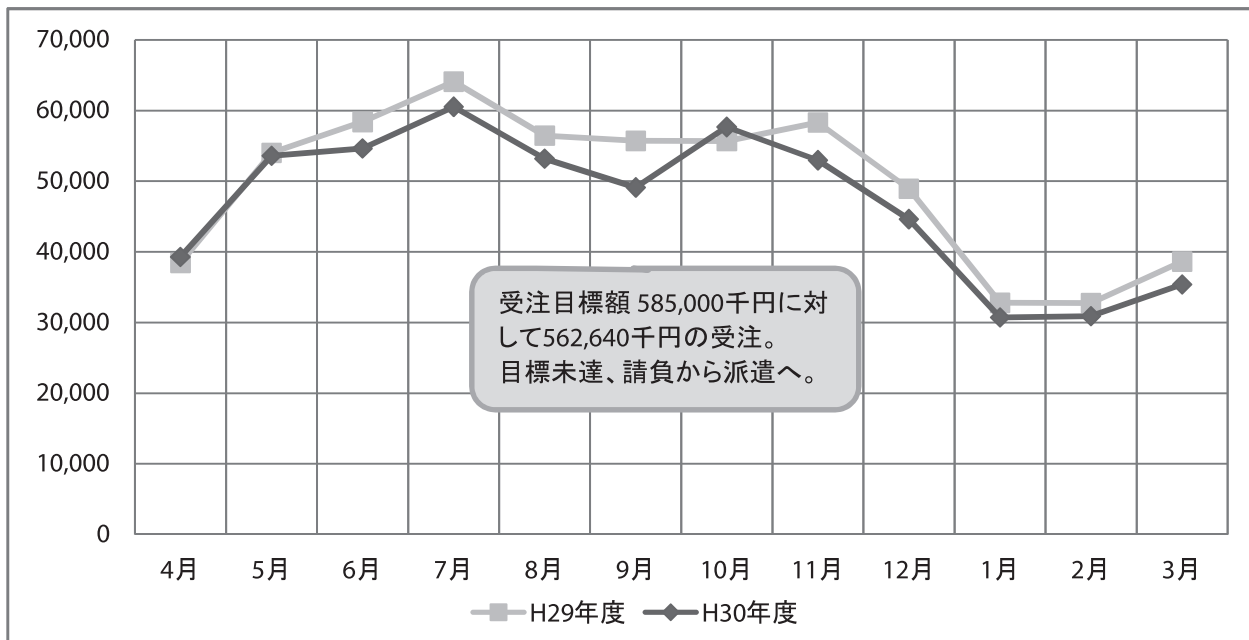
職 群	職 種	H30年度	H29年度	増 減		備 考
				(金額)	(%)	
1 技 術	各種教師講師	211	218	▲ 7	▲ 3.2	
1 技 術	各種自動車の運転	4,110	13,646	▲ 9,536	▲ 69.9	※派遣へ移行
1 技 術	免許を必要とする特殊技術	42	44	▲ 2	▲ 4.5	
2 技 能	大工仕事	1,543	2,223	▲ 680	▲ 30.6	
2 技 能	ワープロ		20	▲ 20	皆減	
2 技 能	食品関係製造加工、包装等	91	1,531	▲ 1,440	▲ 94.1	※
3 事 務	整理事務	2,204	3,174	▲ 970	▲ 30.6	
3 事 務	毛筆・筆耕事務	4,555	4,555	0	0.0	
4 管 理	スポーツ施設管理	2,040	2,416	▲ 376	▲ 15.6	
4 管 理	遊戯施設管理		227	▲ 227	皆減	
4 管 理	商品管理	4,115	15,792	▲ 11,677	▲ 73.9	※派遣へ移行
5 折衝・外交	配達	7,661	9,909	▲ 2,248	▲ 22.7	
6 一般作業	屋外雑役作業	16,723	20,438	▲ 3,715	▲ 18.2	
6 一般作業	各種技能屋外補助作業		2,599	▲ 2,599	皆減	
6 一般作業	その他の屋外作業	5,706	6,273	▲ 567	▲ 9.0	
6 一般作業	屋内清掃作業	32,785	42,621	▲ 9,836	▲ 23.1	
6 一般作業	各種整理作業	3,778	13,879	▲ 10,101	▲ 72.8	※サンリブ派遣移行
6 一般作業	調理・食品関係作業	64,576	73,996	▲ 9,420	▲ 12.7	派遣へ移行
6 一般作業	各種検査補助作業	50	374	▲ 324	▲ 86.6	※
7 サービス	高齢者福祉サービス	2,663	5,718	▲ 3,055	▲ 53.4	※
7 サービス	家事援助サービス	12,663	12,864	▲ 201	▲ 1.6	
7 サービス	児童等福祉サービス	278	386	▲ 108	▲ 28.0	
7 サービス	その他のサービス		9	▲ 9	皆減	
減収	職群・職種 合計	165,794	232,912	▲ 67,118	▲ 28.8	

■説明資料 ③事業実績 各月推移

1. 請負・委任に係る事業

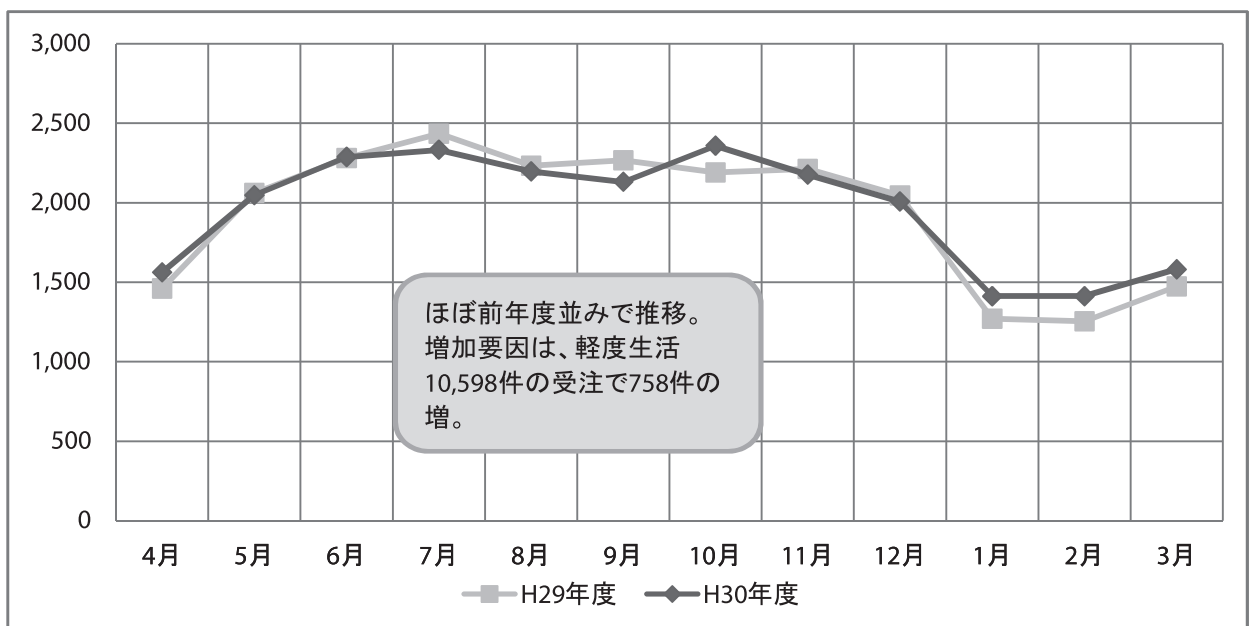
○受注金額（全体／単位：千円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H30年度	39,287	53,604	54,660	60,517	53,207	49,095	57,655	52,943	44,610	30,744	30,908	35,410	562,640
H29年度	38,421	54,008	58,376	64,092	56,451	55,715	55,687	58,303	48,938	32,797	32,783	38,637	594,208
増減	866	▲404	▲3,716	▲3,575	▲3,244	▲6,620	1,968	▲5,360	▲4,328	▲2,053	▲1,875	▲3,227	▲31,568



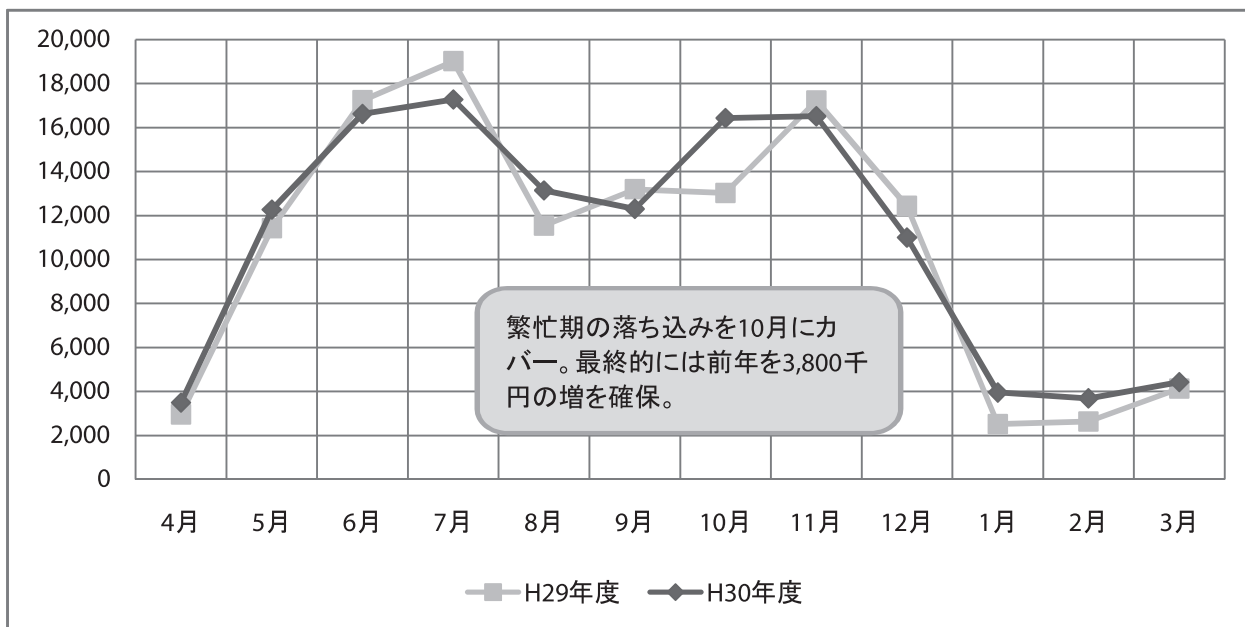
○受注件数（全体／単位：件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H30年度	1,562	2,047	2,287	2,332	2,196	2,131	2,358	2,176	2,007	1,412	1,412	1,581	23,501
H29年度	1,460	2,062	2,281	2,434	2,233	2,267	2,191	2,212	2,046	1,269	1,254	1,474	23,183
増減	102	▲15	6	▲102	▲37	▲136	167	▲36	▲39	143	158	107	318



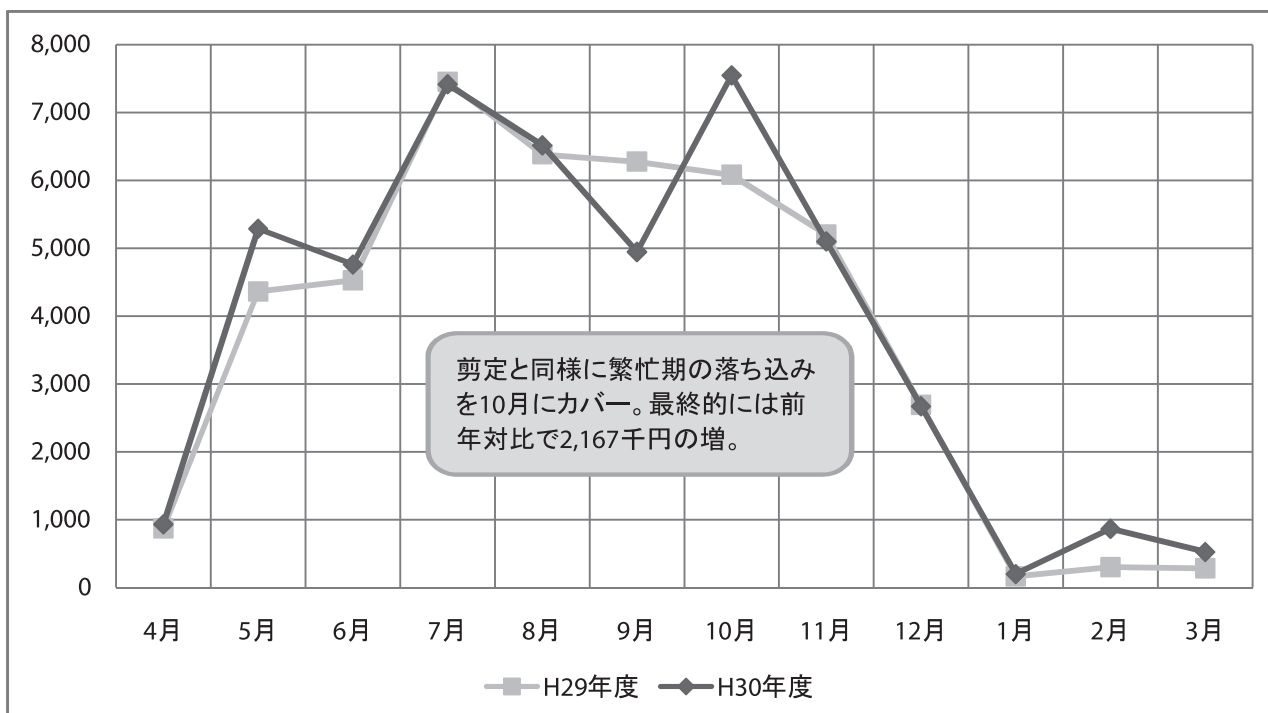
○剪定・運搬処理 受注金額（単位：千円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H30年度	3,485	12,271	16,621	17,279	13,140	12,303	16,439	16,517	10,997	3,944	3,677	4,413	131,086
H29年度	2,954	11,421	17,230	19,013	11,538	13,191	13,023	17,224	12,430	2,512	2,628	4,122	127,286
増減	531	850	▲ 609	▲ 1,734	1,602	▲ 888	3,416	▲ 707	▲ 1,433	1,432	1,049	291	3,800



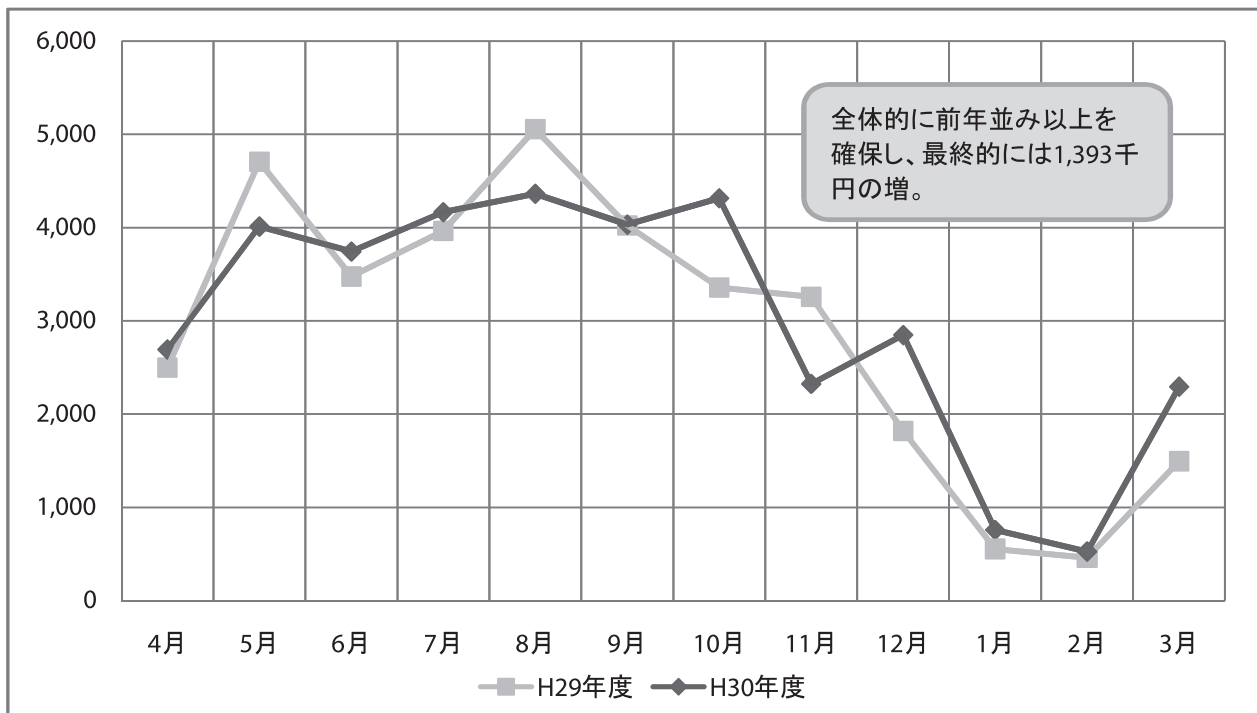
○草刈り・運搬処理 受注金額（単位：千円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H30年度	935	5,287	4,760	7,414	6,514	4,946	7,544	5,100	2,673	203	868	527	46,771
H29年度	872	4,363	4,528	7,449	6,383	6,276	6,083	5,202	2,692	167	303	286	44,604
増減	63	924	232	▲ 35	131	▲ 1,330	1,461	▲ 102	▲ 19	36	565	241	2,167



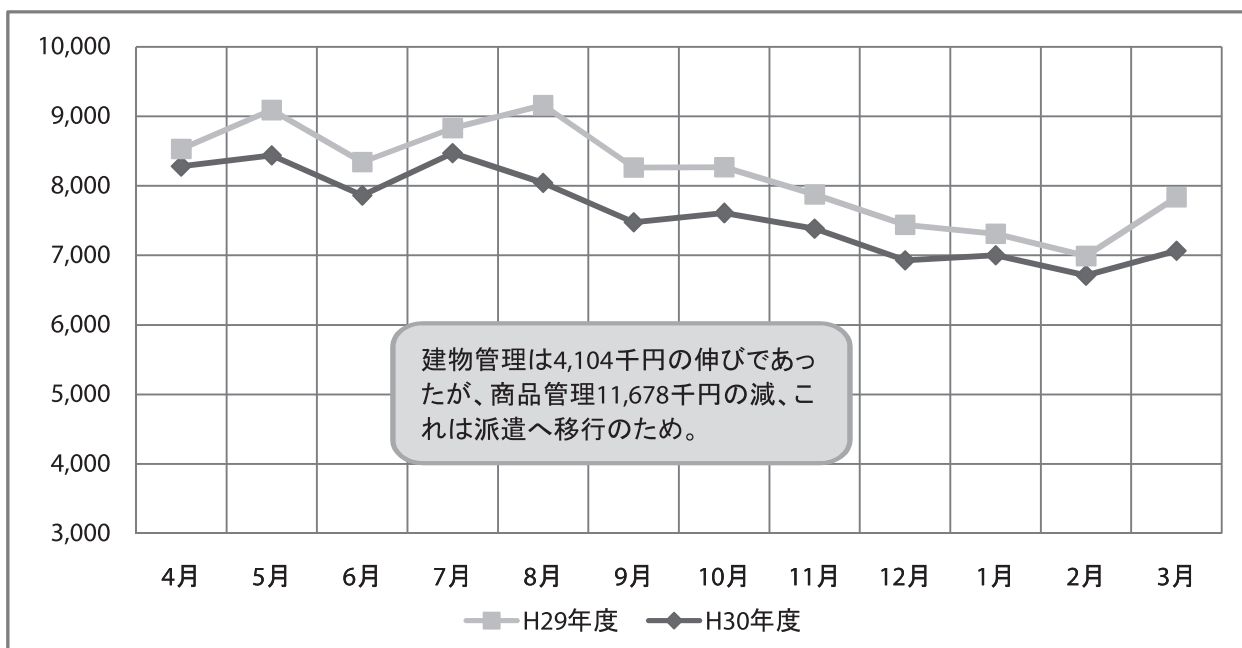
○草取り 受注金額（単位：千円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H30年度	2,692	4,010	3,742	4,165	4,361	4,027	4,314	2,323	2,847	757	525	2,293	36,056
H29年度	2,499	4,706	3,475	3,965	5,055	4,022	3,356	3,258	1,819	554	460	1,494	34,663
増減	193	▲ 696	267	200	▲ 694	5	958	▲ 935	1,028	203	65	799	1,393



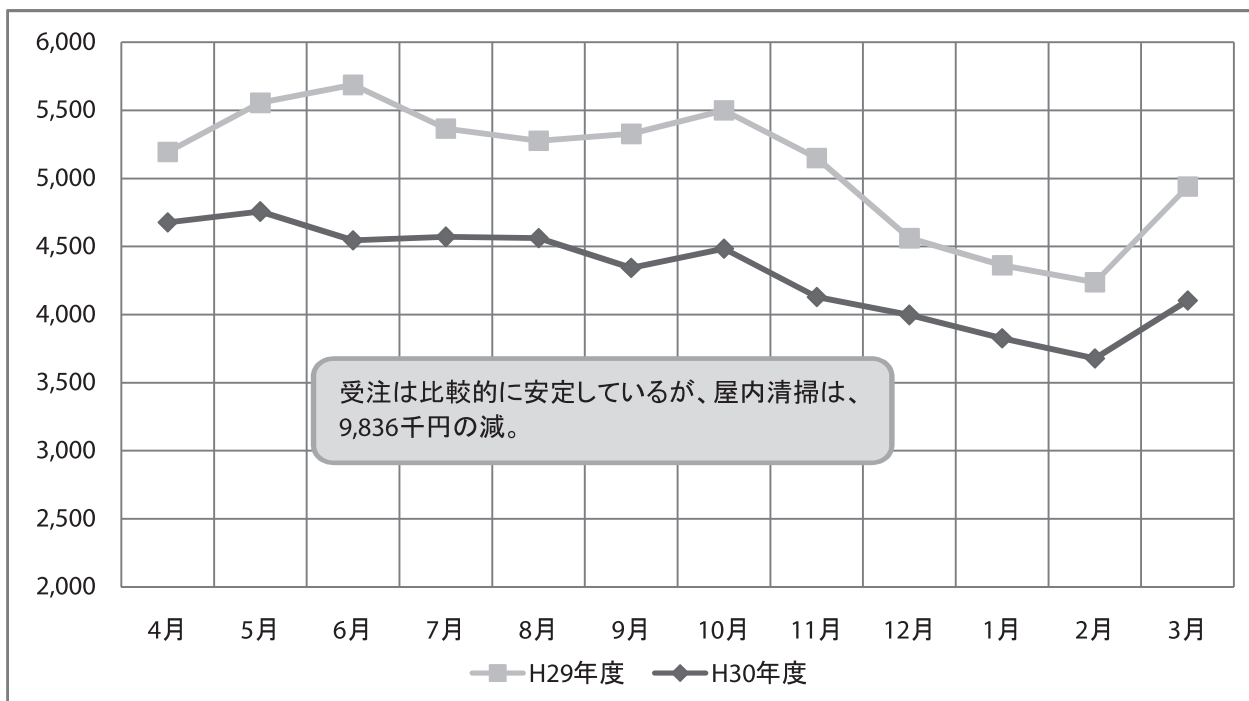
○建物・商品・駐車場等管理業務 受注金額（単位：千円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H30年度	8,279	8,439	7,861	8,469	8,042	7,477	7,607	7,384	6,928	7,001	6,710	7,065	91,262
H29年度	8,531	9,090	8,342	8,829	9,162	8,263	8,268	7,877	7,440	7,310	6,991	7,834	97,937
増減	▲ 252	▲ 651	▲ 481	▲ 360	▲ 1,120	▲ 786	▲ 661	▲ 493	▲ 512	▲ 309	▲ 281	▲ 769	▲ 6,675



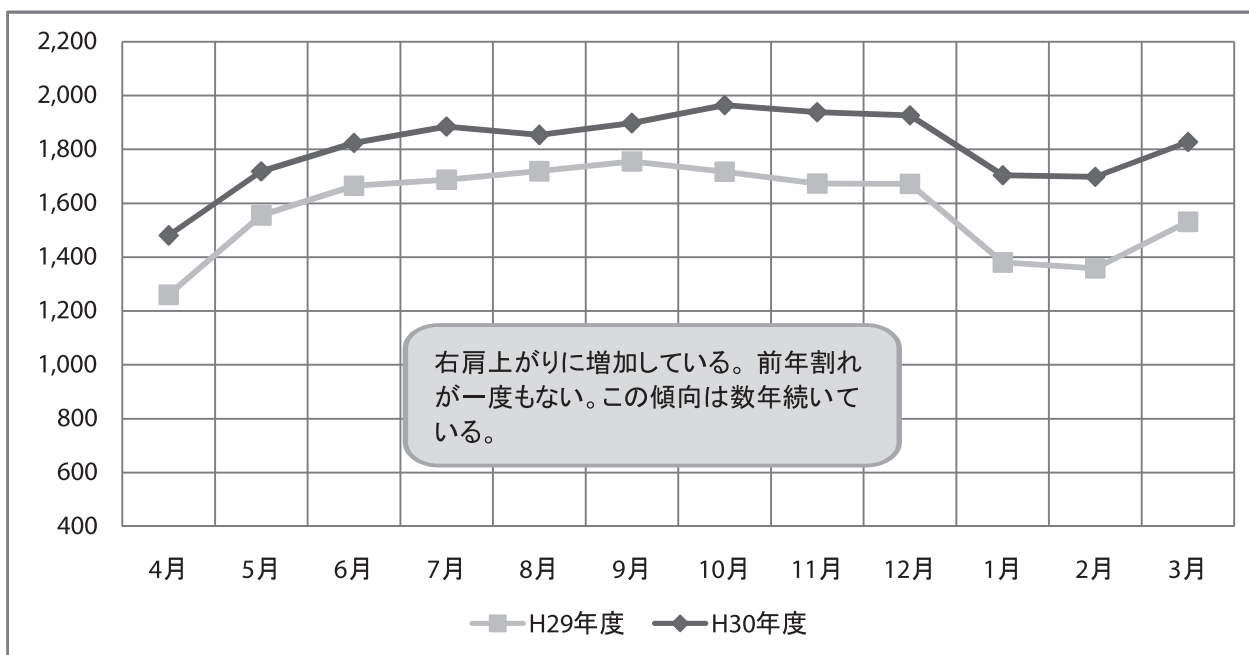
○屋内・屋外清掃業務 受注金額（単位：千円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H30年度	4,678	4,756	4,546	4,570	4,562	4,344	4,485	4,130	3,997	3,826	3,678	4,103	51,675
H29年度	5,194	5,555	5,687	5,366	5,277	5,327	5,500	5,149	4,561	4,362	4,238	4,941	61,157
増減	▲ 516	▲ 799	▲ 1,141	▲ 796	▲ 715	▲ 983	▲ 1,015	▲ 1,019	▲ 564	▲ 536	▲ 560	▲ 838	▲ 9,482



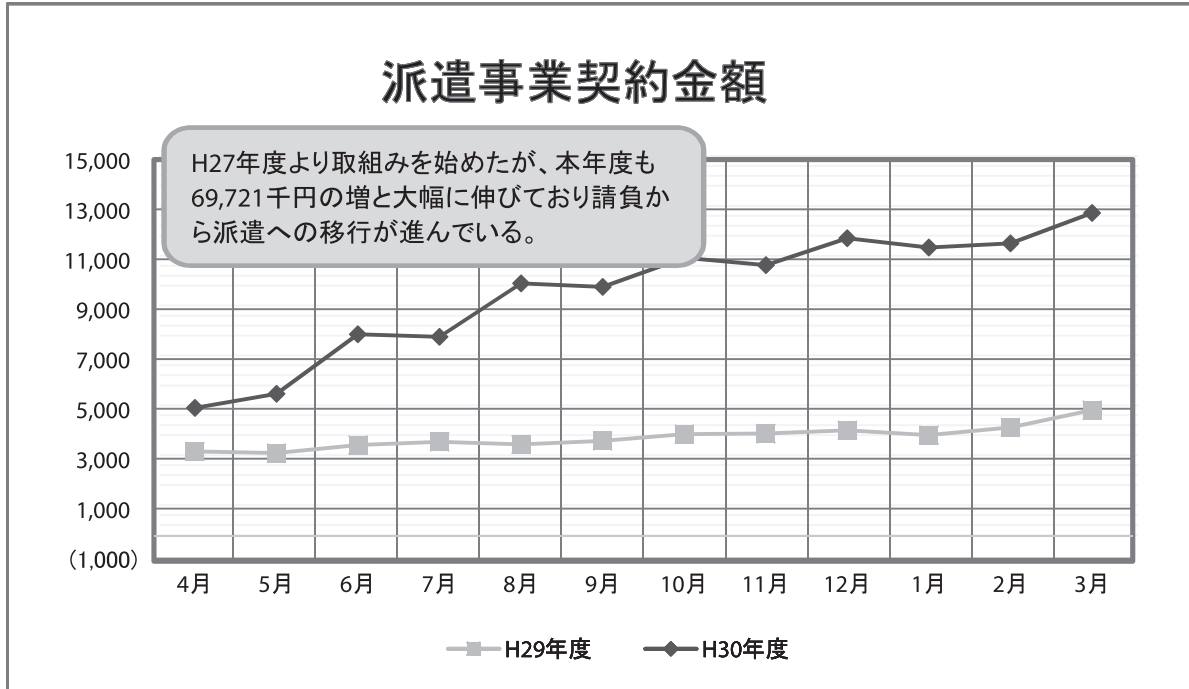
○軽度＝介護予防・生活支援業務 受注金額（単位：千円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H30年度	1,480	1,718	1,824	1,885	1,853	1,897	1,964	1,938	1,926	1,704	1,698	1,828	21,715
H29年度	1,260	1,555	1,665	1,687	1,719	1,755	1,717	1,673	1,672	1,380	1,358	1,531	18,972
増減	220	163	159	198	134	142	247	265	254	324	340	297	2,743



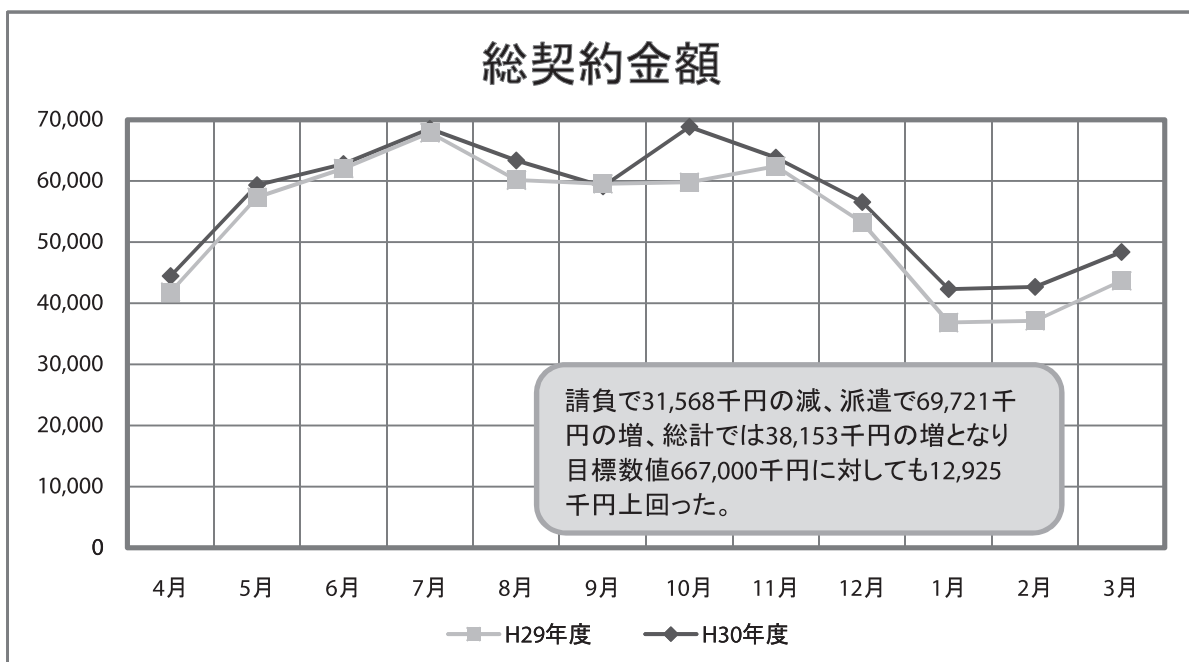
2. 派遣に係る事業（契約額 単位：千円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H30年度	5,142	5,700	8,088	7,992	10,137	9,989	11,163	10,863	11,946	11,572	11,738	12,955	117,285
H29年度	3,401	3,328	3,647	3,781	3,678	3,825	4,086	4,112	4,246	4,053	4,360	5,047	47,564
増減	1,741	2,372	4,441	4,211	6,459	6,164	7,077	6,751	7,700	7,519	7,378	7,908	69,721



3. 総契約額（請負・委任・派遣の総計 単位：千円）

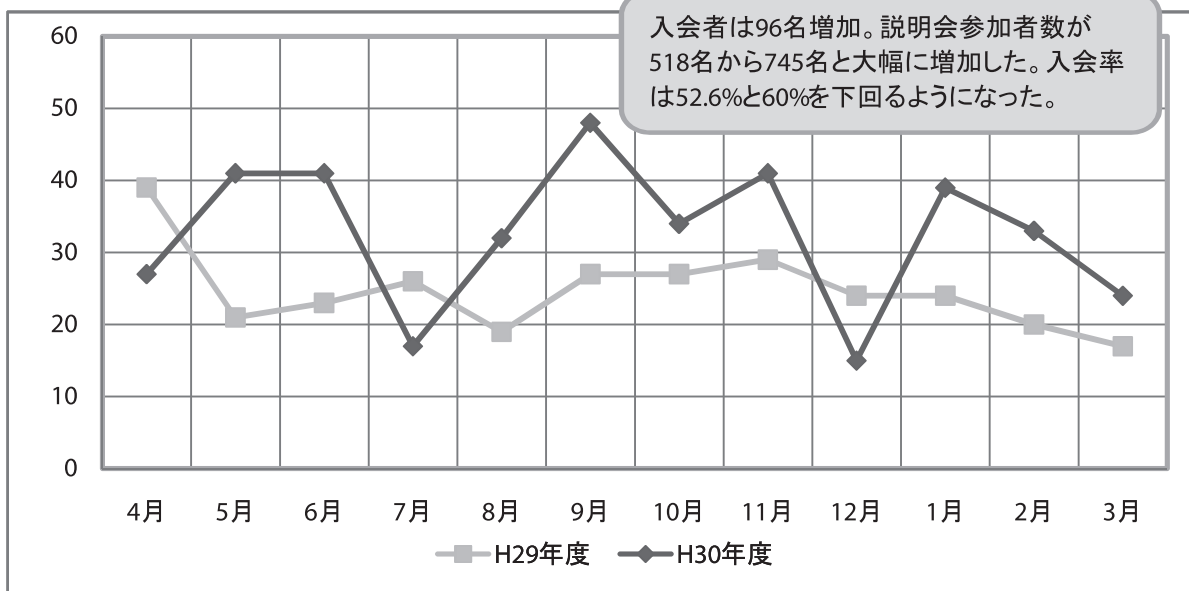
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H30年度	44,429	59,304	62,748	68,509	63,344	59,084	68,818	63,806	56,556	42,316	42,646	48,365	679,925
H29年度	41,822	57,336	62,023	67,873	60,129	59,540	59,773	62,415	53,184	36,850	37,143	43,684	641,772
増減	2,607	1,968	725	636	3,215	▲ 456	9,045	1,391	3,372	5,466	5,503	4,681	38,153



4. 入退会の状況

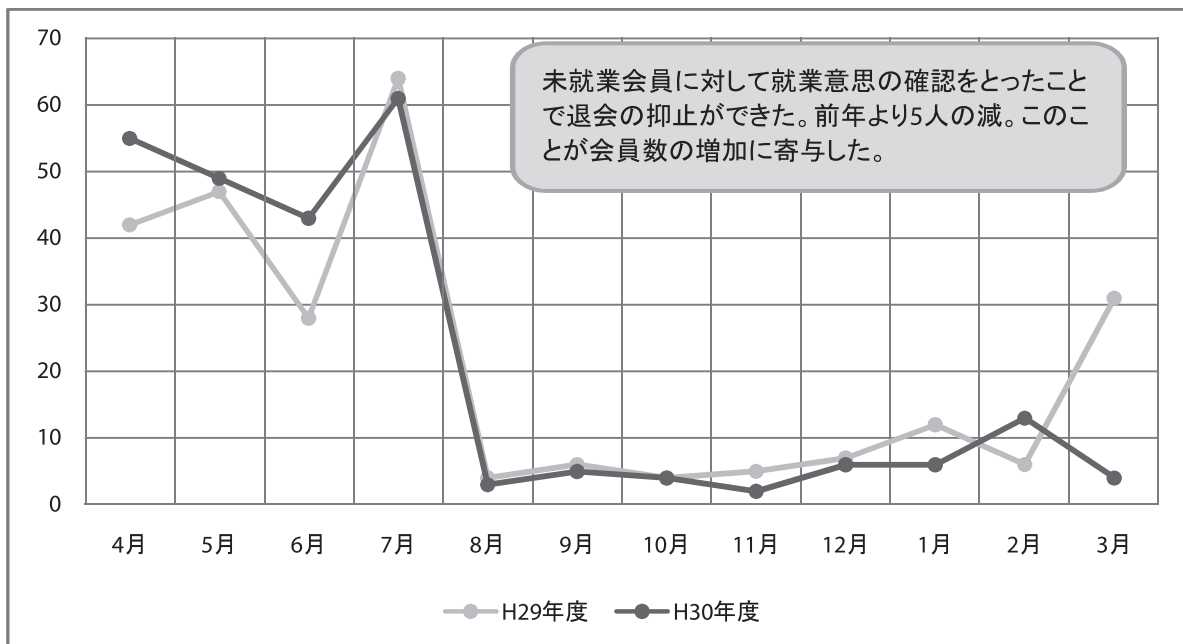
○入会者数の推移（単位：人）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H30年度	27	41	41	17	32	48	34	41	15	39	33	24	392
H29年度	39	21	23	26	19	27	27	29	24	24	20	17	296
増減	▲ 12	20	18	▲ 9	13	21	7	12	▲ 9	15	13	7	96



○退会者数の推移（単位：人）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H30年度	55	49	43	61	3	5	4	2	6	6	13	4	251
H29年度	42	47	28	64	4	6	4	5	7	12	6	31	256
増減	13	2	15	▲ 3	▲ 1	▲ 1	0	▲ 3	▲ 1	▲ 6	7	▲ 27	▲ 5

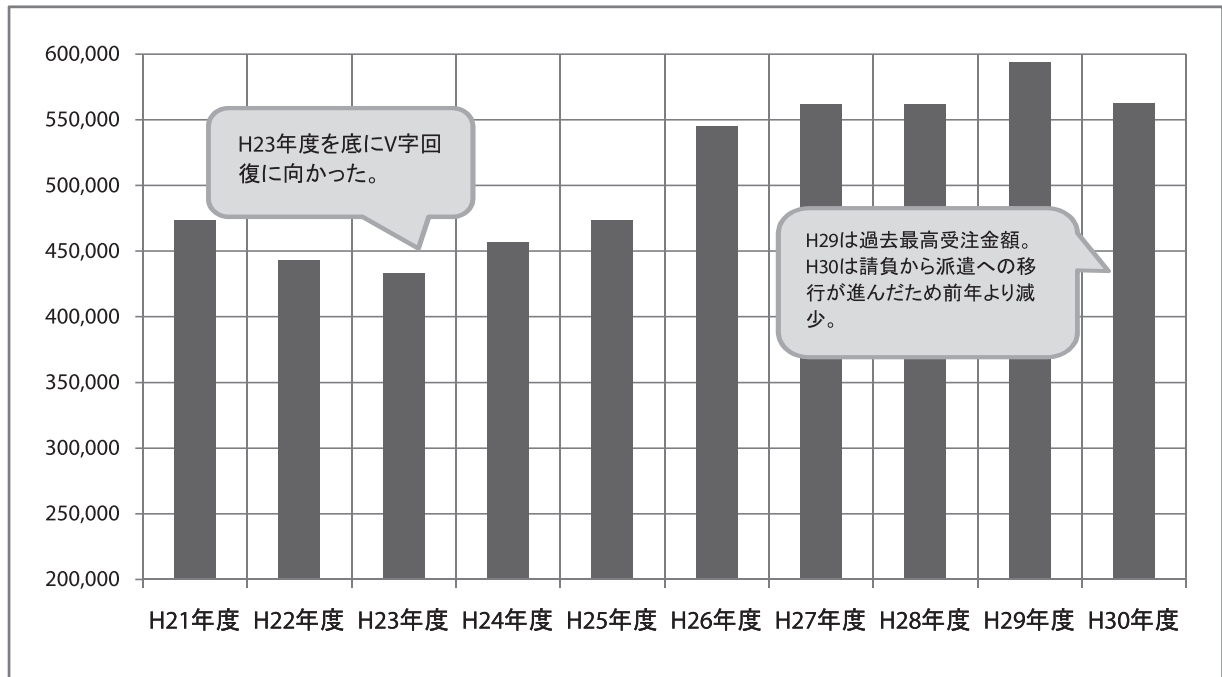


■説明資料④ 直近10年 各種事業実績 (単位：千円、件、人)

1. 請負・委任に係る事業

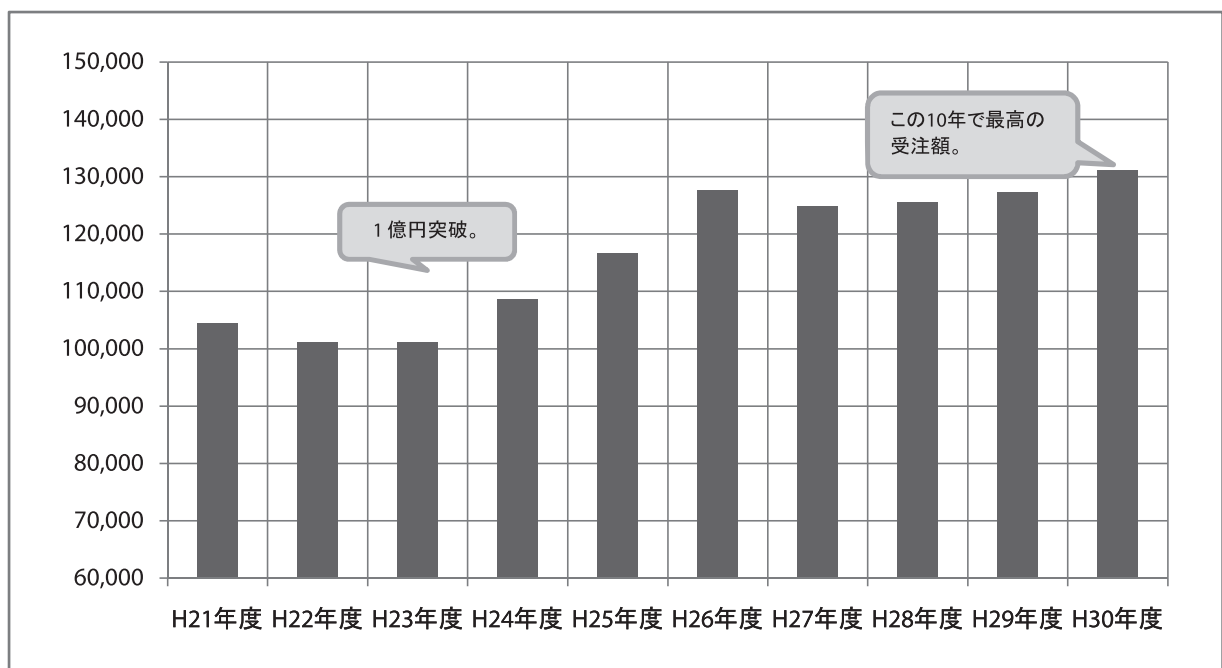
○受注金額の推移

H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
473,410	443,116	433,241	457,172	473,397	545,563	561,700	561,931	594,208	562,640



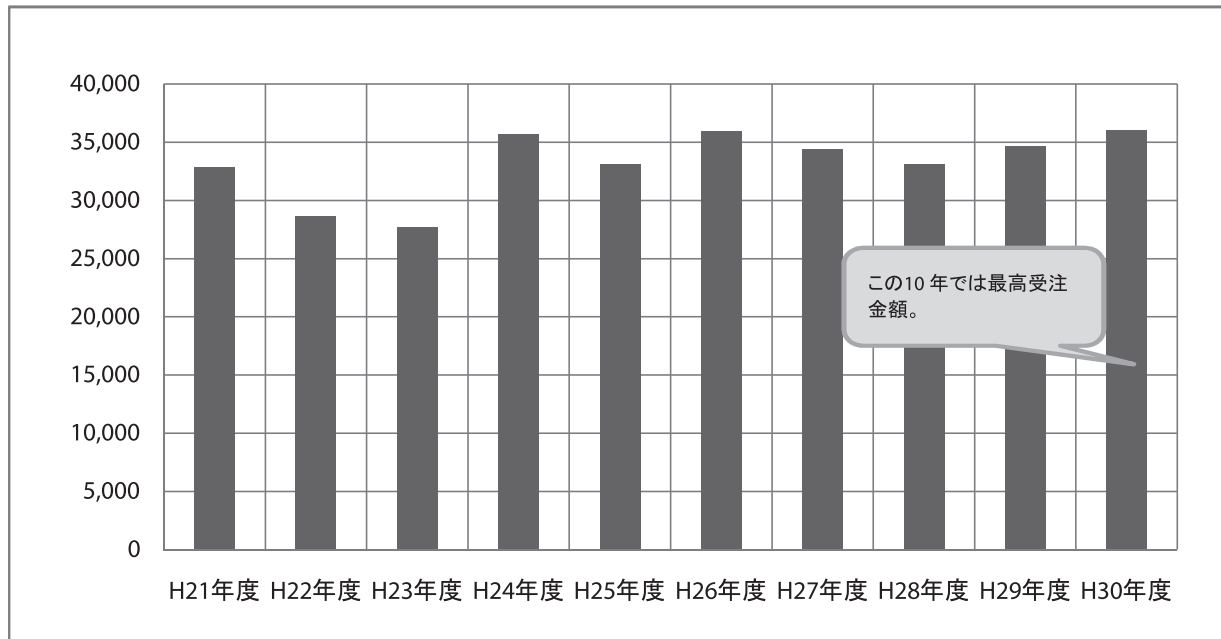
○剪定・運搬処理 受注金額の推移

H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
104,453	101,073	101,151	108,736	116,557	127,580	124,776	125,510	127,286	131,086



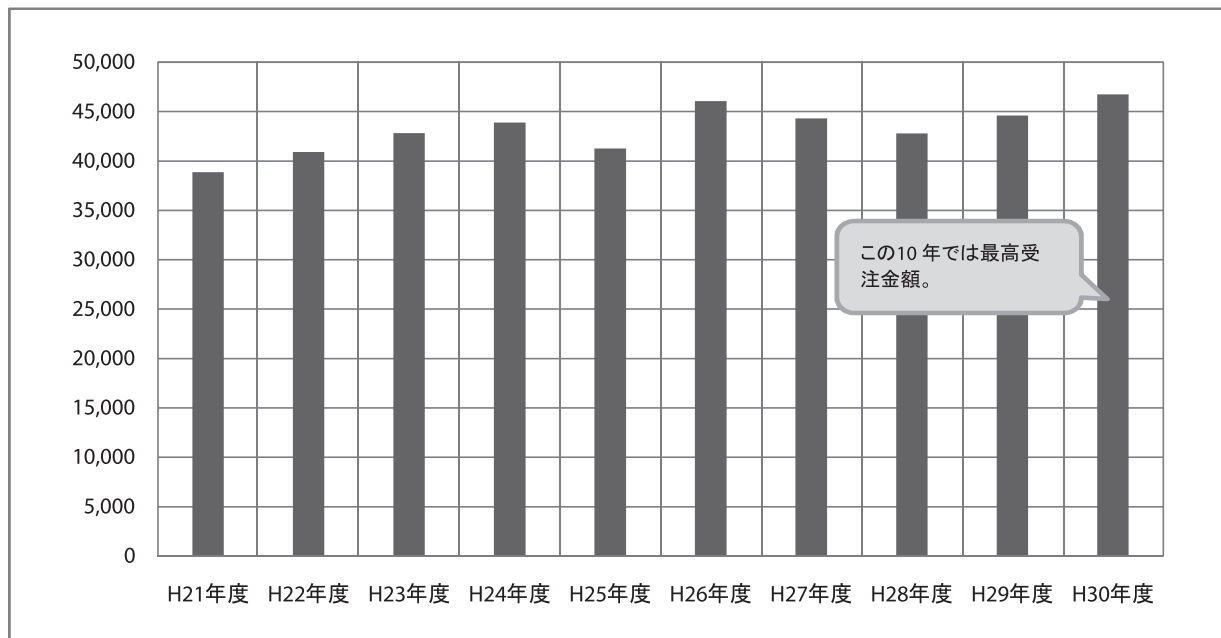
○草取り 受注金額の推移

H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
32,875	28,666	27,753	35,699	33,123	35,947	34,437	33,114	34,663	36,056



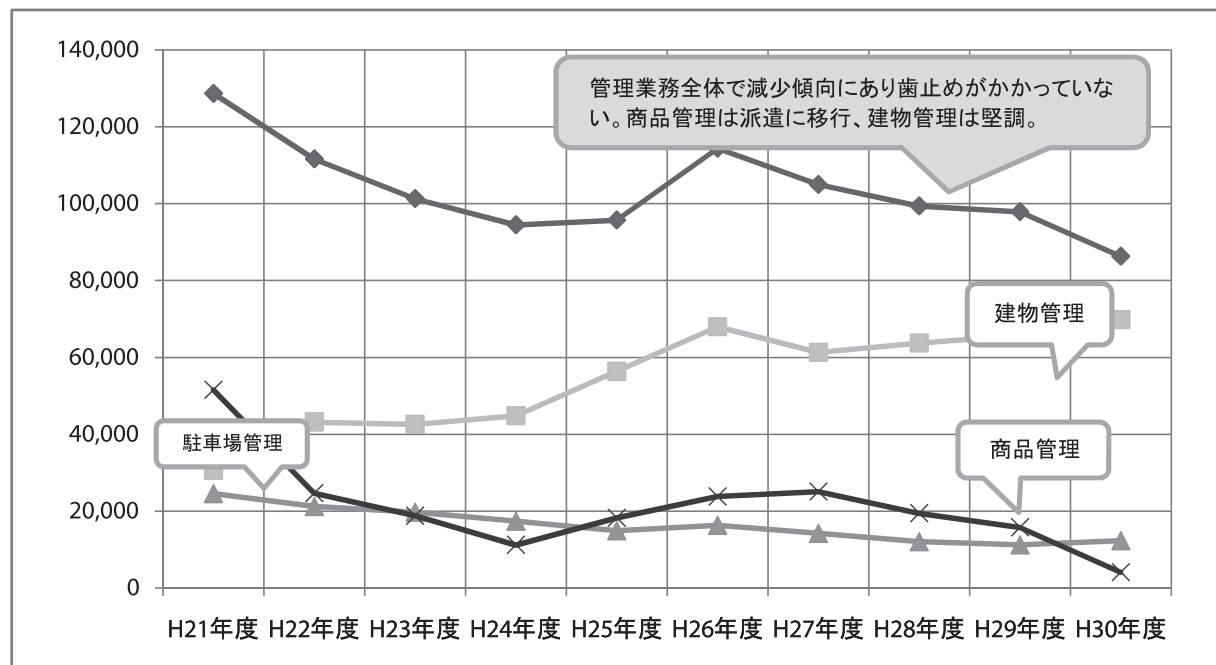
○草刈り 受注金額の推移

H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
38,875	40,907	42,850	43,898	41,290	46,064	44,337	42,797	44,604	46,771



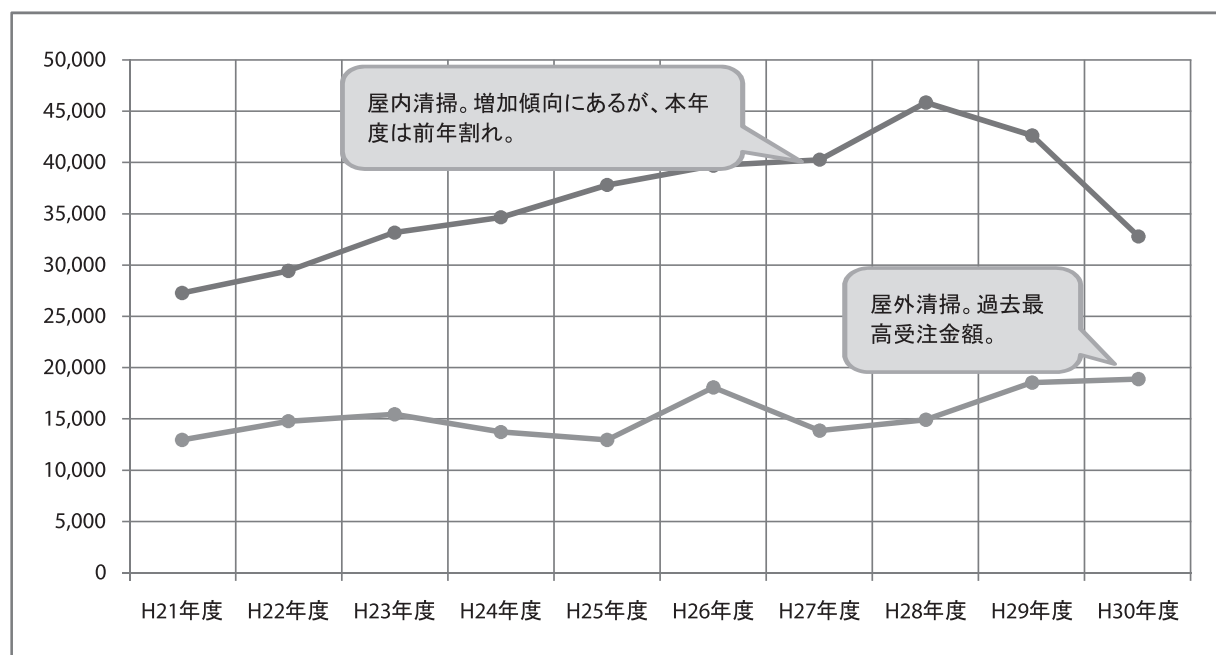
○建物・商品・駐車場等管理業務 受注金額の推移

	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
全体	128,709	111,645	101,332	94,493	95,734	114,402	104,995	99,408	97,937	86,326
うち建物	30,618	43,228	42,616	44,843	56,406	68,014	61,376	63,754	65,731	69,835
うち駐車場	24,596	21,245	19,760	17,410	14,959	16,365	14,263	12,088	11,269	12,376
うち商品	51,570	24,700	18,810	11,228	18,262	23,810	25,081	19,468	15,792	4,115



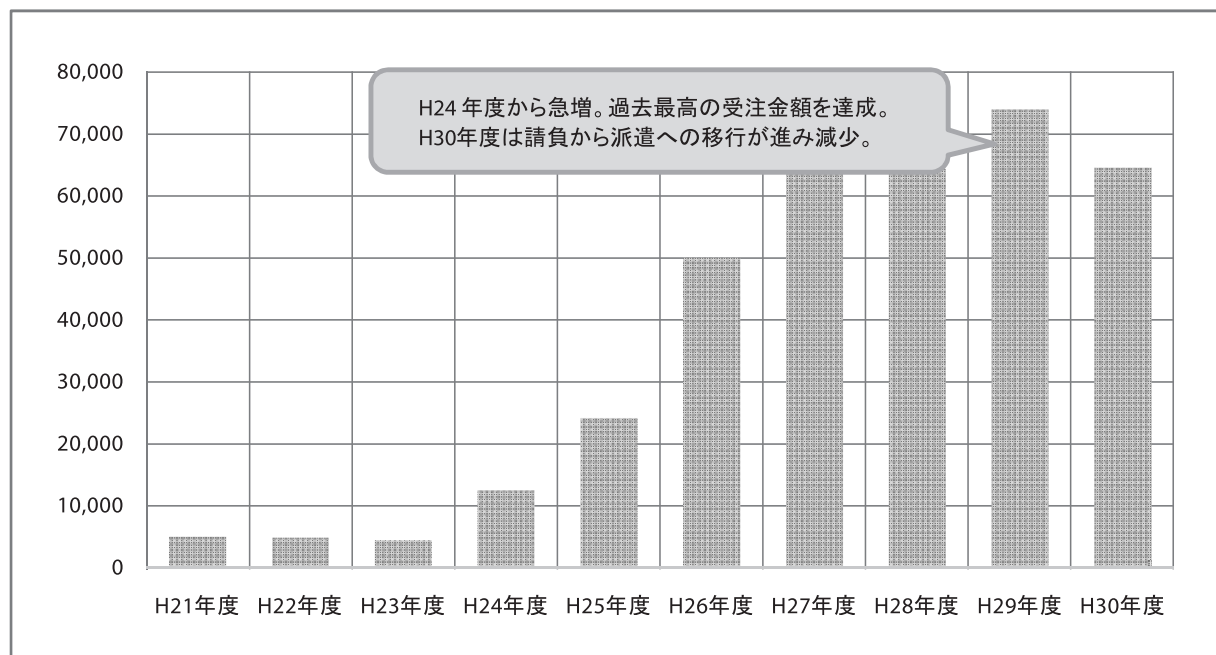
○屋外・屋内・清掃業務 受注金額の推移

	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
屋外	12,954	14,779	15,463	13,726	12,961	18,076	13,857	14,918	18,536	18,889
屋内	27,276	29,426	33,159	34,653	37,802	39,687	40,260	45,836	42,621	32,785



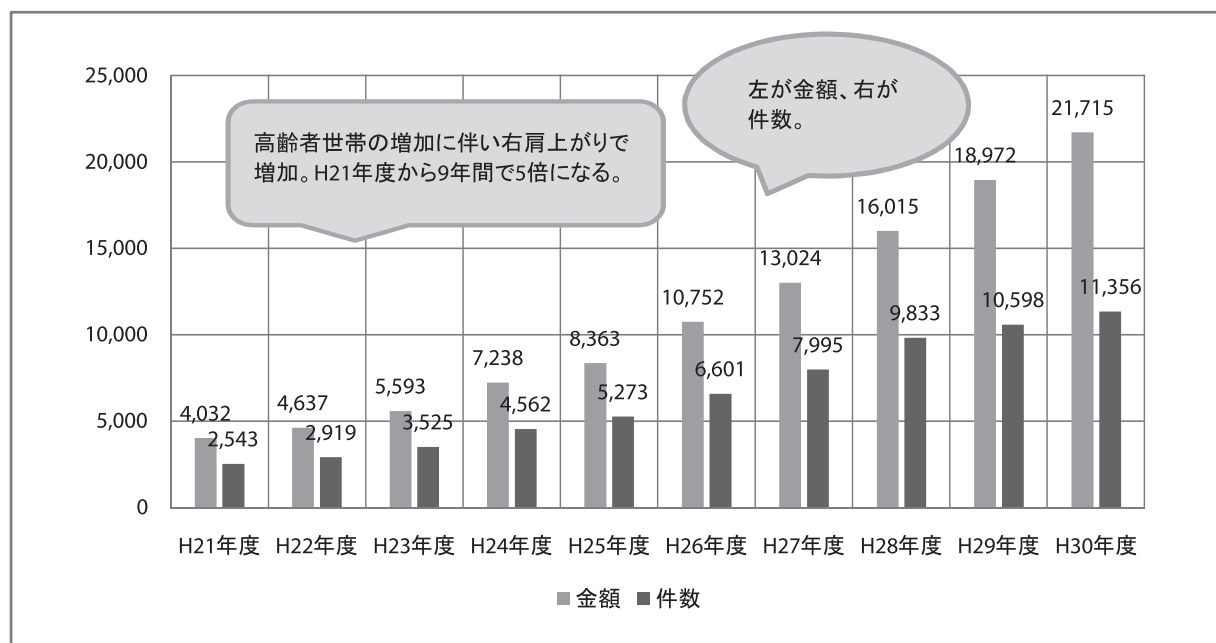
○調理・食品 受注金額の推移

H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
5,023	4,876	4,446	12,507	24,211	50,074	66,654	64,401	73,996	64,576



○軽度生活支援事業 受注金額・件数の推移

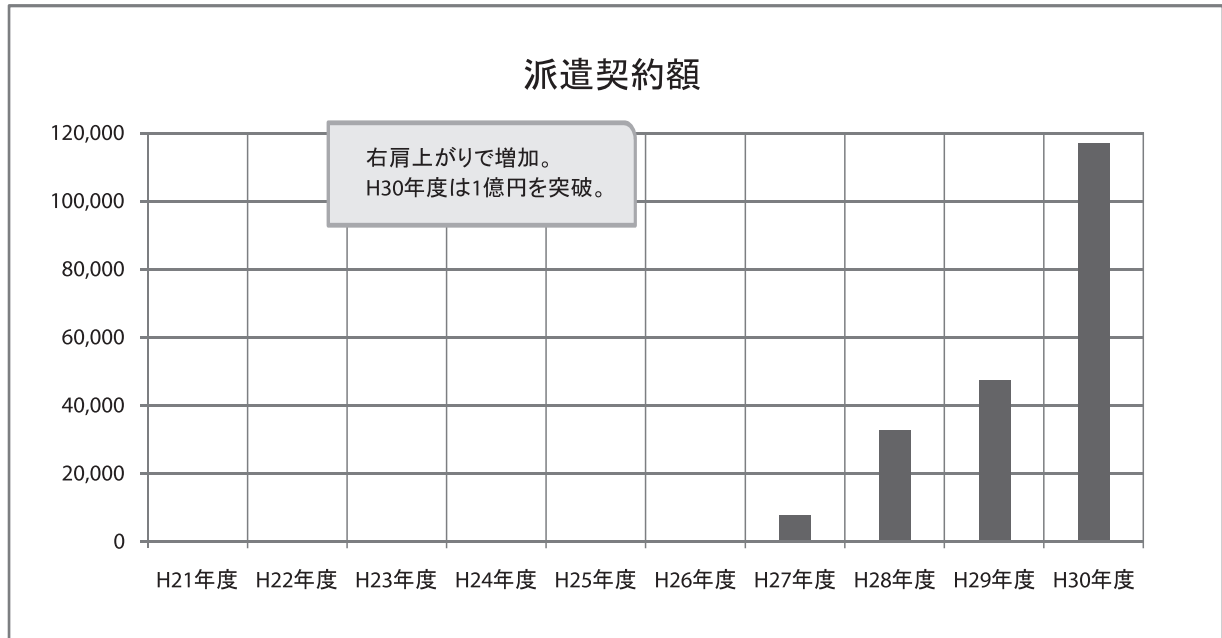
年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
金額	4,032	4,637	5,593	7,238	8,363	10,752	13,024	16,015	18,972	21,715
件数	2,543	2,919	3,525	4,562	5,273	6,601	7,995	9,833	10,598	11,356
月平均 件数	212	243	294	380	439	550	666	819	883	946



2. 派遣事業

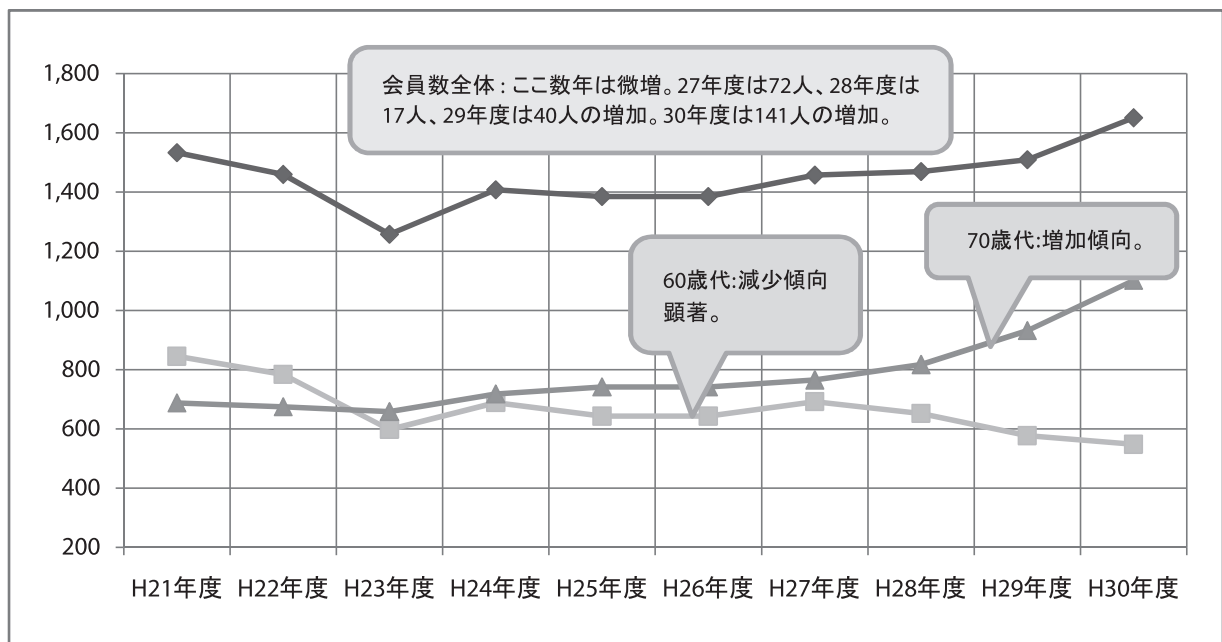
○契約金額の推移

H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
0	0	0	0	0	0	8,447	32,833	47,564	117,285



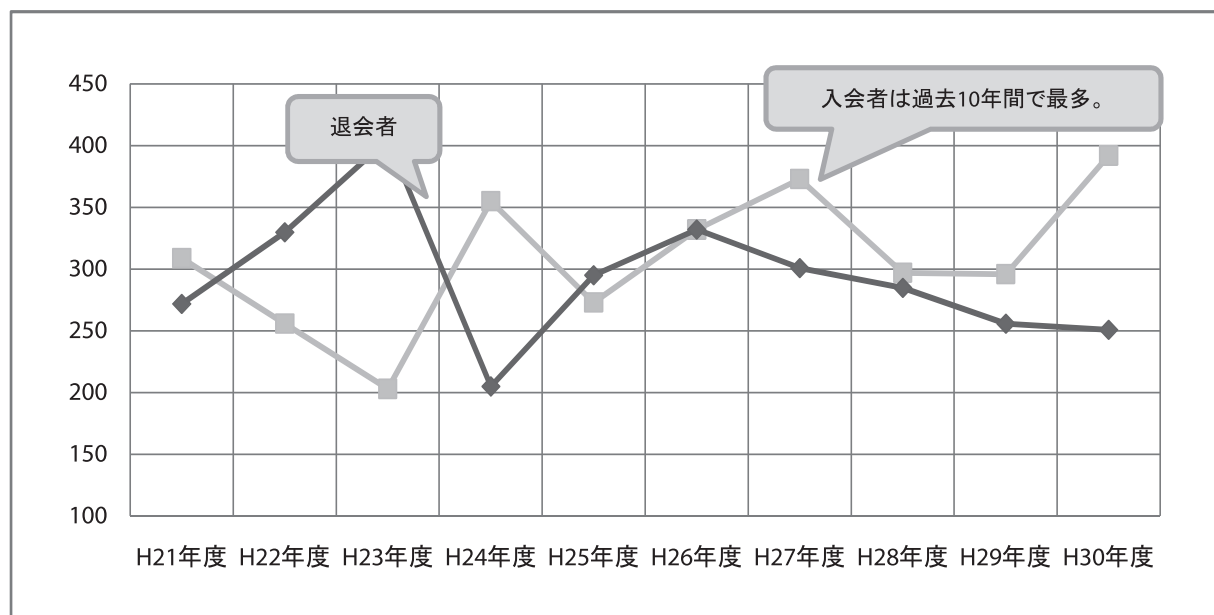
○会員数の推移

区分	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
全体	1,533	1,459	1,257	1,407	1,385	1,385	1,457	1,469	1,509	1,650
60歳代	845	784	598	689	643	643	692	652	577	548
70歳以上	688	675	659	718	742	742	765	817	932	1,102



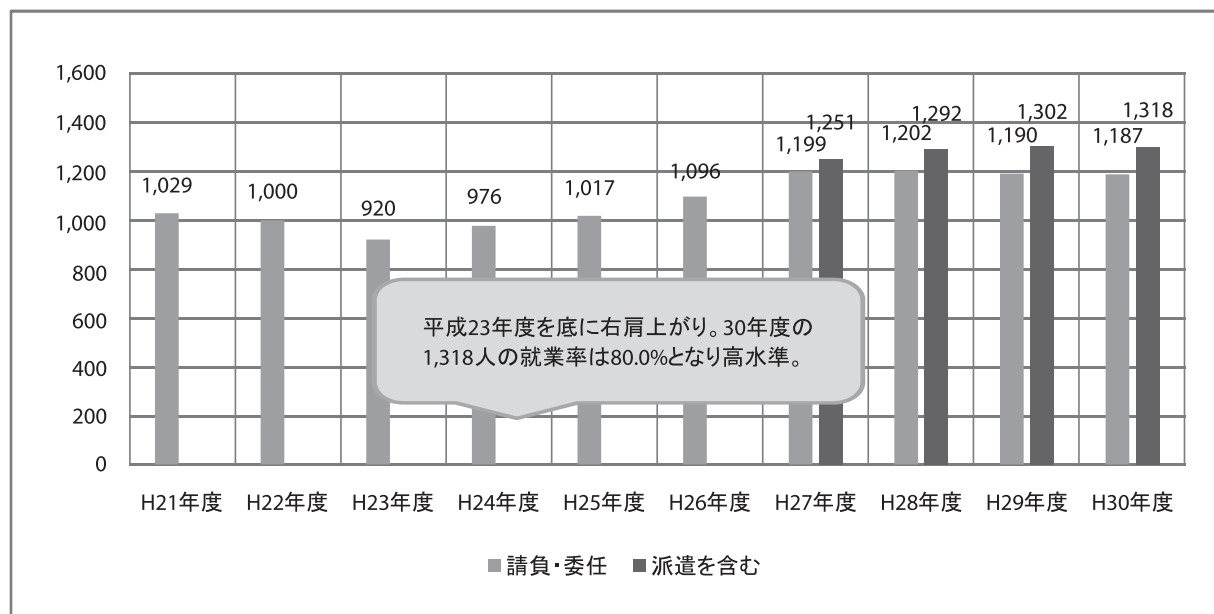
○入・退会者数の推移

区分	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
入会者	309	256	203	355	273	332	373	297	296	392
退会者	272	330	405	205	295	332	301	285	256	251



○就業実人員の推移

年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
請負・委任	1,029	1,000	920	976	1,017	1,096	1,199	1,202	1,190	1,187
派遣を含む							1,251	1,292	1,302	1,318



4 事故発生状況

No.	発生年月日	報告日	作業の種類	性別	年齢	損害	傷害	事故の状況	保険適用の有無	費用(見積)千円	処理日(完了)
1	H30.4.26 11:45	H30.4.26	剪定作業	男性	80	○		剪定作業でシュロの木を伐採した時倒した木が家側に倒れ瓦に当たり破損した。シュロの木をロープで引っ張り家側に倒れないようにしていたが倒れる力が想定以上に強く家側に倒れた。	有り	5	H30.6.1
2	H30.5.11	H30.5.11	草刈り作業	男性	77	○		草刈り作業で飛ばした小石が駐車中の軽自動車に当たり助手席後部の窓ガラスを破損した。又、左側面のボディにも石が当たり傷を与えた。	有り	252.4	H30.5.30
3	H30.5.16	H30.5.16	剪定作業	男性	63		○	剪定作業で植木を電気バリカンで刈りこみ中に、植木に左手を添えて体制を変えようとした時バリカンが当たり左手指先を切傷した。	有り	22	H30.6.27
4	H30.6.16 21:00	H30.6.18	屋内作業 バックヤード 管理	男性	68		○	管理作業が終わり自転車で帰宅途中、家の近くで道路の縁石に乗り上げバランスを崩し右足首から転倒し骨折した。救急搬送され右足首3カ所骨折全治2か月の診断を受けた。	有り	256.0	H30.6.28 ～8.17 入院 H30.12.27 完治
5	H30.7.19	H30.7.20	剪定作業	男性	70	○		剪定作業で、隣家のカーポート屋根(ポリエスチル製)を破損した。隣りとの境にある植木を剪定した時に誤って屋根に触り破損(丸い穴)させた。	有り	36.504	H30.9.6
6	H30.7.20 11:00	H30.7.23	草刈り作業	男性	78	○		草刈作業で雨樋の近くの芝を草刈機で刈り込んだ時雨樋に草刈機の刃が当たり樋を損傷させた。芝が伸びていて樋に気付かなかった。	有り	12.042	H31.1.17
7	H30.7.24 14:00	H30.7.25	剪定作業	男性	85	○		剪定作業で依頼者宅のケーブルTVの引き込み線を切断した。電気バリカンを引き込み線ボックスの上に置いた。使用するため持ち上げた時スイッチが入りケーブルに刃が当たり切断した。	有り	請求無し	H30.12.27
8	H30.7.26 10:00	H30.7.26	草刈り作業	男性	77	○		高松西公園草刈作業で飛び石を発生させ近くのお店(レストラン)のガラス窓を破損させた。防護ネット対策をしていたがネットを越えて10m以上飛び破損。	有り	72.36	H30.9.6
9	H30.8.2	H30.8.2	剪定作業	男性	75	○		剪定作業で一部草刈りが必要な箇所があり草刈機で作業をした。この作業時に草刈機で飛び石を発生させて駐車中のトラックのドアガラスに石が当たり破損させた。	有り	27.248	H30.9.21
10	H30.8.6 6:20	H30.8.6	軽度生活 援助	女性	65		○	軽度生活援助作業で草取り作業中にアシナガ蜂に足のふくらはぎを刺された。腫れと痛みがあり病院を受診し治療を受けた。	有り	2	治療で通院1日
11	H30.7.6 14:10	H30.11.21	家事援助	女性	75		○	家事援助作業で屋内で作業中に、転ん時尻もちをつき脊椎を圧迫骨折した。手術・入院となった。 第1腰椎椎体骨折	有り	1,886	H30.12.6 退院、後 遺障害あり
12	H30.9.5 9:30	H30.9.5	草刈り作業	男性	73	○		草刈り作業中に飛び石を発生させ、駐車中の車に飛び石が当たり後部窓ガラスを破損させた。	有り	68.02	H30.10.4
13	H30.9.6	H30.9.19	家事援助	女性	72		○	職場に着き作業場に入ろうとした時、通路の段差につまずいて前に倒れた。とっさに右手を着いたときに右手首を骨折した。	有り	131	H30.12.21
14	H30.10.18	H30.10.18	剪定作業	男性	76		○	剪定作業で3m位のマキの木を脚立に乗って剪定中に、脚立が揺れてバランスを崩し転落した。腰部圧迫骨折で入院・手術となった。	有り		H30.12.28 退院

No.	発生年月日	報告日	作業の種類	性別	年齢	損害	傷害	事故の状況	保険適用の有無	費用(見積)千円	処理日(完了)
15	H30.10.24	H30.10.24	草刈り作業	男性	72	○		草刈り作業をした。この作業時に草刈機で飛び石を発生させて駐車中の乗用車の後部ドアガラスに石が当たり破損させた。	有り	123.5	H30.11.12
16	H30.10.3 13:00	H30.11.8	家事援助	女性	72		○	就業先の洗い場で食器を片付中に滑って転んで右足ヒザを痛打した。この時右ひざを骨折した。洗い場が濡れて滑りやすい状態であった。	有り	64	H30.12.3
17	H30.12.13 11:30	H30.12.14	剪定作業	男性	76	○		剪定作業で、植木の枝を切った時切った枝が下の枝にあたり落ちる方向が変わって、倉庫の窓ガラスに当たってガラスを破損した。	有り	7	H30.12.21
18	H30.12.4 12:30	H30.12.4	屋内作業 食器洗浄	女性	67		○	工場の洗浄コーナーで容器を洗浄中に気分が悪くなり救急車で病院へ搬送された。熱中症の診断	派遣従事者 労災事故		
19	H30.12.31 10:40	H30.12.31	屋外作業 資源ごみ収集	男性	74	○		就業日報を届けに来た時事務局の出入り規制ポールに気付かず車を前進させポールを折損した。又塵芥車前部のライトを破損させた。	有り	42.39	車両保険 対応
20	H30.12.19	H31.1.21	家事援助 家具の移動	男性	74	○		家具を3階から降ろそうとした時、家具を引っ張っていたロープがゆるみ階段を家具が滑り落ちた。この時階段に擦りキズ、裂キズを付けた。	なし	滑り止めを付ける ことで合意	
21	H31.1.18 7:10	H31.1.21	屋内作業 清掃作業	女性	72		○	コープ下郡店で清掃作業中にビニール傘入れ容器を移動させようとして転倒させた。この時容器が右足の上に倒れて右足親指を骨折した。	派遣従事者 労災事故		
22	H31.1.17 11:10	H31.2.27	屋内作業	男性	73		○	(株)レントスで機材の片付中に、左肩、左上腕をひねって負傷した。左上腕二頭筋腱損傷、左肩腱板断裂	派遣従事者 労災事故		
23	H31.2.21 9:10	H31.2.26	草刈り作業	男性	80	○		草刈り作業した時に、草刈機で飛び石を発生させて通行中の乗用車の助手席側面に石が当たり車体を傷つけた。道路際の草刈	有り	196.2	H31.4.1
24	H31.3.6 11:00	H31.3.6	剪定作業	男性	68		○	剪定作業で雨がひどくなり10時過ぎに中止となったので、バイクで帰宅途中に交差点で滑り転倒した。救急車で搬送され入院となった。	有り		

5 各種会議、行事、事務事業等の実施状況

【1】総会の開催

- ・日 時 H30.6.6（火）13：30開会
- ・場 所 大分市コンパルホール文化ホール
- ・出席会員 1,061名（本人出席282名・委任状出席779名）
- ・審議議案 平成29年度事業報告・収支決算の承認、定款の一部改正（案）等

【2】理事会の開催状況

○第1回理事会

- ・日 時 H30.5.14（月）9：55～11：25
- ・出席者 理事13名／監事2名
- ・審議議案 平成29年度事業報告等3議案
- ・報告事項 平成30年度実施計画スケジュール、第二次会員100万人達成計画の2件

○第2回理事会

- ・日 時 H30.10.29（月）9：55～11：35
- ・出席者 理事12名／監事2名
- ・審議議案 公益社団法人大分市シルバー人材センター嘱託職員等に関する規程の一部改正について
- ・報告事項 平成30年度事業報告（4月～9月実績）等3項目

○第3回理事会

- ・日 時 H31.1.28（月）9：55～11：20
- ・出席者 理事11名／監事2名
- ・審議議案 公益社団法人大分市シルバー人材センター特定費用準備資金等取扱規程の制定について
- ・報告事項 H30年度重点項目の進捗状況等3項目

○第4回理事会

- ・日 時 H31.3.25（月）15：30～17：10
- ・出席者 理事13名／監事1名
- ・審議議案 平成31年度事業計画（案）等5議案
- ・報告事項 H30年度事業報告（4月～H31.2月実績）等3項目

【3】入会説明会・入会者・退会者の状況

※説明会を月2回開催、佐賀関地区及び野津原地区で出前説明会実施

出席者総数 745名、入会者総数 392名、退会者総数 251名

- H30. 4.10 (火) 入会者27名 退会者55名
4.20 (金)
- " 5.10 (木) 入会者41名 退会者49名
5.21 (月)
- " 6.11 (月) 入会者41名 退会者43名
6.20 (水)
- " 7.10 (火) 入会者17名 退会者61名
7.20 (金)
- " 8.10 (金) 入会者32名 退会者3名
8.20 (月)
- " 9.10 (月) 入会者48名 退会者5名
9.20 (木)
- " 10.10 (水) 入会者34名 退会者4名
10.22 (月)
- " 11.12 (月) 入会者41名 退会者2名
11.20 (火)
- " 12.10 (月) 入会者15名 退会者6名
12.20 (木)
- H31. 1.10 (木) 入会者39名 退会者6名
1.21 (月)
- " 2.12 (火) 入会者33名 退会者13名
2.20 (水)
- " 3.11 (月) 入会者24名 退会者4名
3.20 (水)
- H30.10.5 (金) 佐賀関3名 (うち数)
- H30.10.25 (木) 野津原4名 (うち数)

【4】各専門部会等の状況

■理事専門部会

- 福祉部会 7.18 (木)

■植木剪定部会

- ・総会 H31.3.15(月) 10:00～ 大分地域職業訓練センター 2階大会議室
- ・H30年度末会員数 32班120名
- ・研修会等
 - 剪定スクール事前説明会 6.8、6.11、6.20 (SC第1会議室)
 - 剪定スクール開講式・講義 6.21 (同上)
 - 座学 6.21～22、6.28 (同上)
 - 松の芽摘み 7.4 (大分東高等学校)
 - 実技 9.3 (清心園)、9.15 (SC)
 - 松のもみあげ講義 10.23 (SC第1会議室)
 - 実技 10.24 (大分東高等学校)
 - 剪定スクール閉講式 11.2 (SC第1会議室)
- その他、役員会、幹事会、班長会等随時実施。

■草刈部会

- ・総会 H31.2.25(月) 13:30～ (明治明野公民館集会室)
- ・H30年度末会員数 16班103名
- ・研修会等
 - ①前期草刈り新人講習会 講義 5.22 (SC第1会議室)
 - 〃 実技 5.24 参加者17名
 - ②後期草刈り新人講習会 講義 10.16 (SC第1会議室)
 - 〃 実技 10.18 参加者10名
- その他、役員会、幹事会、班長会等随時実施。

■福祉・家事援助サービス部会

- ・総会 H31.3.15(金) 13:00～ コンパルホール400会議室
- ・H30年度末会員数 235名
- ・講習会等
 - ※講習会
 - ①「草取り講習会」
 - 5.21 (SC敷地) 参加者21名
 - ②「調理実習講習会」
 - 11.15 (コンパルホール調理実習室) 参加者23名
- ※地区集会 1～5地区それぞれ2回開催

■筆耕

- ・講習会の開催
7.2、7.6、7.9、7.13、7.18 賞状及び宛名書き

■安全委員会

- ・4回開催（4.24、8.28、1.11安全祈願・安全委員会、3.20）
- ・安全パトロール実施（6.21、7.20、8.23、10.25、11.29）
- ・発生事故件数 24件（前年より1件減少）

■就業等適正化委員会

- ・1回開催 7.11（S C第一会議室）

【5】地区長・地域班長会議

- ・H30.4.25（水）10：00～ コンパルホール400会議室
- ・事業概要等を説明
- ・地区班長会及び地域班会議の開催要請
- ・シルバー啓発週間にボランティア活動を要請

【6】各種事業

○放置自転車リサイクル事業（再生自転車の販売）

- ・販売台数 351台
- ・事業収入 2,682,100円
- ・配分金等支出 2,118,274円

○第3回「ふれあいフェスタ」開催 H30.11.11（日）9：00～14：00

- ・一般565名、会員25名、互助会役員・ボランティア・出展者38名、職員23名 計651名
S C事務所を会場に、綿菓子・ポップコーンの無料配布、花苗の無料配布、抽選会、再生自転車の販売、野菜・果物販売、手芸品販売、バザー、バルーンアート、バナナのたたき売りなど
- ・野菜販売ブースに障害者施設シンフォニーが出展協力

第2号議案

平成30年度収支決算報告並びに監査報告について

公益社団法人大分市シルバー人材センター定款第13条第4号の規定に基づき、総会の承認を求める。

令和元年6月13日

公益社団法人大分市シルバー人材センター

理事長 右 田 芳 明

記

○収支決算総括表	別紙1
○貸借対照表	別紙2
○貸借対照表内訳表	別紙3
○正味財産増減計算書	別紙4
○正味財産増減計算書内訳表	別紙5
○財産目録	別紙6
○監査報告	別紙7

平成30年度 収支決算総括表

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益 合計	640,384,189	647,363,325	△ 6,979,136
○特定資産受取利息	0	0	0
○受取会費	2,287,500	2,201,750	85,750
○受託事業収益	562,639,618	594,208,488	△ 31,568,870
※受取配分金	497,770,855	528,917,639	△ 31,146,784
※受取材料費等	14,852,393	12,105,772	2,746,621
※受取事務費	50,016,370	53,185,077	△ 3,168,707
○受託事業収益(派遣・育成クラブ)	13,836,146	6,095,704	7,740,442
※派遣事業等受託収益	11,281,796	4,647,354	6,634,442
※児童育成クラブ受託収益	2,554,350	1,448,350	1,106,000
○受取補助金等	58,795,000	43,173,980	15,621,020
※受取連合交付金	27,236,000	20,038,000	7,198,000
※受取市区町村補助金	31,559,000	23,135,980	8,423,020
○雑収益	2,825,925	1,683,403	1,142,522
※受取利息	1,025	2,506	△ 1,481
※雑収益	2,824,900	1,680,897	1,144,003
(2) 経常費用 合計	620,290,958	634,295,400	△ 14,004,442
○支払配分金	497,770,855	528,917,639	△ 31,146,784
○支払材料費等	12,432,300	9,211,079	3,221,221
○理事長・事務局職員人件費	63,143,123	55,674,177	7,468,946
○消耗品、光熱水費、シルバー保険料等事務局維持管理運営費	44,684,546	38,282,460	6,402,086
○貸倒引当金繰入額		64,734	△ 64,734
○減価償却費	2,260,134	2,145,311	114,823
当期経常増減額<(1)-(2)>…A	20,093,231	13,067,925	7,025,306
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	25,362	408,589	△ 383,227
(2) 経常外費用	211	98,738	△ 98,527
当期経常外増減額<(1)-(2)>…B	25,151	309,851	△ 284,700
◎当期一般正味財産増減額<A+B>	20,118,382	13,377,776	6,740,606
一般正味財産 期首残高	64,221,804	50,844,028	13,377,776
一般正味財産 期末残高	84,340,186	64,221,804	20,118,382
正味財産期末残高	84,340,186	64,221,804	20,118,382

貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	41,446,809	48,937,734	△ 7,490,925
未収金	39,523,452	42,844,002	△ 3,320,550
前払金	4,980,150	5,134,225	△ 154,075
前払費用	154,844	126,844	28,000
貸倒引当金	△ 222,776	△ 248,138	25,362
貯蔵品	34,992	7,290	27,702
流動資産合計	85,917,471	96,801,957	△ 10,884,486
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
記念事業積立資産	30,000,000	0	30,000,000
特定資産合計	30,000,000	0	30,000,000
(2) その他固定資産			
建物	3,038,537	3,370,039	△ 331,502
建物付属設備	3,269,140	3,584,343	△ 315,203
車両運搬具	3	4	△ 1
什器備品	566,409	64,748	501,661
リース資産	1,116,518	2,605,208	△ 1,488,690
電話加入権	358,985	358,985	0
敷金	0	96,640	△ 96,640
保証金	161,000	178,000	△ 17,000
再資源化預託金	25,280	25,280	0
その他固定資産合計	8,535,872	10,283,247	△ 1,747,375
固定資産合計	38,535,872	10,283,247	28,252,625
資産合計	124,453,343	107,085,204	17,368,139
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	35,191,581	37,982,262	△ 2,790,681
預り金	736,660	618,439	118,221
前受金	3,051,898	1,645,491	1,406,407
前受会費	16,500	12,000	4,500
流動負債合計	38,996,639	40,258,192	△ 1,261,553
2. 固定負債			
リース債務	1,116,518	2,605,208	△ 1,488,690
固定負債合計	1,116,518	2,605,208	△ 1,488,690
負債合計	40,113,157	42,863,400	△ 2,750,243
III 正味財産の部			
一般正味財産合計	84,340,186	64,221,804	20,118,382
(内 基本財産充当額)	(0)	(0)	(0)
(内 特定資産充当額)	(30,000,000)	(0)	(30,000,000)
正味財産合計	84,340,186	64,221,804	20,118,382
負債及び正味財産合計	124,453,343	107,085,204	17,368,139

貸借対照表内訳表

平成31年3月31日現在

(単位：円)

勘定科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	41,446,809	0	0	41,446,809
未収金	39,523,452	0	0	39,523,452
前払金	4,980,150	0	0	4,980,150
前払費用	154,844	0	0	154,844
貸倒引当金	△ 222,776	0	0	△ 222,776
貯蔵品	34,992	0	0	34,992
公益目的事業会計未収金	0	5,653,407	△ 5,653,407	0
流動資産合計	85,917,471	5,653,407	△ 5,653,407	85,917,471
2. 固定資産				
(1) 特定資産				
記念事業積立資産	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産合計	30,000,000	0	0	30,000,000
(2) その他固定資産				
建物	2,871,418	167,119	0	3,038,537
建物付属設備	3,089,337	179,803	0	3,269,140
車両運搬具	3	0	0	3
什器備品	564,382	2,027	0	566,409
リース資産	915,472	201,046	0	1,116,518
電話加入権	260,982	98,003	0	358,985
保証金	161,000	0	0	161,000
再資源化預託金	25,280	0	0	25,280
その他固定資産合計	7,887,874	647,998	0	8,535,872
固定資産合計	37,887,874	647,998	0	38,535,872
資産合計	123,805,345	6,301,405	△ 5,653,407	124,453,343
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	35,032,182	159,399	0	35,191,581
預り金	736,660	0	0	736,660
前受金	3,051,898	0	0	3,051,898
前受会費	16,500	0	0	16,500
法人会計未払金	5,653,407	0	△ 5,653,407	0
流動負債合計	44,490,647	159,399	△ 5,653,407	38,996,639
2. 固定負債				
リース債務	915,472	201,046	0	1,116,518
固定負債合計	915,472	201,046	0	1,116,518
負債合計	45,406,119	360,445	△ 5,653,407	40,113,157
III 正味財産の部				
一般正味財産合計	78,399,226	5,940,960	0	84,340,186
(内 基本財産充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)
(内 特定資産充当額)	(30,000,00)	(0)	(0)	(30,000,00)
正味財産合計	78,399,226	5,940,960	0	84,340,186
負債及び正味財産合計	123,805,345	6,301,405	△ 5,653,407	124,453,343

正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	2,287,500	2,201,750	85,750
正会員受取会費	2,287,500	2,201,750	85,750
受託事業収益	562,639,618	594,208,488	△ 31,568,870
受取配分金	497,770,855	528,917,639	△ 31,146,784
受取材料費等	14,852,393	12,105,772	2,746,621
受取事務費	50,016,370	53,185,077	△ 3,168,707
受託事業収益(派遣・児童)	13,836,146	6,095,704	7,740,442
派遣事業等受託収益	11,281,796	4,647,354	6,634,442
児童育成クラブ受託収益	2,554,350	1,448,350	1,106,000
受取補助金等	58,795,000	43,173,980	15,621,020
受取連合交付金	27,236,000	20,038,000	7,198,000
受取市区町村補助金	31,559,000	23,135,980	8,423,020
雑収益	2,825,925	1,683,403	1,142,522
受取利息	1,025	2,506	△ 1,481
雑収益	2,824,900	1,680,897	1,144,003
経常収益計	640,384,189	647,363,325	△ 6,979,136
(2) 経常費用			
事業費	613,486,791	627,160,039	△ 13,673,248
支払配分金	497,770,855	528,917,639	△ 31,146,784
支払材料費等	12,432,300	9,211,079	3,221,221
役員報酬	496,800	496,800	0
給料手当	48,707,760	39,141,696	9,566,064
臨時雇賃金	923,400	2,908,381	△ 1,984,981
法定福利費	8,956,873	7,654,652	1,302,221
退職給付費用	1,757,143	1,321,985	435,158
福利厚生費	595,860	498,527	97,333
旅費交通費	2,632,585	2,692,993	△ 60,408
通信運搬費	3,307,181	3,106,105	201,076
減価償却費	1,934,148	1,833,173	100,975
消耗品費	2,210,943	1,956,054	254,889
印刷製本費	1,220,635	1,014,969	205,666

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
光熱水料費	1,161,970	1,108,599	53,371
賃借料	5,211,243	4,479,624	731,619
保険料	5,332,565	4,341,855	990,710
諸謝金	379,000	329,000	50,000
租税公課	2,604,102	2,655,263	△ 51,161
支払負担金	41,395	43,392	△ 1,997
委託費	10,122,547	7,343,275	2,779,272
児童育成クラブ費用	5,412,592	5,800,325	△ 387,733
支払手数料	39,960	119,340	△ 79,380
貸倒引当金繰入額	0	64,734	△ 64,734
雑費	234,934	120,579	114,355
管理費	6,804,167	7,135,361	△ 331,194
役員報酬	583,200	583,200	0
給料手当	1,295,047	1,506,962	△ 211,915
法定福利費	383,373	277,766	105,607
退職給付費用	39,527	38,085	1,442
福利厚生費	105,153	106,481	△ 1,328
会議費	93,460	88,379	5,081
役員等旅費交通費	192,000	207,000	△ 15,000
旅費交通費	376,743	459,884	△ 83,141
通信運搬費	774,033	793,014	△ 18,981
減価償却費	325,986	312,138	13,848
消耗品費	790,184	705,787	84,397
印刷製本費	506,323	530,838	△ 24,515
光熱水料費	49,081	60,563	△ 11,482
賃借料	249,342	352,477	△ 103,135
保険料	205,000	116,000	89,000
租税公課	3,083	4,376	△ 1,293
支払負担金	437,305	442,768	△ 5,463
委託費	371,697	400,548	△ 28,851
雑費	23,630	149,095	△ 125,465
経常費用計	620,290,958	634,295,400	△ 14,004,442
評価損益等調整前当期経常増減額	20,093,231	13,067,925	7,025,306
当期経常増減額	20,093,231	13,067,925	7,025,306

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	408,589	△ 408,589
車両運搬具売却益	0	408,589	△ 408,589
引当金戻入益	25,362	0	25,362
貸倒引当金戻入益	25,362	0	25,362
経常外収益計	25,362	408,589	△ 383,227
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	1	0	1
車両運搬具除却損	1	0	1
雑損失	210	98,738	△ 98,528
雑損失	210	98,738	△ 98,528
経常外費用計	211	98,738	△ 98,527
当期経常外増減額	25,151	309,851	△ 284,700
当期一般正味財産増減額	20,118,382	13,377,776	6,740,606
一般正味財産 期首残高	64,221,804	50,844,028	13,377,776
一般正味財産 期末残高	84,340,186	64,221,804	20,118,382
正味財産期末残高	84,340,186	64,221,804	20,118,382

正味財産増減計算書内訳表

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費	1,148,248	1,139,252	0	2,287,500
正会員受取会費	1,148,248	1,139,252	0	2,287,500
受託事業収益	557,006,301	5,633,317	0	562,639,618
受取配分金	497,770,855	0	0	497,770,855
受取材料費等	14,852,393	0	0	14,852,393
受取事務費	44,383,053	5,633,317	0	50,016,370
受託事業収益(派遣・児童)	13,836,146	0	0	13,836,146
派遣事業受託収益	11,281,796	0	0	11,281,796
児童育成クラブ受託収益	2,554,350	0	0	2,554,350
受取補助金等	58,795,000	0	0	58,795,000
受取連合交付金	27,236,000	0	0	27,236,000
受取市区町村補助金	31,559,000	0	0	31,559,000
雑収益	2,794,327	31,598	0	2,825,925
受取利息	1,025	0	0	1,025
雑収益	2,793,302	31,598	0	2,824,900
経常収益計	633,580,022	6,804,167	0	640,384,189
(2) 経常費用				
事業費	613,486,791		0	613,486,791
支払配分金	497,770,855		0	497,770,855
支払材料費等	12,432,300		0	12,432,300
役員報酬	496,800		0	496,800
給料手当	48,707,760		0	48,707,760
臨時雇賃金	923,400		0	923,400
法定福利費	8,956,873		0	8,956,873
退職給付費用	1,757,143		0	1,757,143
福利厚生費	595,860		0	595,860
旅費交通費	2,632,585		0	2,632,585
通信運搬費	3,307,181		0	3,307,181
減価償却費	1,934,148		0	1,934,148
消耗品費	2,210,943		0	2,210,943

(単位：円)

勘定科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
印刷製本費	1,220,635		0	1,220,635
光熱水料費	1,161,970		0	1,161,970
賃借料	5,211,243		0	5,211,243
保険料	5,332,565		0	5,332,565
諸謝金	379,000		0	379,000
租税公課	2,604,102		0	2,604,102
支払負担金	41,395		0	41,395
委託費	10,122,547		0	10,122,547
児童育成クラブ費用	5,412,592		0	5,412,592
支払手数料	39,960		0	39,960
雑費	234,934		0	234,934
管理費		6,804,167	0	6,804,167
役員報酬		583,200	0	583,200
給料手当		1,295,047	0	1,295,047
法定福利費		383,373	0	383,373
退職給付費用		39,527	0	39,527
福利厚生費		105,153	0	105,153
会議費		93,460	0	93,460
役員等旅費交通費		192,000	0	192,000
旅費交通費		376,743	0	376,743
通信運搬費		774,033	0	774,033
減価償却費		325,986	0	325,986
消耗品費		790,184	0	790,184
印刷製本費		506,323	0	506,323
光熱水料費		49,081	0	49,081
賃借料		249,342	0	249,342
保険料		205,000	0	205,000
租税公課		3,083	0	3,083
支払負担金		437,305	0	437,305
委託費		371,697	0	371,697
雑費		23,630	0	23,630
経常費用計	613,486,791	6,804,167	0	620,290,958
評価損益等調整前当期経常増減額	20,093,231	0	0	20,093,231
当期経常増減額	20,093,231	0	0	20,093,231

(単位：円)

勘定科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
引当金戻入益	25,362	0	0	25,362
貸倒引当金戻入益	25,362	0	0	25,362
経常外収益計	25,362	0	0	25,362
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	1	0	0	1
車両運搬具除却損	1	0	0	1
雑損失	210	0	0	210
雑損失	210	0	0	210
経常外費用計	211	0	0	211
当期経常外増減額	25,151	0	0	25,151
当期一般正味財産増減額	20,118,382	0	0	20,118,382
一般正味財産 期首残高	58,280,844	5,940,960	0	64,221,804
一般正味財産 期末残高	78,399,226	5,940,960	0	84,340,186
正味財産期末残高	78,399,226	5,940,960	0	84,340,186

＜財務諸表に対する注記＞

1. 重要な会計方針

① 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は、定額法によっている。

② 引当金計上基準

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権について法定繰入率により計上する。

③ 消費税の会計処理

消費税の会計処理は税込方式によっている。

④ リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸取引に係る方法に準じた会計処理を適用している。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
40周年記念行事資金積立資産	0	5,000,000	0	5,000,000
45周年記念行事資金積立資産	0	5,000,000	0	5,000,000
50周年記念行事資金積立資産	0	5,000,000	0	5,000,000
55周年記念行事資金積立資産	0	5,000,000	0	5,000,000
60周年記念行事資金積立資産	0	5,000,000	0	5,000,000
65周年記念行事資金積立資産	0	5,000,000	0	5,000,000
合 計	0	30,000,000	0	30,000,000

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
40周年記念行事資金積立資産	5,000,000	(0)	(5,000,000)	(0)
45周年記念行事資金積立資産	5,000,000	(0)	(5,000,000)	(0)
50周年記念行事資金積立資産	5,000,000	(0)	(5,000,000)	(0)

55周年記念行事資金積立資産	5,000,000	(0)	(5,000,000)	(0)
60周年記念行事資金積立資産	5,000,000	(0)	(5,000,000)	(0)
65周年記念行事資金積立資産	5,000,000	(0)	(5,000,000)	(0)
合 計	30,000,000	(0)	(30,000,000)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計及び当期末残高は次のとおりである。(単位：円)

科 目	取 得 価 額	減 価 償 却 累 計 額	当 期 末 残 高
建 物	3,713,847	675,310	3,038,537
建 物 付 属 設 備	4,704,553	1,435,413	3,269,140
車 輛 運 搬 具	4,011,490	4,011,487	3
什 器 備 品	1,911,898	1,345,489	566,409
合 計	14,341,788	7,467,699	6,874,089

5. 補助金の名称並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金の名称並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。(単位：円)

補助金の名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
連 合 交 付 金 運 営 費 補 助 事 業	(公社)大分県 シルバー人材 センター連合会	0	27,236,000	27,236,000	0	—
大 分 市 補 助 金 児 童 育 成 ク ラ ブ 補 助 事 業	大 分 市	0	4,323,000	4,323,000	0	—
運 営 費 補 助 事 業	大 分 市	0	27,236,000	27,236,000	0	—

6. 所有権移転外ファイナンス・リースに係る注記

① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額は、次の通りである。

(単位：円)

項 目	シルバーステム一式
取 得 価 額 相 当 額	8,932,140
減 価 償 却 累 計 額 相 当 額	7,815,622
期 末 残 高 相 当 額	1,116,518

② 未経過リース料期末残高相当額は、次の通りである。

(単位：円)

項 目	1 年 以 内	1 年 超	合 計
未経過リース料期末残高相当額	1,116,518	0	1,116,518

③ 当期の支払リース料、減価償却相当額は、次の通りである。

(単位：円)

項 目	相 当 額
支 払 リ ー ス 料	1,488,690
減 価 償 却 相 当 額	1,488,690

④ 減価償却相当額の算定方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法によっている。

7. その他公益法人の資産・負債及び正味財産の状態ならびに正味財産増減の状況を明らかにするために必要な事項

該当なし

附属明細書

1. 特定資産の明細

財務諸表に対する注記の「2 特定資産の増減額及びその残高」に記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	248,138	0	0	25,362	222,776

財 産 目 録

平成31年 3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場 所 ・ 物 量 等	使用目的等	金 額
(流動資産)			
現 金	手元保管	運転資金として	131,921
預 金	大分銀行大分市役所出張所	運転資金として	30,602,127
	ゆうちょ銀行	運転資金として	690,232
	定期預金 大分銀行大分市役所出張所	運転資金として	10,022,529
		<現金・預金 計>	41,446,809
未 収 金	事業収入分	2,387件	39,523,452
		<未収金 計>	39,523,452
前 払 金	H31年度社団法人役員賠償責任保険料		4,980,150
前 払 費 用	4月分駐車場代及び佐賀関倉庫地代		154,844
		<前払費用・前払金 計>	5,134,994
貯 蔵 品	ヘルメット24個		34,992
		<貯蔵品 計>	34,992
貸倒引当金		債権の貸し倒れによる損失に備えるため	△ 222,776
流動資産 合計			85,917,471
(固定資産)			
特定資産			
周年記念行事 資金積立資産	大分銀行大分市役所出張所	公益目的事業の積立資産であり、記念行事の積立資産として管理されている預金	30,000,000
		<特定資産 計>	30,000,000
その他固定資産			
建 物	別棟内装工事一式	公益目的事業及び法人会計に使用	3,038,537
建物附属設備	第2会議室空調及び別棟空調設備等	公益目的事業及び法人会計に使用	3,269,140
車輛運搬具	普通車、塵芥車、ダンプ 合計3台	公益目的事業に使用する車両	3
什器備品	物置(5台)、金庫(1台)、エアコン(3台)	公益目的事業及び法人会計に使用する備品	566,409
リース資産	シルバーシステム一式	公益目的事業及び法人会計に使用する備品	1,116,518
電話加入権	538-5575 他	公益目的事業及び法人会計に使用する備品	358,985
保証金	大分県	契約保証金	161,000
預託金	3台分	自動車リサイクル法による預託金	25,280
		<その他固定資産 計>	8,535,872
固定資産 合計			38,535,872
資 産 合 計			124,453,343
(流動負債)			
未 払 金	日立キャピタル(株) (株)アトムス 他 会員	前シルバーシステム規定損害金 3月分システム保守料 外 3月分配分金	225,382 3,305,862 31,660,337
		<未払金 計>	35,191,581
預 り 金	大分税務署 大分市 他 大分市労働省年金局 他 その他	職員 源泉所得税、住民税 健康保険料・職員厚生年金 藤原千鶴子外 過入金分	105,888 628,271 2,501
		<預り金 計>	736,660
前 受 金	大分市 他	作業代等清算金	3,051,898
		<前受金 計>	3,051,898
前 受 会 費	会員	年会費11名分	16,500
		<前受会費 計>	16,500
流動負債 合計			38,996,639
(固定負債)			
リース債務	日立キャピタル	シルバーシステム一式	1,116,518
固定負債 合計			1,116,518
負 債 合 計			40,113,157
正 味 財 産			84,340,186

監 査 報 告

平成31年 4月23日

公益社団法人大分市シルバー人材センター
理事長 右 田 芳 明 殿

私たち監事は、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び事務局長外担当職員と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会に出席し、理事及び事務局長外担当職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

公益社団法人大分市シルバー人材センター

監 事 大 崎 和 吉



監 事 梶 原 晃



役員を選任(案)について

定款第24条第1項の規定に基づき、次期役員を選任について下記のとおり総会の承認を求める。

令和元年6月13日

公益社団法人大分市シルバー人材センター
理事長 右田芳明

記

○役員の数 理事 17名
監事 2名

○任期 本総会から令和3年度定時総会の終結の時まで

○候補者氏名 別紙名簿のとおり

<提案理由>

現役員任期が本総会の終結をもって終了するため、当センター「理事及び監事選考基準」による次期役員候補者の承認を得るため。

次期役員（理事・監事）候補者名簿

区分	氏名	選考基準	備考
理事	右田芳明	前大分市副市長	留任
〃	齊藤龍伸	大分市職員OB	新任
〃	永松薫	大分市商工労働観光部長	〃
〃	小畑裕之	大分市福祉保健部長	留任
〃	佐藤正信	剪定部会代表者	新任
〃	都甲堅治	草刈り部会代表者	〃
〃	橋本 シズコ	福祉・家事援助サービス部会代表者	〃
〃	幸 義 広	安全委員会代表者	留任
〃	吉村 正太郎	1 地区地区長	〃
〃	森 宏	2 地区地区長	新任
〃	三重野 勝	3 地区地区長	留任
〃	渋谷 建治	4 地区地区長	〃
〃	菅原 朝光	5 地区地区長	〃
〃	宮園 清孝	6 地区地区長	〃
〃	渡辺 正道	7 地区地区長	〃
〃	台 博 美	会員代表 互助会代表者	〃
〃	宮崎 英子	会員代表	〃
監事	大崎和吉	会員	〃
〃	梶原 晃	〃	〃

平成30年度 収支補正予算について

公益社団法人大分市シルバー人材センター財務規程第45条の規定に基づき、平成30年度収支補正予算を総会に報告する。

＜平成30年度 収支予算書に係る注記＞

投資活動及び財務活動に関する見込み

(単位：円)

科 目	当初予算額	補 正 額	予 算 現 額	備 考
【投資活動収支の部】				
＜投資活動収入＞				
特定資産取崩収入				
減価償却引当資産取崩収入				
貸倒引当金取崩収入				
財政運営資金資産取崩収入				
投資活動収入計				
＜投資活動支出＞				
固定資産取得支出				
車 輛 運 搬 具 取 得 支 出				
建物付属設備取得支出				
敷金・保証金等支出				
預 託 金 支 出				
特定資産取得支出				
減価償却引当資産取得支出				
周年記念行事資金取得支出		30,000,000	30,000,000	
貸倒引当金取得支出				
投資活動支出計		30,000,000	30,000,000	
【財務活動収支の部】				
＜財務活動収入＞				
借入金収入				
短 期 借 入 金 収 入				
財務活動収入計				
＜財務活動支出＞				
借入金返済支出				
短 期 借 入 金 返 済 支 出				
リ ー ス 債 務 返 済 支 出	1,488,690		1,488,690	
財務活動支出計	1,488,690		1,488,690	

令和元年度 事業計画について

標記については、下記のとおり作成し平成31年3月25日開催の平成30年度第4回理事会において承認されたので報告する。

1 平成31年度の事業運営の基本方針・重点項目

□基本方針

平成31年度の県下の経済情勢は、大銀経済経営研究所によると実質成長率が30年度のプラス0.3%を0.1ポイント下回りプラス0.2%と3年連続のプラス成長になるとの見通し。生産活動は、緩やかな持ち直しの動きが続き、個人消費は底堅く推移することが予想されている。また、有効求人倍率も引き続き高水準で推移するとしている。

このような経済情勢の下、事業運営については、平成29年度に策定した中期計画を基本に進めるものとする。

中期計画は、平成29年度から33年度までの5カ年を計画期間とし、基本方針に〈地域と共に未来に輝く大分市シルバー人材センターをめざして〉を掲げ①組織力の強化 ②財政基盤の確立 ③安心安全な就業環境の確立 ④会員の増強 以上4点を基本目標に計画期間最終年度の契約金額の目標を744,000千円、会員数を1,860人に設定した。

計画では、剪定や草刈あるいは福祉家事援助など従前から主力となる事業への注力はもとより労働者派遣事業の分野を強化し、これによる国あるいは大分市からの助成金の確保を図る中で財政基盤の確立も併せて図ることとしている。

中期計画3年目の平成31年度の数値目標については、平成30年度に中計目標契約金額を20,000千円ほど上回り、会員数においてもほぼ目標会員数の1,630人を達成できる見込みになっており、これらを踏まえ別表の通りとする。

具体的には、中期計画の方針に則り国の補助金施策に対応するため、スーパー・福祉施設等における業務については派遣による就労へと取組みを強めるとしているが、スーパーマーケットについては30年度にすべて派遣へと移行しており、今後は福祉施設・調理食品関係の派遣への移行を目指していくとともに新規にスーパーマーケットの開拓を進めるものとする。

また、会員の増強については、理事をはじめ会員ひとり一人が一人の会員を必ず確保する「1会員1名増強運動」を展開することにしており会員皆様のご協力をお願いする中で本年度は中計どおり1,710名への増強を図ることとする。

さらに、例えば手作り手芸品をアンテナショップで販売するなど市民の皆さんと交流する場を創ることにより会員の増加につなげる自主事業を検討する企画委員会を立ち上げることをめざす。

□重点項目

I 会員の増強

1 会員の獲得を推進

⇒ 具体的には「1 会員 1 名増強運動」の展開

- ① 理事及び会員の口コミによる 1 会員 1 名の会員登録の呼びかけを行う。
- ② 入会説明会を毎月10日、20日と 2 回実施、佐賀関及び野津原で出前入会説明会を開催するなど参加者を増やす。
- ③ 地元紙への会員募集折り込みチラシを毎月実施
- ④ 地元紙による新聞広告（ぶんぶん）
- ⑤ 団地等区域を限定して広告。（団地新聞での広報）
- ⑥ 地区公民館（12ヶ所）、校区公民館・自治公民館にポスター貼付の依頼、広告チラシ、パンフレット等を配置。

2 退会者抑止に向けた取り組み

⇒ 具体的には「10月に未就業会員への電話での就業意思を確認」

- ① 未就業会員に対して電話での就業意思の確認及び就業斡旋を行う。
- ② 求人情報を「事務局だより」に掲載、HPで求人情報を随時提供する。
- ③ 会員向け就業相談など相談室の設置を検討

II 財政基盤の確立（新規事業の開拓、既存事業の拡充）

⇒ 具体的には、「就業開拓員を 2 名」の営業活動及び広報を強化する。

- ① 福祉施設、調理食品関係等に集中的に営業活動を行う。
- ② 上記業務に取り組む中で、派遣契約への積極的な取り込みを進める。
- ③ 地元紙による新聞広告
- ④ 団地等区域を限定して広告（団地新聞での広報）
- ⑤ 地域包括支援センターへの営業
- ⑥ ハローワーク及び関係機関との連携を深める。
- ⑦ リピート率向上のためDM送付
- ⑧ 自治会など各種団体との地域の共同活動を通じて業務の受注に繋げる。

III 安心安全な就業環境の確立強化

⇒ 具体的には、安全委員会や部会での安全対策の強化を図る

- ① 事故の発生は、7月から11月までの5ヵ月に集中しており、注意喚起のために、集中期の前に安全標語の募集、ヒヤリハット事例の募集を行う。
- ② 植木剪定部会、草刈り部会及び福祉・家事援助サービス部会、それぞれの部会において事故防止策を検討・実践する。
- ③ 安全ニュースを適宜発行し、安全意識の高揚に努める。
- ④ 安全パトロールの計画的実施
- ⑤ 就業等適正化委員会を適宜開催し事故原因の精査を行い事故発生抑止の具体策を検討、実施。
- ⑥ 会員就業基準の遵守により適正就業に努める。

IV 組織力の強化

⇒ 具体的には、事務局や職群班部会の組織強化を図るとともに会員の意識改革、地域班の充実強化に努める

1 事務局体制

- ① 職員研修の実施
- ② 事務局組織の指揮命令系統の明確化を図り業務の効率化を追求
- ③ 職員の正職員化により業務執行の継続性と効率化を図る

2 職群班部会

- ① 接遇研修の実施
- ② 剪定・草刈りの技術研修の実施
- ③ 剪定・草刈りの見積り研修の実施
- ④ 新任班長研修の実施
- ⑤ 女性部会、除草部会等新たな部会の設立を検討

3 会員の意識改革

- ① 新入会員に対して接遇研修の実施

4 地域班の充実強化

- ① 各地区班でボランティア活動の実施
- ② 地区長招集による地区班長会の実施
- ③ 地域班長招集による地域班会議の実施

2 本年度の目標設定

本年度の目標数値を次のとおり設定する。

<別 表>

項 目		目 標 数 値
粗入会率（60歳以上人口に占める会員の割合）		1.05%
会員数		1,710人
受注件数（請負・委任）		22,000件
契約金額	請負・委任	530,000千円
	派遣	175,000千円
	計	705,000千円
就業実人員（1年間で最低1回でも就業経験がある会員の数、派遣は派遣のみの会員数）	請負・委任	1,150人
	派遣	215人
	計	1,365人
就業率（会員に対する就業実人員の割合）	請負・委任	67.3%
	請負・委任・派遣のみ	79.8%
派遣就業延人員		39,000人日
事故件数の抑制		10件未満

令和元年度 収支予算について

標記については別紙のとおり作成し、平成31年3月25日開催の平成30年度第4回理事会において承認されたので報告する。

令和元年度 収支予算説明資料

●収 入

(単位：千円)

費 目	説 明	金 額	備 考
◎受託事業収入 (受注金額：a+b+c)	新年度 事業計画(案)における目標数値	530,000	
a 配分金収入	一旦センターがお客様から受け入れ、最終的には、請負業務を担当した会員へ配分金として支出することになります。	462,690	} 530,000
b 材料費等収入	お客様からいただく請負業務に必要な材料費等のこと。	15,370	
c 事務費収入	配分金の原則10%相当分をセンター事業運営費に充当するためにいただきます。	51,940	
◎補助金等収入	国：34,636/市38,851、派遣事業収益：12,390、有料職業紹介事業収益：75、児童育成クラブ収益：2,480⇒人件費、事業費・管理費に充当します。	88,432	H30 67,992千円
◎会費収入	年会費1名1,500円。⇒主にシルバー保険の保険料に充当します。	2,723	
◎雑収入等	預貯金利子等。	1,305	
合 計		622,460	

●支 出

費 目	説 明	金 額	備 考
◎配分金支出	お客様から頂く請負業務に見合う配分金のこと。	462,690	配分金収入 aと同額
◎材料費等支出	請負業務に必要な材料費等のこと。	12,619	
◎人件費・法定福利費	理事長・事務局職員の給与、社会保険料など。	72,100	H30 65,775千円
◎センター事業運営費	シルバー保険、地区長・班長手当、車両維持管理費、パソコン等事務機器維持管理費、広報紙道標発行経費、事務用消耗品、通信運搬費、委託料、庁舎維持管理費、児童育成クラブ費用等。	75,114	
合 計		622,523	

■収入不足63千円は、前年度からの繰越金を充当いたします。

令和元年度 収支予算について

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	予算額	前年度予算額	比較増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	2,723,000	2,559,000	164,000
正会員受取会費	2,723,000	2,559,000	164,000
受取事業収益	530,000,000	585,000,000	△ 55,000,000
受取配分金	462,690,000	520,623,000	△ 57,933,000
受取材料費等	15,370,000	12,222,000	3,148,000
受取事務費	51,940,000	52,155,000	△ 215,000
受託事業収益(派遣・育成・紹介)	14,945,000	9,350,000	5,595,000
派遣事業等受託収益	12,390,000	7,052,000	5,338,000
児童育成クラブ受託収益	2,480,000	2,298,000	182,000
有料職業紹介事業受託収益	75,000	0	75,000
受取補助金	73,487,000	58,642,000	14,845,000
受取連合交付金	34,636,000	27,236,000	7,400,000
受取市町村補助金	38,851,000	31,406,000	7,445,000
雑収益	1,305,000	1,203,000	102,000
受取利息	5,000	3,000	2,000
雑収益	1,300,000	1,200,000	100,000
経常収益計	622,460,000	656,754,000	△ 34,294,000
(2) 経常費用			
事業費	610,531,000	646,207,000	△ 35,676,000
支払配分金	462,690,000	520,623,000	△ 57,933,000
支払材料費等	12,619,000	10,585,000	2,034,000
役員報酬	497,000	497,000	0
給料手当	55,733,000	49,105,000	6,628,000
臨時雇賃金	960,000	2,196,000	△ 1,236,000
法定福利費	10,224,000	8,597,000	1,627,000
退職給付費用	2,128,000	1,643,000	485,000
福利厚生費	1,198,000	1,192,000	6,000
役員等旅費交通費	0	0	0
旅費交通費	3,684,000	3,208,000	476,000
通信運搬費	4,941,000	3,886,000	1,055,000
減価償却費	1,533,000	1,803,000	△ 270,000
什器備品費	0	0	0
消耗品費	3,737,000	3,157,000	580,000
印刷製本費	3,143,000	2,566,000	577,000
光熱水料費	1,849,000	1,836,000	13,000

勘定科目	予算額	前年度予算額	比較増減
賃借料	6,994,000	5,508,000	1,486,000
保険料	5,580,000	5,710,000	△ 130,000
諸謝金	1,130,000	1,050,000	80,000
租税公課	4,166,000	4,211,000	△ 45,000
支払負担金	0	85,000	△ 85,000
委託費	19,476,000	11,368,000	8,108,000
児童育成クラブ費用	6,833,000	6,646,000	187,000
支払手数料	570,000	200,000	370,000
雑費	846,000	535,000	311,000
管理費	11,992,000	11,377,000	615,000
役員報酬	583,000	583,000	0
給料手当	1,267,000	1,347,000	△ 80,000
法定福利費	676,000	368,000	308,000
退職給付費用	32,000	37,000	△ 5,000
福利厚生費	179,000	210,000	△ 31,000
会議費	507,000	526,000	△ 19,000
役員等旅費交通費	816,000	876,000	△ 60,000
旅費交通費	550,000	566,000	△ 16,000
通信運搬費	738,000	921,000	△ 183,000
減価償却費	336,000	396,000	△ 60,000
什器備品費	0	0	0
消耗品費	558,000	557,000	1,000
印刷製本費	470,000	923,000	△ 453,000
光熱水料費	67,000	82,000	△ 15,000
賃借料	1,045,000	972,000	73,000
保険料	0	205,000	△ 205,000
租税公課	623,000	43,000	580,000
支払負担金	509,000	429,000	80,000
委託費	2,910,000	2,006,000	904,000
雑費	126,000	330,000	△ 204,000
経常費用計	622,523,000	657,584,000	△ 35,061,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 63,000	△ 830,000	767,000
当期経常増減額	△ 63,000	△ 830,000	767,000
2. 経常外増減の部			
経常外収益計	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 63,000	△ 830,000	767,000
一般正味財産 期首残高	34,987,906	35,817,906	△ 830,000
一般正味財産 期末残高	34,924,906	34,987,906	△ 63,000
Ⅱ 正味財産期末残高	34,924,906	34,987,906	△ 63,000

＜令和元年度 収支予算書に係る注記＞

投資活動及び財務活動に関する見込み

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	比 較 増 減	備 考
【投資活動収支の部】				
＜投資活動収入＞				
特定資産取崩収入				
減価償却引当資産取崩収入				
貸倒引当金取崩収入				
財政運営資金資産取崩収入				
投資活動収入計				
＜投資活動支出＞				
固定資産取得支出				
車 輛 運 搬 具 取 得 支 出				
建物付属設備取得支出				
敷金・保証金等支出				
預 託 金 支 出				
特定資産取得支出				
減価償却引当資産取得支出				
周年記念行事資金取得支出	15,000,000	30,000,000	△ 15,000,000	
貸倒引当金取得支出				
投資活動支出計	15,000,000	30,000,000	△ 15,000,000	
【財務活動収支の部】				
＜財務活動収入＞				
借入金収入				
短 期 借 入 金 収 入				
財務活動収入計				
＜財務活動支出＞				
借入金返済支出				
短 期 借 入 金 返 済 支 出				
リ ー ス 債 務 返 済 支 出	1,116,518	1,488,690	△ 372,172	
財務活動支出計	1,116,518	1,488,690	△ 372,172	

事務局長の交代について

平成27年5月1日付で着任後、4年間当センター事務局長を務めました幸野正市氏の後任として、下記のとおり齊藤龍伸氏が着任いたしますのでご報告いたします。

記

○新事務局長

- ・齊藤 龍伸（さいとう たつのぶ）61歳
- ・大分市職員OB
- ・着任月日 令和元年6月13日付

公益社団法人大分県シルバー人材センター連合会理事の推薦について

標記につきましては下記のとおり、当センター理事長（代表理事）右田芳明氏を推薦することについて、令和元年5月13日開催の令和元年度第1回理事会において承認されましたので報告いたします。

（経緯）

平成31年4月11日付で公益社団法人大分県シルバー人材センター連合会（以下「県連合会」という。）より当センター宛に、来る6月の県連合会理事の改選に当たり、当センターから理事候補者1名の推薦依頼がありました。

これを受けまして、下記のとおり当センター理事長（代表理事）であります右田芳明氏を推薦すべく、令和元年5月13日開催の令和元年度第1回理事会に提案いたしましたところ満場一致で承認されました。

記

- 推薦者氏名 みぎ た よし あき
右 田 芳 明
- “ 生年月日 昭和30年3月5日生
- “ 経歴 平成28年6月9日 公益社団法人大分市シルバー人材センター理事長に就任
今日に至る

公益社団法人大分市シルバー人材センター
中期計画

平成 29 年度～平成 33 年度

<地域と共に未来に輝く大分市シルバー人材センターをめざして>

公益社団法人大分市シルバー人材センター中期計画

目次

○ はじめに	
○ 第1章 シルバー人材センターとは.....	1
○ 第2章 計画策定にあたって.....	4
○ 第3章 現状と課題の分析.....	6
○ 第4章 基本方針、基本目標、基本計画、実施計画.....	11
○ 第5章 目標数値.....	16
○ 参考資料.....	17

はじめに

大分市シルバー人材センターは、昭和 59 年に設立され、その後、平成 17 年の市町村合併に伴う組織統合、さらには、平成 24 年の公益社団法人化を経て、今日まで、着実に歩を進めてきております。

全国的には、シルバー人材センターの会員数は、平成 21 年の 79 万人をピークに減少傾向となり、最近では 72 万人前後で推移し、また、年間契約額も、平成 19 年の 3,270 億円から若干減少し、近年は 3,000 億円前後で伸び悩んでいる現状にありますが、大分市シルバー人材センターの会員数及び年間契約額は、順調に伸びてきております。



ご案内のとおり、現在、我が国の景気は、雇用・所得環境の改善が続くなかで、国の各種政策・施策の効果もあり、緩やかな回復にありますが、一方では、世界に例を見ないスピードで高齢化が進み、今後の大幅な人口減少も見込まれるなかで、社会保障費の膨張と労働力人口の減少が、今後の日本経済を揺るがしかねないことが懸念されているところでもございます。

政府は、日本一億総活躍プランにおいて、高齢者の就労促進を掲げ、人口が減少していくなかで、我が国の成長率を維持するためには、高齢者の就業率を高めることが重要としています。

こうしたなかで、シルバー人材センターは、高齢者雇用安定法に基づき、「自主・自立・共働・共助」の理念のもと、高齢者の就業機会の拡大を図り、併せて活力ある地域社会づくりに寄与することを目的に設置された公益社団法人であり、その果たすべき役割は、今後ますます重要となってくるものと考えております。

このような観点に立ち、大分市シルバー人材センターにおける、事務局及び会員の組織力の強化はもとより、新規事業の開拓などによる財政基盤の確立、安心安全な就業環境の整備、さらには新規会員の入会促進等による会員の拡大を図るため、平成 29 年度から 33 年度までの中期計画を策定いたしました。

まさにアクティブシニアといわれる、健康でお元気で、社会貢献意欲が高く、豊かな知識・経験をもたれている高齢者の皆さんによる生涯現役社会の実現と地域社会の活性化に向け、この中期計画を実効性あるものとしながら、全国に誇れる大分市シルバー人材センターを目指して取り組んでまいり所存でございます。

公益社団法人大分市シルバー人材センター
理事長 右田 芳明

『中期（5ヶ年）計画』策定にあたって

シルバー人材センター法制化 30 周年にあたり、大分市シルバー人材センターの目指すべき方向を明確にし、会員一丸となって達成すべく、この計画を作成しました。

『理念』我々大分市シルバー人材センターは、地域社会に密着し、地域社会に貢献することです。この貢献度を推し計るバロメーターとなるのは、会員数と受注件数（≒契約金額）といえます。

そこで、会員数を増強し、その活動を通じて幅広く認知されることにより、契約金額を確保し、健全な運営を継続していくことが重要であります。

『目標』として、会員数と契約金額を設定しました。

・会員数については、大分市の人口動態統計（60 歳以上）を基本にし、過去の会員数との整合性を見て設定しました。

・契約金額については、直近の会員一人当たりの契約金額を基準に設定しました。

なお、顧客アンケートの結果も良好なので、現状主力部門である剪定部会、草刈部会はもとより、今後主力となるであろう家事援助・軽度作業部門の主体となる女性会員の更なる増強に努めると共に、派遣事業等の新規分野の開拓、進出を積極的に模索し、かつ安全・安心な働きやすい職場を確立し、目標達成に向け、全会員・事務局員一体となって頑張ります。



中期計画策定委員会委員長
台 博美

計 画 の 目 標

(平成 33 年度)

契 約 金 額	会 員 数
744,000 千円 (うち派遣 226,000 千円)	1,860 名

I	組織力の強化
II	財政基盤の確立
III	安心・安全な就業環境の確立
IV	会員の増強 (拡大)

第1章 シルバー人材センターとは

1. 基本理念

シルバー人材センターは高齢のために現役をリタイアした登録会員により「自主・自立・共働・共助」という基本理念のもとに運営される公共性、公益性のある公益社団法人です。会員には就業の機会を提供するとともに就業に必要な技術や能力を習得するための研修及び講習などを実施しています。

(1) 自主・自立

会員が全員の力で組織を主体的に運営し、また就業においても会員が自主的に自立して行う。

(2) 共働・共助

会員が生活をするその地域を中心に、仲間と共に働き、ともに助け合って活動する。

(3) 公共性・公益性

利益を追求するのではなく、より多くの高齢者を仲間に入れて、健康で生きがいを持って働くことにより地域社会に貢献する。

2. 目的

センターは、社会参加の意欲のある健康な高齢者に対し、地域社会と連携を保ちながら、その希望、知識及び経験に応じて就業並びに社会奉仕等の活動機会を確保し提供することにより、生活の充実及び福祉の増進を図るとともに高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とする。

3. 事業

センターは、目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 臨時的かつ短期的な就業(雇用によるものを除く。)又はその他の軽易な業務に係る就業(雇用によるものを除く。)を希望する高齢者のための就業機会の確保及び提供
- (2) 臨時的かつ短期的な雇用による就業又はその他の軽易な業務に係る就業(雇用によるものに限る。)を希望する高齢者のための職業紹介事業又は労働者派遣事業の実施
- (3) 高齢者に対し、臨時的かつ短期的な就業及びその他の軽易な業務に係る就業に必要な知識及び技能の付与を目的とした講習の実施
- (4) 社会奉仕活動等を通じて高齢者の生きがいの充実及び社会参加の推進を図るために必要な事業
- (5) その他センターの目的を達成するために必要な事業

4. 公益社団法人大分市シルバー人材センターの歩み

昭和 59 年 11 月 8 日、高齢者の労働力活用事業として国、県、大分市の指導の下に組織を設立し、12 月 8 日に大分県知事の認可を受けて社団法人大分市シルバー人材センターとしてスタートしました。初年度は、会員数 262 名、受注件数 135 件、受注額 471 万円の実績を挙げております。

昭和 61 年には全国に先駆けてセンター独自の事務所を建設し、会員と事務局との一体化が実現しました。また、リサイクル事業として放置自転車の再生事業の取組みを開始しております。

平成元年度には、受注額が 1 億円の大台を突破し、平成 10 年度には 2 億円、平成 13 年度には 3 億円、平成 15 年度には 4 億円を上回り順調に発展を遂げています。

平成 17 年 1 月 1 日付で大分市、佐賀関町、野津原町の市町村合併が行われ、当センターにおいても 1 市町村 1 センターの原則に則り、平成 17 年 4 月 1 日付で社団法人佐賀関町シルバー人材センターを統合したところです。

統合後も当センターは順調に業績を伸ばし、平成 27 年度には会員数も 1,457 名、受注件数 19,951 件、受注額 5 億 6 千 170 万円に達するなど設立当初から大きく変貌し今日に至っています。

5. センターの組織

組織図のとおり、当センターの最高の意思決定機関は総会です。総会では、理事及び監事の選任又は解任、各事業年度の貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の承認、定款の変更などを決議することになっています。また、理事会は、当センターの執行機関としてセンターの業務運営に責任をもってあたるとともに理事長及び常務理事の選定及び解職や各事業年度の事業計画及び収支予算の承認を行うことになっておりますが、理事会で承認した事業計画や収支予算は総会において報告事項として提案されるため、総会に参加していれば当センターの活動状況のすべてを把握できることとなります。

次に、当センターには安全委員会と就業等適正化委員会の二つの委員会があります。

まず、安全委員会ですが、その目的は当センター会員の健康と就業の安全に関する事項を検討しその対策を推進することとしております。具体的には、会員の就業上の事故の分析とそれに伴う事故防止策の樹立など会員の安全就業がどうすれば確保できるかということを考え活動しております。

また、就業等適正化委員会は、会員の安全就業基準違反による事故や不適切な行為等を防止又は是正するために事故原因等の事情聴取や改善策の検討を行い会員に対しルール遵守の自覚を促すことを目的としています。従って、会員が会員就業規約、基準や安全就業基準を守って就業頂いていれば、この委員会の対象になることはありません。例えば、無届就業など重大な違反等があれば退会勧告などの処分ということになります。

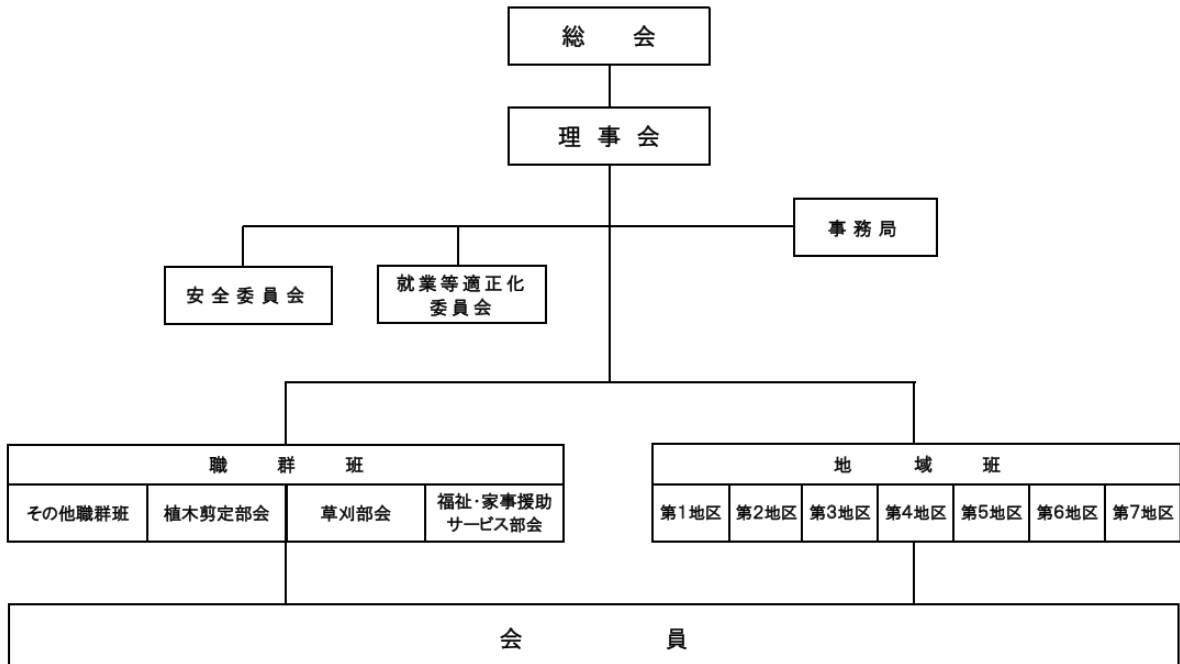
会員の皆さんは入会と同時に地域班に配属されます。地域班にはすべての会員が所属することになります。7 人の地区長のもとに 98 人の班長が属し、班長は月に一度「事務局だより」と配分金明細書を各会員に届けています。

職群には、植木剪定部会、草刈り部会そして福祉・家事援助サービス部会の三つの部会があります。この部会には会員の希望により入会することが出来ます。それぞれの部会は部会の規約により所属する会員相互の連帯感や協調心を養いながら顧客のニーズに的確に対応できる体

制づくりに努めています。

事務局は、センターの事務全般を処理していますが基本的には発注者と会員をつなぎ、シルバー事業が円滑に進むように努めています。

公益社団法人 大分市シルバー人材センター 組織図



第2章 計画策定にあたって

1. 中期計画策定の背景

(1) センターを取り巻く社会経済情勢

少子高齢社会を迎え我が国の労働力人口は次第に減少しており 2000 年には 6,766 万人であったものが 2030 年には 6,180 万人へと 580 万人の減少になると予想されています。実際に経済成長率は 2000 年の 2.6%から 2015 年には 0.47%と鈍化しておりこのままでは社会の活力は次第に沈滞化していくものと思われます。

労働力人口を増やし活力ある社会を維持するにはこれまで以上に高齢者や女性の労働市場への参入が求められています。

また、この低成長のもとでも有効求人倍率が 1.37 倍(2016 年 7 月)にみられるように労働市場は売り手市場の状態が続いています。

大分県下においても有効求人倍率は 1.15 倍(2016 年 6 月)と雇用情勢は改善傾向にあり、関係当局においては人手不足感があるとの認識です。

このような状況の下、当センターの会員数は 1,500 名を数え県下最大のセンターであり 1,200 名以上の会員が地域に密着した業務に携わる中で地域の活性化に貢献しているところであり、その存在感は益々大きくなっています。

自主・自立、共働・共助の理念のもと今後も会員皆さんが未来の輝きを信じて就労していただければ当センターも引き続き更に発展することとなります。

(2) センターの財政状況

平成 23 年度から平成 27 年度までの正味財産増減計算書の推移を掲載しております。

経常収益は受注額の増加とともに毎年伸びており、平成 25 年度から 26 年度にかけては 7 千 5 百万円ほどと大幅な伸びを示しています。同時に経常費用についても会員への配分金の伸びにより増加しており、平成 26 年度の当期正味財産増減額はマイナス 209 万 7 千 401 円となっております。

背景には経常収益のうち受取補助金等について、表には現れていないが 21 年度の 3600 万 500 円から 26 年度の 1776 万円へと 1824 万円の減と大幅に減少しています。

27 年度においては若干増額となっておりますが、一般財源による運営費補助金はほぼ同額であり、増加要因は労働保険特別会計を財源とし派遣業務などを対象とする事業費補助金の増額によるものです。

この傾向は今後も変わらないようであり、このことを踏まえて財政運営を考慮する必要があります。なお、27 年度の正味財産増減額は、センター事務所が高城から金池に移転したため移転費用を計上したことによるものです。

(単位:円)

項目	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
経常収益計	458,916,083	481,315,490	497,071,893	572,090,726	588,646,663
うち受取補助金	23,414,000	20,975,000	17,400,000	17,760,000	19,680,000
経常費用計	453,443,746	489,986,316	497,855,018	574,188,126	599,634,057
当期経常増減額	5,472,337	△8,670,826	△783,125	△2,097,400	△10,987,394
当期経常外増減額	0	13,348,166	△3,308,034	△1	△529,331
当期正味財産増減額	5,472,337	4,677,340	△4,091,159	△2,097,401	△11,516,725
正味財産期末残高	57,508,758	62,186,098	58,094,939	55,997,538	44,480,813

2. 計画の名称

「 公益社団法人大分市シルバー人材センター中期計画 」

3. 計画の目的

今後5年間のセンターの目指す方向性を示し、会員、役員及び事務局がその方向性を共有し、一体となって実現に向かってまい進するためにこの計画を策定する。

4. 計画の期間

平成29年度から平成33年度までの5年間

5. 計画の構成

この計画は次のとおり構成されている。

●基本方針

センターの将来像を示している。

●基本目標

センターの現状と課題を分析し、今後目指すべき大きな方向性を示している。

●基本計画

基本目標を達成するための基本方針を示している。

●実施計画

基本計画を実現するための具体的な方策を示している。

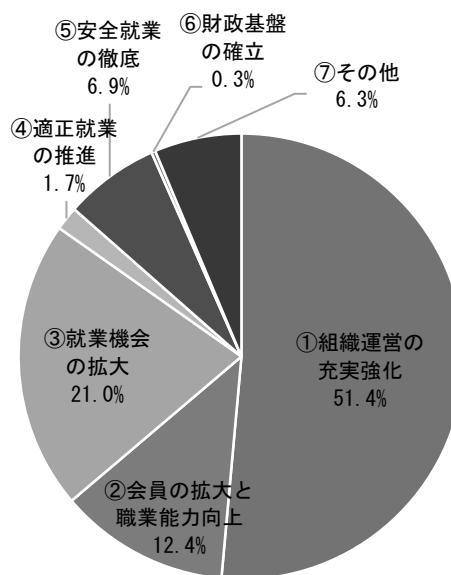
第3章 現状と課題の分析

中期計画を作成するにあり、当センターの現状について会員、事務局職員及び県連合等関係機関がどのように受け止めているかを把握するためにカード形式による意見集約を行いました。348件の意見等が寄せられ、これらの内容を ①組織運営の充実強化 ②会員の拡大と就業能力向上 ③就業機会の拡大 ④適正就業の推進 ⑤安全就業の徹底 ⑥財政基盤の確立 ⑦その他 に分類仕分けしました。

結果は、次の表の通りです。

アンケートから見る関心度

項目	件数	%	
①組織運営の充実強化	179	51.4	
自主運営体制	62	17.8	2位
職群班	37	10.6	
他	25	7.2	
事務局機能	117	33.6	1位
策定委	70	20.1	
事務局	44	12.6	
他	3	0.9	
②会員の拡大と職業能力向上	43	12.4	
広報活動	31	9.0	4位
他	12	3.4	
③就業機会の拡大	73	21.0	
就業機会の均等化	33	9.5	3位
就業開拓	22	6.3	
就業能力	16	4.6	
他	2	0.6	
④適正就業の推進	6	1.7	
適正就業	6	1.7	
⑤安全就業の徹底	24	6.9	5位
安全就業	24	6.9	
⑥財政基盤の確立	1	0.3	
自主財源	1	0.3	
⑦その他	22	6.3	
合計	348	100.0	



また、お客様は当センターをどのように評価しているのかを知る必要があり、顧客満足度アンケートを実施しました。その結果は、次のとおりであり、仕事の出来映え、料金、会員のマナーなど概ね良好であるとの評価をいただいています。

顧客満足度アンケート調査報告書

【調査対象】 H28年4月にセンターを利用された下記職種ご依頼の発注者

【調査方法】 請求書（振込用紙）にアンケート用紙と返信用封筒を同封し、返送して頂く

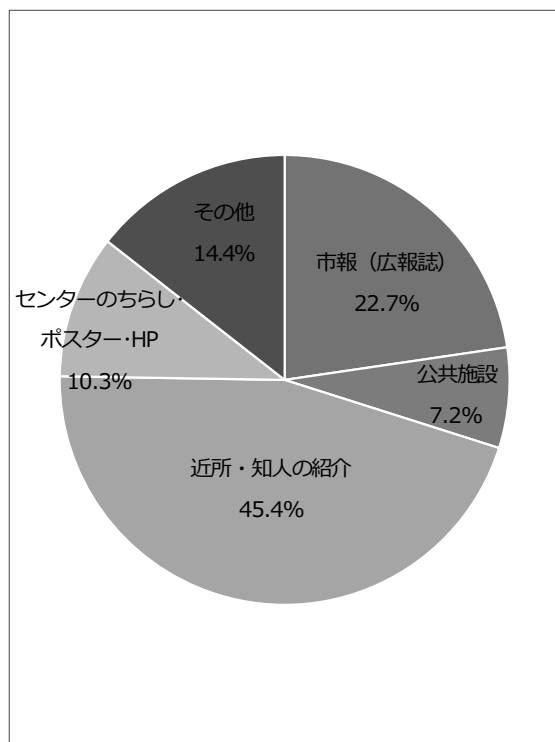
【調査件数】 職種毎の内訳は下記のとおり

【回答数】	【回答率】	コード	職種	件数	回答数	回答率
		2F60	剪定・運搬投棄	30	20	66.7%
		6O10	除草作業	30	20	66.7%
		6O11	草刈り	25	15	60.0%
		6P00	屋内清掃作業	20	12	60.0%
		6P30	調理・食品関係	10	5	50.0%
		7R50	家事援助サービス	25	12	48.0%
		7R80	軽度生活援助	10	7	70.0%
		計		150	91	60.7%

平成28年6月9日現在

1 シルバー人材センターを何でお知りになりましたか？ [複数回答あり]

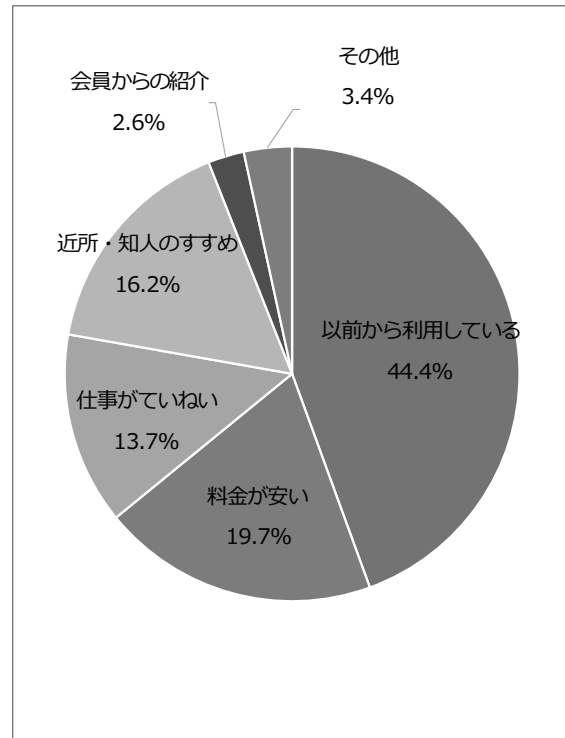
回答	回答数	回答率
市報（広報誌）	22	22.7%
公共施設	7	7.2%
近所・知人の紹介	44	45.4%
センターのちらし・ポスター・HP	10	10.3%
その他	14	14.4%
計	97	100.0%



- 「近所・知人の紹介」が45.4%となり、「近所・知人の紹介」「市報（広報誌）」で、68.1%となりました。
- 「その他」の回答の中には、「以前から知っていた（利用していた）5件」、「営業2件」「自分で探した」「ずいぶん前のことなので忘れた」がありました。

2 シルバー人材センターをご利用されたきっかけは？ [複数回答あり]

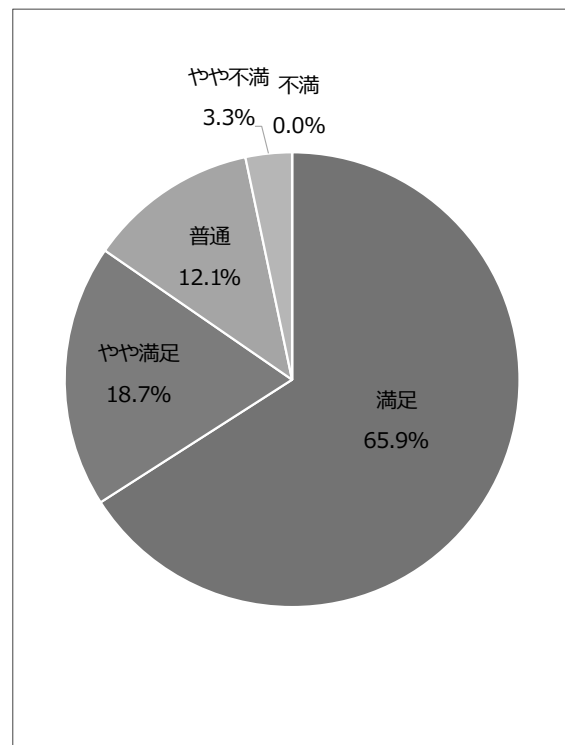
回答	回答数	回答率
以前から利用している	52	44.4%
料金が安い	23	19.7%
仕事がいねい	16	13.7%
近所・知人のすすめ	19	16.2%
会員からの紹介	3	2.6%
その他	4	3.4%
計	117	100.0%



- 「以前から利用している」と回答いただいた方が44.4%となりました。続いて、「料金が安い」、「近所・知人のすすめ」「仕事がいねい」の順となっています。
- 「その他」の回答の中には、「いつでも頼める」「気軽に頼める」「信頼感」の意見がありました。

3 今回の仕事の出来栄え・満足度はどうでしたか？

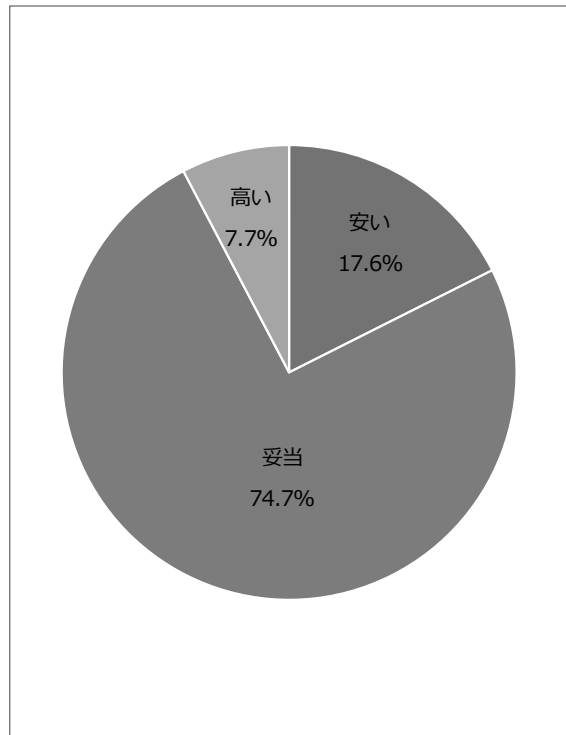
回答	回答数	回答率
満足	60	65.9%
やや満足	17	18.7%
普通	11	12.1%
やや不満	3	3.3%
不満	0	0.0%
計	91	100.0%



- 「満足」「やや満足」されているご利用者の方が84.6%となり、多くのご利用者の方から仕事の出来栄えについて高い評価を頂いていると思います。
- 「やや不満」と回答いただいた方の職種の内訳は、剪定作業2件、屋内清掃作業1件となっています。

4 今回の仕事に対する料金はいかがでしたか？

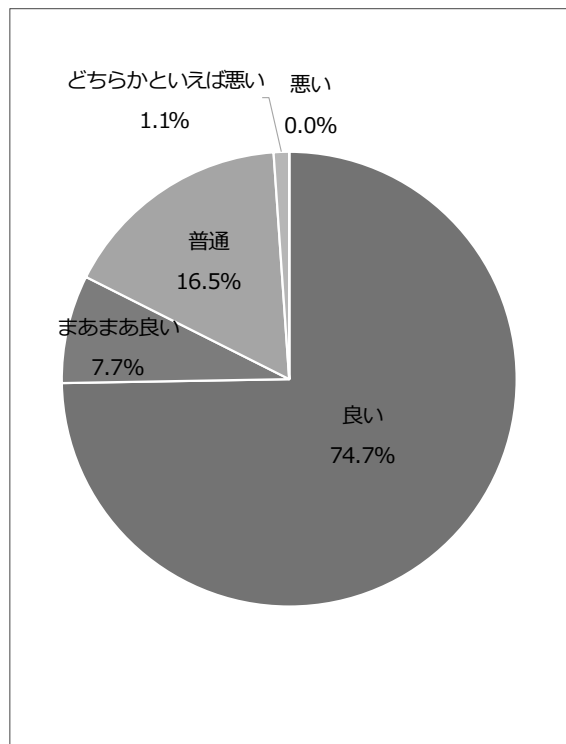
回答	回答数	回答率
安い	16	17.6%
妥当	68	74.7%
高い	7	7.7%
計	91	100.0%



- 「妥当」との評価が74.7%を占めました。また、「安い」と回答いただいた方も17.6%となっています。
- 「高い」と回答いただいた方の職種の内訳は、剪定作業4件、除草作業1件、草刈作業1件、調理食品関係1件となっています。

5 今回就業（仕事）した会員のマナー「挨拶・言動など」はいかがでしたか？

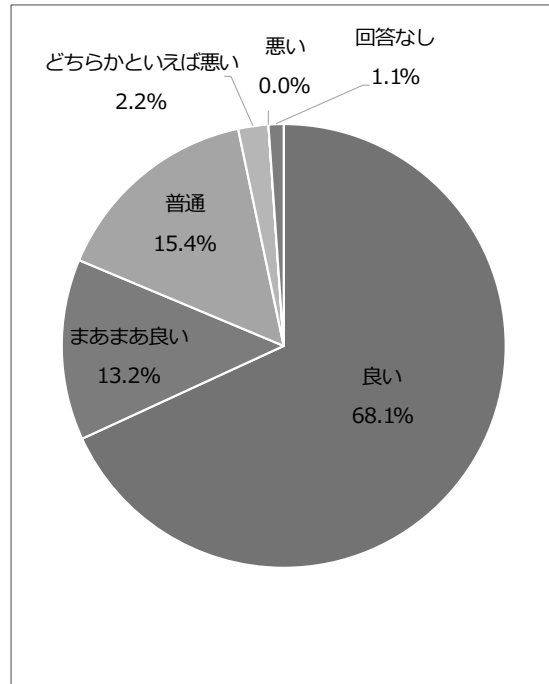
回答	回答数	回答率
良い	68	74.7%
まあまあ良い	7	7.7%
普通	15	16.5%
どちらかといえば悪い	1	1.1%
悪い	0	0.0%
計	91	100.0%



- 「良い」「まあまあ良い」との評価が82.4%となりました。
- 「どちらかといえば悪い」と回答いただいた方は、剪定作業をご依頼いただいた1件となっています。

6 今回、事務局職員の電話対応等はいかがでしたか？

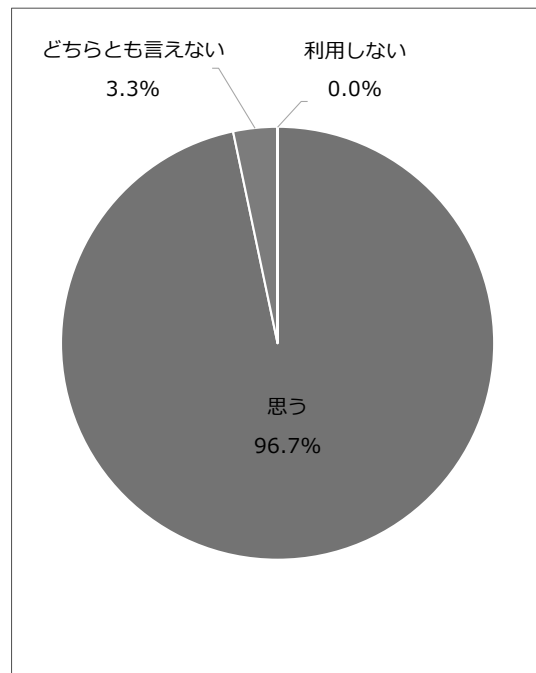
回答	回答数	回答率
良い	62	68.1%
まあまあ良い	12	13.2%
普通	14	15.4%
どちらかといえば悪い	2	2.2%
悪い	0	0.0%
回答なし	1	1.1%
計	91	100.0%



- 「良い」「まあまあ良い」との評価が81.3%となりました。
- 「どちらかといえば悪い」と回答いただいた方の職種の内訳は、剪定作業1件、屋内清掃1件となっています。

7 今後もシルバー人材センターを利用してみようと思いますか？

回答	回答数	回答率
思う	88	96.7%
どちらとも言えない	3	3.3%
利用しない	0	0.0%
計	91	100.0%



- 約97%のご利用者の方から、今後もシルバー人材センターを利用してみようと「思う」の声をいただきました。
- 「どちらとも言えない」と回答いただいた方の職種の内訳は、剪定作業1件、屋内清掃作業1件、家事援助作業1件となっています。

以上の結果を踏まえると、現状のセンターの運営状況はお客様の評価も良好であることから、基本的な運営方針を大きく変える必要性が薄いこと、また会員等の意見等についてもグルーピングや優先順位をつけることにより強化すべき内容が集約されることから 7 つの基本目標を<基本方針>と①組織力の強化 ②財政基盤の確立 ③安心安全な職場の確立 ④会員の拡大 の 4 つの基本目標とすることとし、基本計画や実施計画の内容について検討しました。

第4章 基本方針、基本目標、基本計画、実施計画

1. 基本方針

< 地域と共に未来に輝く大分市シルバー人材センターをめざして >

2. 計画の体系

I 組織力の強化(基本目標)

1 事務局体制の強化・効率化(基本計画)

①事務局職員の意識改革(実施計画)

- 職員研修の実施(実施内容)
 - ・職員としての基礎研修(職員と会員とのあり方など)
 - ・業務班ごとの実務研修の実施
 - ・管理職員(主幹)研修の実施

② 事務局組織の見直し

- 指揮命令系統の明確化を図り業務の効率化を追求
 - ・H28.4.1 に実施した組織改編後の主幹制度の定着化を図る

③ 業務分担のローテーション化

- 各業務の内容、業務間の理解を深めるため業務のローテーション化を図る

④ 職員の正職員化と処遇の改善

- 職員の正職員化について引き続き検討し業務執行の継続性を確保する
 - ・定期昇給の実施等引き続き処遇改善を図る(H28.4.1 定期昇給の導入)
 - ・職員の給与体系を見直す

2 会員の意識改革

① 定期的に研修会を実施

- 新入会員について諸規程を中心に実施する

3 部会の組織強化

① 基礎研修の強化

- 接遇研修の実施

② 技術研修の強化

- 剪定・草刈りの技術研修の実施

③ リーダー研修の実施

- 見積み研修の実施
- 新任班長研修の実施

④ 新規部会の設立

- 女性部会、除草部会、筆耕部会等新たな部会の設立を検討する

4. 地域班の充実強化

① 地区班長会の実施

- 年1回以上地区長が招集し開催する

② 地域班会議の実施

- 会員相互の親睦を深めるため年1回以上班長が招集して開催する

③ 地区毎にボランティア活動の実施

- 地域社会との連携を保ち地域の中で輝くセンターとなるため年1回ボランティア活動を実施する

II 財政基盤の確立

1 既存事業の拡充

① 実績のあるお客様への営業訪問活動の実施

- 継続業務及び派遣業務について実施する

② リピート率向上のための DM 送付

- 剪定及び草刈りについて適切な時期を検討の上実施

2 新規事業の開拓

① 継続業務及び派遣業務担当職員による営業活動の強化

- ハローワーク及び関係機関との連携を深め実施する
福祉施設及び病院などに集中して営業活動を強化する

② 就業開拓員の採用による営業強化

- 就業開拓員による営業活動を強化する

3 自治会、老人会、団地自治会など各種団体との緊密な連携

① 各種団体との地域の共同活動等を通じて業務の受注に繋げる

- シルバーとして自治会、老人会、団地自治会及び地域社協など協調できる事業については積極的に参加しシルバーに対する理解をいただく中で業務の受注に繋げる

4 経費の適正な執行

① 適正な予算、厳正な予算執行により継続的に単年度の黒字を確保する

- 財務規程に基づき厳正な予算執行により経費の節減を図る

5 国の補助制度に沿った事業展開の強化

- ① 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業の推進により安定財源を確保する
 - 一般財源による運営費補助金の増額は望めないことから派遣事業を強化し補助金の増額に努める
- ② 新規事業の提案に対しては積極的に対応する
 - 新規の補助事業について積極的に取り組む

Ⅲ 安心安全な就業環境の確立

1 安全就業の徹底

- ① 安全委員会の活動強化
 - 活動を強化し事故件数の一桁台をめざす
- ② 各部会の安全活動の強化
 - 剪定部会及び草刈り部会等部会の安全活動を強化し事故ゼロをめざす

2 適正就業の徹底

- ① 会員就業基準の遵守
 - 会員の意識変革、就業先の理解を求め適正就業に努める
具体的には、ワークシェアリング、ローテーション就業による適正就業

Ⅳ 会員の増強

1 新規会員の入会促進

- ① HPの充実、地元紙や団地新聞の活用による広報活動の強化
 - HPの求人欄の充実等会員及びお客様にとって役立つHPに努める
地元紙及び団地新聞の掲載内容の充実を図る
- ② 理事及び会員による1会員1名入会促進活動
 - 全ての会員に紹介カードを配布し声掛けと入会促進を実施
- ③ 入会説明会の回数、場所などの検討
 - 月1回の説明会を2回に増やし、開催場所についても支所管内等を検討する

2 退会会員の抑制

- ① 未就業会員に対する電話での就業案内の徹底
 - 年に2回以上は電話での就業案内を実施
 - 会員の親睦と融和を図る互助会の魅力を高める

基本目標	基本計画	実施計画	実施内容	H29	H30	H31	H32	H33
Ⅰ 組織力の強化	1 事務局体制の強化・効率化	① 事務局職員の意識改革	職員研修の実施	実施				
		② 事務局組織の見直し	指揮命令系統の明確化を図り業務の効率化を追求	実施				
		③ 業務分担のローテーション化	各業務の内容、業務間の理解を深めるため業務のローテーション化を図る	検討	実施			
		④ 職員の正職員化と処遇の改善	職員の正職員化により業務執行の継続性を確保する	実施				
	2 会員の意識改革	① 定期的に研修会を実施	新入会員について諸規程を中心に実施する	検討	実施			
		① 基礎研修の強化	接遇研修の実施	検討	実施			
	3 部会の組織強化	② 技術研修の強化		剪定・草刈りの技術研修の実施	検討	実施		
				見積り研修の実施	検討	実施		
		③ リーダー研修の実施		新任班長研修の実施	検討	実施		
				女性部会 除草部会 筆耕部会 その他	検討	実施	実施	
④ 新規部会の設立			女性部会、除草部会、筆耕部会等新たな部会の設立を検討する	検討	実施			
			年1回以上地区長が招集し開催する	実施				
4 地域班の充実強化	① 地区班長会の実施	会員相互の親睦を深めるため年1回以上班長が招集して開催する	検討	実施				
	② 地域班会議の実施	地域社会との連携を保ち地域の中で輝くセンターとなるため年1回ボランティア活動を実施する	検討	実施				
	③ 地区毎にボランティア活動の実施	継続業務及び派遣業務について実施する	検討	実施	実施			
1 既存事業の拡充	① 実績のあるお客様への営業訪問活動の実施	リピート率向上のためのDM送付	実施					
	② リピート率向上のためのDM送付	ハローワーク及び関係機関との連携を深め実施する	実施					
2 新規事業の開拓	① 継続業務及び派遣業務担当職員による営業活動の強化	福祉施設及び病院などに集中して営業活動を強化する	実施					
	② 就業開拓員の採用による営業強化	就業開拓員による営業強化	実施					

基本目標	基本計画	実施計画	実施内容	H29	H30	H31	H32	H33
目 財政基盤の確立	3 自治会、老人会、団地自治会など各種団体との緊密な連携	① 各種団体との地域の共同活動等を通じて業務の受注に繋げる	自治会・団地自治会	実施	――	――	――	――
			老人会・地域社協・地域包括支援センター	検討	――	実施	――	――
	4 経費の適正な執行	① 適正な予算、厳正な予算執行により継続的に単年度の黒字を確保する	財務規程に基づき厳正な予算執行により経費の節減を図る	実施	――	――	――	――
	5 国の補助制度に沿った事業展開の強化	① 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業の推進により安定財源を確保する	一般財源による運営費補助金の増額は望めないことから派遣事業を強化し補助金の増額に努める	実施	――	――	――	――
		② 新規事業の提案に対しては積極的に対応する	新規の補助事業について積極的に取り組む	実施	――	――	――	――
目 安心安全な就業環境の確立	1 安全就業の徹底	① 安全委員会の活動強化	活動を強化し事故件数の一桁台をめざす	実施	――	――	――	――
		② 各部会の安全活動の強化	剪定部会及び草刈り部会等部会の安全活動を強化し事故ゼロをめざす	実施	――	――	――	――
	2 適正就業の徹底	① 会員就業基準の遵守	会員の意識変革、就業先の理解を求め適正就業に努める 具体的には、ワークシェアリング、ローテーション就業による適正就業	実施	――	――	――	――
		① HPの充実、地元紙や団地新聞の活用による広報活動の強化	HPの求人欄の充実等会員及びお客様にとって役立つHPに努める	実施	――	――	――	――
			② 理事及び会員による1会員1名(1年間)入会促進活動	全ての会員に紹介カードを配布し声掛けと入会促進を実施	検討	実施	――	――
目 会員の増強	1 新規会員の入会促進	③ 入会説明会の回数、場所などの検討	月1回の説明会を2回に増やし、開催場所についても支所管内等を検討する	実施	――	――	――	――
		① 未就業会員に対する電話での就業案内の徹底	年に2回以上は電話での就業案内を実施 会員の親睦と融和を図る互助会の魅力を高める	実施	――	――	――	――

第5章 目標数値

区分	実績					
	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度 (見込み)	
高齢者(人)	142,644	145,772	148,360	151,204	154,077	
粗入会率(%)	0.99	0.95	0.93	0.96	0.97	
会員数(人)	1,407	1,385	1,385	1,457	1,500	
受注件数(請負・委任:件)	15,453	16,239	18,502	19,951	21,000	
契約金額(千円)	請負・委任	157,172	473,397	545,563	561,700	566,000
	派遣				8,447	33,860
	計				570,147	599,860
就業実人員(人)	請負・委任	976	1,017	1,096	1,199	1,210
	派遣				52	70
	計				1,251	1,280
就業率(%)	請負・委任	69.4	73.4	79.1	82.3	80.7
	請負・委任・派遣				85.9	85.3
派遣就業延人員(人日)				1,974	6,400	
事故件数の抑制(件)	18	17	26	28	15	

区分	目標数値					
	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	
高齢者(人)	157,000	160,000	163,000	166,000	169,000	
粗入会率(%)	1.00	1.02	1.05	1.07	1.10	
会員数(人)	1,570	1,630	1,710	1,775	1,860	
受注件数(請負・委任:件)	22,000	23,000	24,000	25,000	26,000	
契約金額(千円)	請負・委任	548,000	504,000	498,000	499,000	518,000
	派遣	75,000	145,000	184,000	210,000	226,000
	計	623,000	649,000	682,000	709,000	744,000
就業実人員(人)	請負・委任	1,160	1,120	1,130	1,150	1,210
	派遣	130	230	300	340	370
	計	1,290	1,350	1,430	1,490	1,580
就業率(%)	請負・委任	73.9	68.7	66.1	64.8	65.1
	請負・委任・派遣	82.2	82.8	83.6	83.9	84.9
派遣就業延人員(人日)	10,280	15,260	20,420	22,640	24,920	
事故件数の抑制(件)	10件以内	10件以内	10件以内	10件以内	10件以内	

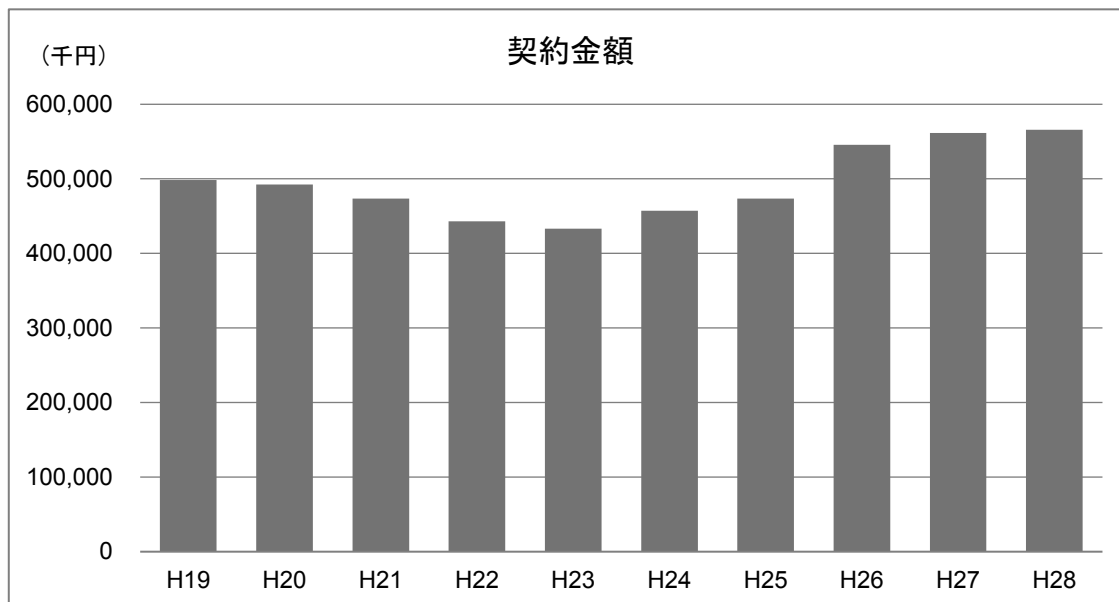
1. 高齢者人口は、大分市の人口動態により推計
2. 粗入会率は、最終年度の目標を 1.10 とする ←中核市(人口 40 万人以上)の平均は 1.3
3. 就業率(請負・委任)は、最終年度の目標を 85.0 と仮定し、これから派遣就業に移行した就業者数を減じて算出 ←中核市(人口 40 万人以上)の平均は 81.6
就業率としては、請負・委任及び派遣の就業実人員計/会員数*100 で 85%を最終年度の目標とする
4. 受注件数は、最終年度の目標を 26,000 件とする
5. 契約金額(請負・委任)は、平成 25 年度から平成 27 年度 3 カ年の会員一人当たりの平均契約額 373,743 円/年を基準とする
6. 派遣契約金額は、前年度対比 3,000 千円の増とし(就業人員は 7 人の増)、請負から派遣への適正就業を進める
7. 目標数値については、社会経済情勢の変動によっては 2 年経過後 3 年目に見直すものとする

中期計画参考資料

○契約金額の推移.....	19
○契約件数の推移.....	19
○会員数と粗入会率の推移.....	20
○就業実人員と就業率の推移.....	20
○事故発生状況の推移.....	21
○中核市シルバー人材センターの状況.....	22
○中期計画策定委員会の開催状況.....	25
○中期計画策定委員会委員名簿.....	27
○中期計画策定委員会設置要綱.....	28

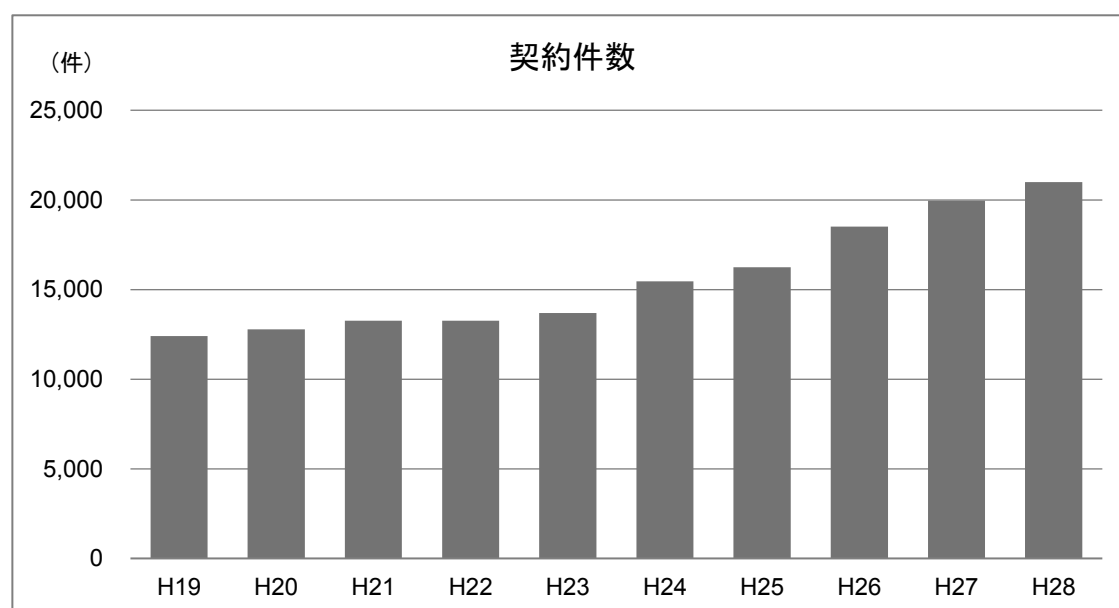
直近 10 年の契約金額の推移

H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
498,257	492,636	473,410	443,116	433,241	457,172	473,397	545,563	561,700	566,000



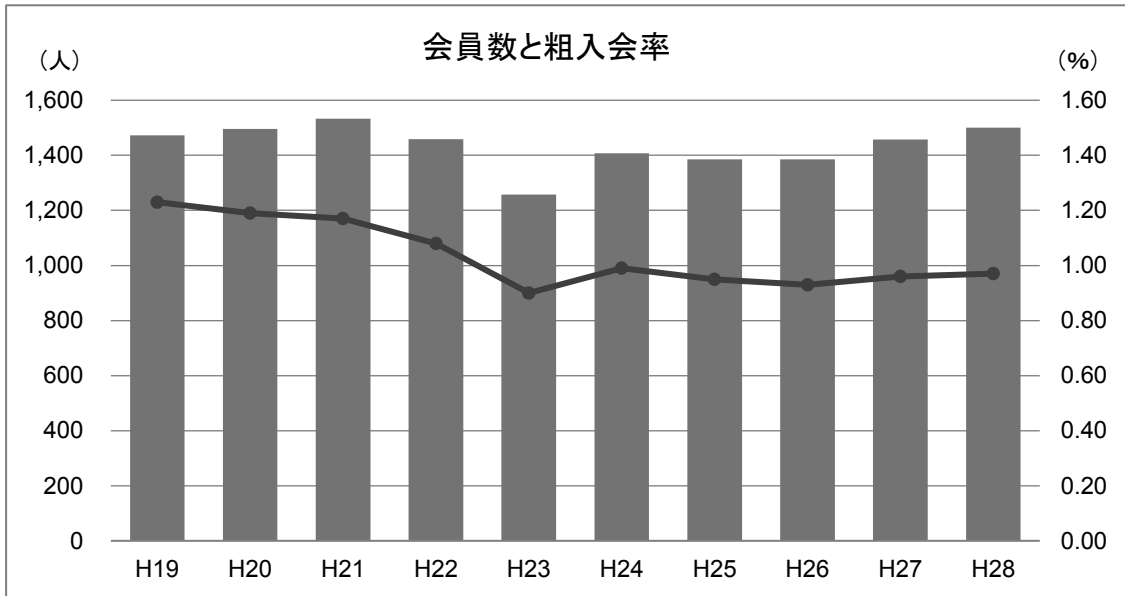
直近 10 年の契約件数の推移

H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
12,407	12,776	13,265	13,268	13,680	15,453	16,239	18,502	19,951	21,000



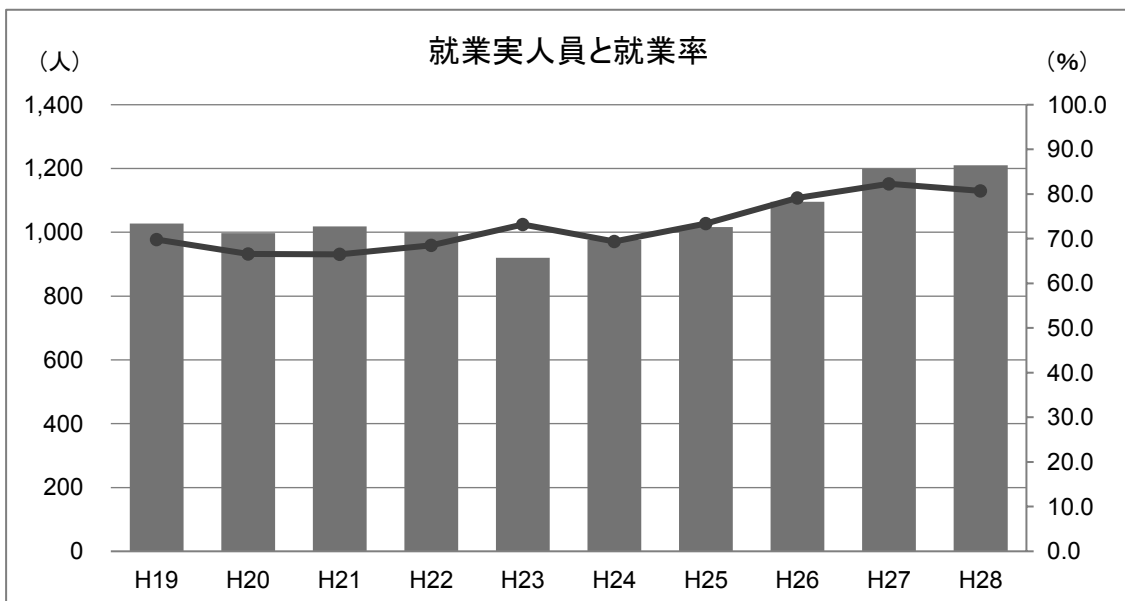
直近 10 年の会員数と粗入会率

事 項	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
会員数	1,472	1,496	1,533	1,459	1,257	1,407	1,385	1,385	1,457	1,500
粗入会率	1.23	1.19	1.17	1.08	0.90	0.99	0.95	0.93	0.96	0.97



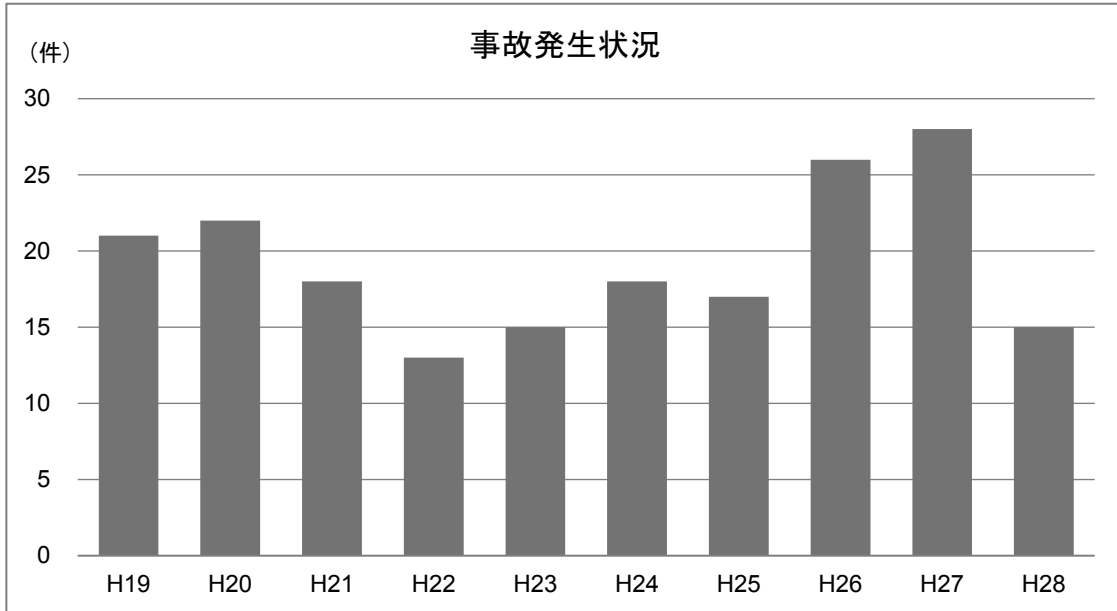
直近 10 年の就業実人員と就業率

事 項	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
就業実人員	1,028	997	1,019	1,000	920	976	1,017	1,096	1,199	1,210
就業率	69.8	66.6	66.5	68.5	73.2	69.4	73.4	79.1	82.3	80.7



直近 10 年の事故発生状況の推移

H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
21	22	18	13	15	18	17	26	28	15



平成27年度 シルバー人材センター事業実績年度一覧表（中核市 人口40万人以上）

都道府県 センター名	会員数(人)						高齢化率(%)		組入会率(%)		就業実人員(人)		就業率(%)		就業延人員(人日)		実人員当たり 就業日数		全員当たり 就業日数		受注件数(件)		
	男性		女性		うち派遣労働登録会員数		男性	女性	男性	女性	請負・委任	派遣	請負・委任	派遣	請負・委任	派遣	請負・委任	派遣	請負・委任	派遣	請負・委任	派遣	
					男性	女性																	
大阪府 豊中市	1,719	1,192	527	243	185	58	30.6	27.9	32.9	1.4	2.2	0.8	1,353	129	189,650	173,978	15,672	10.7	10.1	8.4	5.4	4,325	172
長野県 長野市	2,071	1,487	584	113	79	34	34.9	32.0	37.6	1.5	2.4	0.7	2,050	98	216,092	212,141	3,951	8.6	3.4	8.5	2.9	13,706	44
宮崎県 宮崎市	1,334	890	444	172	132	40	32.5	29.9	34.9	1.0	1.6	0.6	1,088	110	134,498	125,681	8,817	9.6	6.7	7.9	4.3	11,767	43
大阪府 枚方市	2,581	1,922	659	21	15	6	32.3	30.0	34.3	2.0	3.3	0.9	2,042	21	252,211	250,747	1,464	10.2	5.8	8.1	5.8	5,253	16
千葉県 柏市	1,504	1,150	354	137	102	35	30.7	28.4	32.9	1.2	2.0	0.5	1,327	135	186,956	174,345	12,611	10.9	7.8	9.7	7.7	3,510	44
神奈川県 横浜市中区	1,220	908	312	2	2	0	36.1	32.9	39.3	0.8	1.3	0.4	922	2	92,668	92,619	49	8.4	2.0	6.3	2.0	4,617	1
岐阜県 岐阜市	1,763	1,110	653	180	112	68	33.4	30.6	36.0	1.3	1.8	0.8	1,462	175	153,998	150,173	3,825	8.6	1.8	7.1	1.8	5,488	34
富山県 富山市	2,049	1,270	779	343	297	46	34.7	31.2	38.0	1.4	2.0	1.0	1,810	129	221,794	212,641	9,153	9.8	5.9	8.6	2.2	18,331	80
愛知県 豊田市	2,359	1,528	831	60	34	26	27.0	24.6	29.6	2.1	2.8	1.4	2,039	34	215,297	213,438	1,859	8.7	4.6	7.5	2.6	8,739	13
香川県 高松市	1,854	1,097	757	289	194	95	32.6	29.6	35.3	1.3	1.8	1.0	1,391	289	189,579	170,159	19,420	10.2	5.6	7.6	5.6	11,238	121
長崎県 長崎市	1,119	743	376	140	90	50	37.0	33.4	40.1	0.7	1.1	0.4	832	80	75,980	71,077	4,903	7.1	5.1	5.3	2.9	6,820	29
石川県 金沢市	2,004	1,317	687	462	263	199	31.2	28.1	34.0	1.4	2.1	0.9	1,484	318	153,057	124,629	28,428	7.0	7.5	5.2	5.1	4,893	138
広島県 福山市	1,410	974	436	80	60	20	33.2	30.3	35.9	0.9	1.4	0.5	1,175	82	148,699	144,156	4,543	10.2	4.6	8.5	4.7	11,777	35
大分県 大分市	1,457	985	472	61	49	12	31.6	29.1	33.9	1.0	1.5	0.6	1,199	52	123,337	121,363	1,974	8.4	3.2	6.9	2.7	9,557	9
岡山県 倉敷市	1,457	1,054	403	101	84	17	32.0	29.4	34.4	0.9	1.5	0.5	1,299	58	145,198	142,393	2,805	9.1	4.0	8.1	2.3	14,375	17
兵庫県 西宮市	2,238	1,510	728	26	18	8	28.1	25.7	30.3	1.6	2.6	0.9	1,801	26	191,769	190,140	1,629	8.8	5.2	7.1	5.2	3,242	12
大阪府 東大阪市	1,601	1,096	505	29	19	10	32.8	30.0	35.5	1.0	1.5	0.6	1,553	28	209,148	205,706	3,442	11.0	10.2	10.7	9.9	4,847	24
愛媛県 松山市	2,165	1,312	853	1,106	780	326	32.4	29.5	35.0	1.3	1.8	0.9	1,281	561	215,888	166,095	49,793	10.8	7.4	6.4	3.8	13,745	418
栃木県 宇都宮市	1,613	1,122	491	53	42	11	29.2	26.4	32.0	1.1	1.6	0.6	1,214	46	125,807	123,570	2,237	8.5	4.1	6.4	3.5	7,846	26
平均	1,764	1,193	571	190	135	56	32.2	29.4	34.8	1.3	1.9	0.7	1,438	125	170,612	161,318	9,293	9.3	5.5	7.6	4.2	8,636	67

都道府県	センター名	契約金額(円)																			
		請負・委任							派遣												
		配分金 (円)	委員賞金 (円)	材料費等 (円)	事務費・手数料等 (円)	1契約当たり (円)	延人数 (人)	配分金 (円)	委員賞金 (円)	材料費等 (円)	事務費 (円)	1契約当たり (円)	延人数 (人)	会員賞金 (円)	手数料等 (円)	1契約当たり (円)	延人数 (人)				
大阪府	豊中市	762,567,410	644,954,929	3,401	32,191,492	85,420,989	176,316	4,021	687,293,678	585,282,494	3,364	32,191,492	69,819,692	165,493	3,950	75,273,732	59,672,435	3,808	15,601,297	437,638	4,803
長野県	長野県	978,007,375	878,042,798	4,063	29,517,060	70,447,517	71,356	4,526	960,400,340	864,255,966	4,074	29,517,060	66,627,314	70,297	4,527	17,607,035	13,786,832	3,489	3,820,203	400,160	4,456
宮崎県	宮崎市	610,768,865	526,494,147	3,915	16,014,643	68,260,075	51,905	4,541	567,856,782	492,727,041	3,920	16,014,643	59,115,098	48,435	4,518	42,912,083	33,767,106	3,830	9,144,977	997,955	4,867
大阪府	枚方市	928,555,219	869,245,508	3,447	2,308,224	57,001,487	176,767	3,682	923,483,557	865,167,005	3,450	2,308,224	56,008,328	176,338	3,683	5,071,662	4,078,503	2,786	993,159	316,979	3,464
千葉県	柏市	732,219,243	662,984,977	3,546	8,067,913	61,166,353	208,609	3,917	669,964,607	612,425,542	3,513	8,067,913	49,471,152	193,296	3,843	62,254,636	50,559,435	4,009	11,695,201	1,414,878	4,937
神奈川県	横浜市中区	548,268,589	438,069,827	4,727	31,671,505	78,527,257	118,750	5,916	547,945,332	437,806,183	4,727	31,671,505	78,467,644	118,706	5,916	323,257	263,644	5,380	59,613	323,257	6,597
岐阜県	岐阜市	602,020,716	525,379,793	3,412	14,727,400	61,913,523	109,698	3,909	588,618,426	515,012,701	3,429	14,727,400	58,878,325	107,924	3,920	13,402,290	10,367,092	2,710	3,035,198	394,185	3,504
富山県	富山市	1,094,448,649	959,288,049	4,325	40,744,388	94,416,212	59,705	4,935	1,041,647,146	918,136,006	4,318	40,744,388	82,766,752	57,073	4,899	52,801,503	41,152,043	4,496	11,649,460	660,019	5,769
愛知県	豊田市	956,766,003	837,813,027	3,891	51,947,847	67,005,129	109,482	4,444	949,417,264	832,342,621	3,900	51,947,847	65,126,796	108,803	4,448	7,348,739	5,470,406	2,943	1,878,333	565,288	3,953
香川県	高松市	755,425,317	629,635,949	3,321	55,094,599	70,694,769	67,221	3,985	661,498,422	553,800,117	3,255	55,094,599	52,603,706	59,503	3,888	93,926,895	75,835,832	3,905	18,091,063	776,255	4,837
長崎県	長崎市	422,386,517	363,890,453	4,658	26,099,307	42,396,757	61,934	5,559	390,309,896	328,331,737	4,619	26,099,307	35,878,852	57,475	5,491	32,076,621	25,558,716	5,213	6,517,905	1,106,090	6,542
石川県	金沢市	710,363,013	626,018,860	4,090	13,851,461	70,492,692	145,179	4,641	575,036,956	516,497,527	4,144	13,851,461	44,687,968	120,933	4,614	135,326,057	109,521,333	3,853	25,804,724	980,624	4,760
広島県	福山市	574,042,302	482,788,312	3,247	49,576,938	41,677,052	48,743	3,860	553,040,137	466,434,933	3,236	49,576,938	37,028,266	47,099	3,836	21,002,165	16,353,379	3,600	4,648,786	600,062	4,623
大分県	大分市	570,147,112	508,292,060	4,121	11,364,298	50,490,754	59,658	4,623	561,700,119	501,750,535	4,134	11,364,298	48,585,286	58,829	4,628	8,446,993	6,541,525	3,314	1,905,468	938,555	4,279
岡山県	倉敷市	556,195,293	463,796,591	3,194	50,398,458	42,000,244	38,692	3,831	536,820,158	448,705,526	3,151	50,398,458	37,716,174	37,388	3,770	19,375,135	15,091,065	5,380	4,284,070	1,139,714	6,907
兵庫県	西宮市	635,272,794	564,422,937	2,943	10,571,790	60,278,067	195,951	3,313	628,403,400	559,122,452	2,941	10,571,790	58,709,158	194,552	3,305	6,869,394	5,300,485	3,254	1,568,909	572,450	4,217
大阪府	東大阪市	828,985,954	746,890,045	3,571	21,976,448	60,119,461	171,031	3,964	813,551,409	734,540,046	3,571	21,976,448	57,034,915	168,682	3,955	15,434,545	12,349,999	3,588	3,084,546	643,106	4,484
愛媛県	松山市	1,020,197,914	788,567,768	3,560	48,624,211	203,005,945	74,223	4,726	771,896,778	576,815,983	3,473	48,624,211	146,456,584	57,920	4,647	248,301,136	191,751,775	3,851	56,549,361	594,022	4,987
栃木県	宇都宮市	659,390,787	547,889,858	4,355	55,733,391	55,767,538	84,042	5,241	649,134,010	539,927,686	4,369	55,733,391	53,472,933	83,009	5,253	10,256,777	7,962,172	3,559	2,294,605	394,491	4,585
平均		734,001,530	633,392,941	3,778	30,025,335	70,583,254	106,803	4,402	688,316,759	597,320,111	3,768	30,025,335	60,971,313	101,671	4,373	45,684,771	36,072,830	3,840	9,611,941	697,670	4,872

都道府県	センター名	契約金額公民比(%)						母体市区町村人口(人)				60歳以上人口(人)				性別会員数(人)								平均年齢(歳)							
		請負・委任			派遣			男性		女性		男性		女性		全会員		新入会員		退会会員		全会員		新入会員		退会会員					
		公共	民間	公共	民間	公共	民間	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性				
大阪府	豊中市	22.0	78.0	24.4	75.6	0.0	100.0	402,453	191,782	210,671	122,983	53,576	69,407	1,719	1,492	527	255	147	108	298	202	96	71.9	72.1	71.5	69.0	68.9	69.2	72.0	72.1	71.7
長野県	長野市	24.3	75.7	24.8	75.2	0.0	100.0	402,671	195,138	207,533	140,642	62,529	78,113	2,071	1,487	584	293	204	89	376	273	103	71.7	71.7	71.6	68.0	67.9	68.2	72.0	72.2	71.3
宮崎県	宮崎市	14.6	85.4	15.7	84.3	0.0	100.0	402,698	189,727	212,971	131,047	56,814	74,233	1,334	890	444	224	137	87	224	147	77	72.0	72.2	71.6	68.4	68.4	68.3	74.6	73.8	76.3
大阪府	枚方市	18.3	81.7	18.4	81.6	0.0	100.0	404,939	194,959	209,980	130,593	58,486	72,107	2,581	1,922	659	367	239	128	406	256	150	71.5	71.7	70.9	67.8	68.1	67.3	71.9	72.4	70.9
千葉県	柏市	33.6	66.4	36.8	63.2	0.0	100.0	410,033	203,702	206,331	125,707	57,764	67,943	1,504	1,150	354	361	253	108	203	140	63	71.3	71.6	70.4	68.8	68.9	68.5	71.6	72.1	70.4
神奈川県	横浜市中区	3.1	96.9	3.1	96.9	0.0	100.0	412,310	205,138	207,172	148,957	67,517	81,440	1,220	908	312	200	145	55	162	118	44	72.9	73.2	72.1	69.5	69.7	69.2	74.3	74.6	73.5
岐阜県	岐阜市	37.2	62.8	37.8	62.2	10.8	89.2	412,589	197,123	215,466	137,979	60,349	77,630	1,763	1,110	653	280	156	124	184	109	75	73.5	73.7	73.2	69.7	69.7	69.8	75.0	75.5	74.4
富山県	富山市	11.2	88.8	11.8	88.2	0.0	100.0	418,179	202,818	215,361	145,083	63,229	81,854	2,049	1,270	779	255	158	97	323	213	110	71.9	72.0	71.6	69.1	69.2	68.9	73.0	73.4	72.2
愛知県	豊田市	29.1	70.9	29.3	70.7	0.0	100.0	422,947	220,619	202,328	114,216	54,373	59,843	2,359	1,528	831	283	203	80	333	224	109	71.7	71.7	71.9	67.7	67.5	68.4	73.2	73.4	72.6
香川県	高松市	19.4	80.6	22.0	78.0	1.2	98.8	427,400	205,917	221,483	139,302	61,048	78,254	1,854	1,097	757	264	140	124	275	150	125	71.1	71.2	70.9	68.0	68.0	68.0	73.4	73.1	73.9
長崎県	長崎市	42.4	57.6	45.9	54.1	0.0	100.0	432,684	201,363	231,321	160,056	67,314	92,742	1,119	743	376	182	120	62	256	189	67	70.8	70.5	71.4	67.7	67.3	68.5	72.6	72.5	72.9
石川県	金沢市	38.2	61.8	39.3	60.7	33.3	66.7	454,258	219,531	234,727	141,510	61,618	79,892	2,004	1,317	687	304	207	97	306	183	123	71.9	72.0	71.8	68.4	68.5	68.4	73.3	73.5	72.9
広島県	福山市	21.9	78.1	22.8	77.2	0.0	100.0	470,630	228,736	241,894	156,091	69,252	86,839	1,410	974	436	194	118	76	202	142	60	71.3	71.5	70.9	67.9	67.9	67.8	71.9	72.1	71.3
大分県	大分市	14.3	85.7	14.5	85.5	0.0	100.0	478,241	229,591	248,650	151,204	66,821	84,383	1,457	985	472	373	238	135	301	192	109	70.6	70.9	69.8	67.6	67.8	67.4	70.6	71.2	69.5
岡山県	倉敷市	36.4	63.6	35.6	64.4	58.9	41.1	483,547	235,753	247,794	154,505	69,263	85,242	1,457	1,054	403	189	124	65	163	113	50	72.8	73.0	72.2	69.0	69.5	68.1	73.9	74.0	73.8
兵庫県	西宮市	21.6	78.4	21.6	78.4	21.0	79.0	484,560	229,723	254,837	136,117	59,028	77,089	2,238	1,510	728	372	213	159	323	185	138	71.8	72.3	70.7	67.9	68.3	67.3	72.8	74.0	71.2
大阪府	東大阪市	11.7	88.3	11.9	88.1	0.0	100.0	495,615	241,674	253,941	162,510	72,410	90,100	1,601	1,096	505	346	217	129	300	180	120	70.4	70.5	70.2	67.8	68.0	67.6	70.0	70.2	69.8
愛媛県	松山市	28.1	71.9	28.3	71.7	27.4	72.6	516,076	242,491	273,585	167,111	71,464	95,647	2,165	1,312	853	311	186	125	445	249	196	70.2	70.3	70.1	67.1	67.0	67.2	70.0	70.2	69.8
栃木県	宇都宮市	38.3	61.7	38.9	61.1	0.0	100.0	519,904	259,656	260,248	151,847	68,485	83,362	1,613	1,122	491	250	167	83	209	148	61	72.1	72.0	72.3	68.9	69.1	68.4	72.2	72.0	72.8
平均		24.5	75.5	25.4	74.6	8.0	92.0	444,828	215,550	229,279	143,024	63,228	79,796	1,764	1,193	571	279	177	102	278	180	99	71.7	71.8	71.3	68.3	68.4	68.2	72.5	72.8	72.2

中期計画策定委員会の開催状況

- 第1回中期計画策定委員会 平成27年10月19日(月)
 - ・委員委嘱状交付
 - ・委員長選任
 - ・今後の日程

- 第2回中期計画策定委員会 平成28年1月25日(月)
 - ・中期計画策定スケジュールの確認
 - ・センターの現状と課題についてアンケート調査票整理

- 第3回中期計画策定委員会 平成28年2月2日(火)
 - ・センターの現状と課題についてアンケート調査票整理

- 第4回中期計画策定委員会 平成28年3月28日(月)
 - ・現状と課題の取扱いについて
 - ・顧客満足度アンケート調査について

- 第5回中期計画策定委員会 平成28年5月17日(火)
 - ・現状と課題についての改善策の検討

- 第6回中期計画策定委員会 平成28年7月20日(水)
 - ・項目ごとの改善策の検討

- 第7回中期計画策定委員会 平成28年8月24日(水)
 - ・項目ごとの追加改善策の検討について

- 第8回中期計画策定委員会 平成28年9月27日(火)
 - ・項目ごとの追加改善策の検討について
 - ・目標数値の設定について

- 第9回中期計画策定委員会 平成28年10月19日(水)
 - ・目標数値の設定について
 - ・中期計画の構成について

- 第10回中期計画策定委員会 平成28年11月22日(火)
 - ・目標数値の設定について
 - ・実施内容の進行管理について

- 第 11 回中期計画策定委員会 平成 28 年 12 月 5 日(火)
 - ・ 実施内容の進行管理について

- 第 12 回中期計画策定委員会 平成 29 年 1 月 16 日(月)
 - ・ 目標数値の最終決定について
 - ・ 理事長との意見交換

- 第 13 回中期計画策定委員会 平成 29 年 1 月 27 日(金)
 - ・ 中期計画の最終確認について

大分市シルバー人材センター中期計画策定委員会委員

平成 27 年 10 月 19 日から平成 28 年 3 月 31 日まで

常務理事	ゆき の しょう いち 幸 野 正 市	理 事	よし だ しげ き 吉 田 茂 樹
理 事	き もと とし ひろ 木 元 利 廣	理 事	あ べ とし お 安 部 敏 夫
理 事	ふじ もと やす ほ 藤 元 康 保	理 事	よし み ふみ ひろ 由 見 文 洋
理 事	だい ひろ み 台 博 美	監 事	おお きみ かず よし 大 崎 和 吉

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日

常務理事	幸 野 正 市	理 事	と だ よし かず 戸 田 美 和
理 事	木 元 利 廣	理 事	安 部 敏 夫
理 事	藤 元 康 保	理 事	由 見 文 洋
理 事	台 博 美	監 事	大 崎 和 吉

公益社団法人大分市シルバー人材センター中期計画策定委員会設置要綱

(目的)

第1条 この要綱は、公益社団法人大分市シルバー人材センター(以下「センター」という。)の中期的な運営指針となる計画を策定し、もってセンターの発展向上に資するために定める。

(名称)

第2条 名称は、公益社団法人大分市シルバー人材センター中期計画策定委員会(以下「委員会」という。)とする。

(委員会)

第3条 委員会は、5カ年を計画期間とする中期計画を策定し理事長に報告するものとする。

2 委員会は、8名以内の委員で構成する。

3 委員は、センターの役員のうちから理事長が委嘱する。

4 委員会には、委員長を置き委員長は委員の互選とする。

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、平成27年10月19日から平成29年3月31日までとする。

附則

この要綱は、平成27年10月19日から施行する。



公益社団法人 **大分市シルバー人材センター**

〒870-0026 大分市金池町三丁目2番3号 TEL097-538-5575